夕刊
滿洲日報
八月二十一日

日本亡命の白系露人が反露聯盟の組織に着手
勞農內部の動搖に乘じ
ゲ・ペ・ウが嚴重に行動を監視

【東京特電二十一日發】思想問題を中心として日露の國交はます／＼複雜微妙を極めつゝある折柄、日本亡命中の白系露人に依つて世界の白系露人を網羅した反ソウエート聯盟が極秘裡に組織されつゝあるとの情報に日本各地に綿密な偵察網を張つてゐるゲ・ペ・ウは世界各國に散ばつてゐるゲ・ペ・ウを總動員して異常な活動を開始し、警視廳も亦赤白兩系の動靜監視に眼を光らすなどわが國は目下兩系露人暗中飛躍の根據地となるに至つた、即ち亡命中の白系露人チエヘボロフ氏など三百餘名はスターリン獨裁政治と化してゐるソウエート政府中からパリの大使館參事官ベセドーフスキー氏、フインランド駐剳商務官エルシン、ギヤナート氏、パリ商務官マヌクミー氏、神戸のダリバンク支配人ベンリン氏及びゲ・ペ・ウ外國課東洋局長アカベコフ氏などの有力人物が悉くスターリン氏に反抗して續々退職しつゝある隙に乘じて全世界に亡命してゐる白系露人の一大團結を圖るべく去る十三日秘かに東京新宿の某所に會合して密議を遂げ一方神戸に組織されてゐる神戸避難民協會を併合して亡命露人協會と命令した、密議後直ちに世界の同志に檄を飛ばし反ソウエートの世界的十團體聯盟組織に活動してゐるもので、一方チエヘボロフ氏は一切の計畫を胸に秘し廿日夜東京發北平に亡命してゐるホルワット將軍の許に密行したなど緊張ぶりを呈しゲ・ペ・ウは監視と偵察に全特務機關を動員し兩系露人の風雲漸く急なるものあり注目されてゐる

ける白系中に相當伸びてゐると

研究會の常務委員

【東京廿一日發電通】貴族院研究會では新會則に依り來る九月改選さるべき常務委員の半數退任者を決定のため二十日午後四時から臨時常務委員會を開き抽籤を行つた結果左の如く決定した

▲退任者　林博太郎伯、前田利定子、西尾忠方子、藤山雷太、山崎龜吉

▲留任者　酒井忠克伯、青木信光子、立花種忠子、小松謙次郎、絲原武太郎

依つて常務委員會は直ちにこの旨を協議員會に報告來る二十九日協議員會を開き後任の新常務候補者を決定し全會員に推薦狀を發送の手續きを採り九月十日選擧開票を執行するに決し五時散會した、尚有力視されてゐる新常務員候補者は

溝口直亮伯、牧野忠篤子、藪篤麿子、裏松友光子、東園基光子（以上子爵中二名）、大橋新太郎、藤原銀次郎（以上勅選より二名）、濱口儀兵衛、森平兵衛（以上多額議員より一名）

江田島兵學校に行幸

【東京二十一日發電通】大元帥陛下には十月南太平洋に擧行される海軍大演習に際し霧島に御乘艦親しく大演習を御統監あらせられ續いて十月二十六日神戸沖に行はれる觀艦式を臠はせられるが陛下には觀艦式前の御多忙の折をも御厭ひなく江田島兵學校に行幸あらせられる御豫定にて海軍では海軍々務多事の時節を控へ大元帥陛下の軍務に對する御精勵には深く感泣してゐる

陸軍の編成裝備
來月から具體案作成

【東京二十一日發電通】豫て參謀本部と陸軍省で研究中の平、戰兩時兵力量並に編成裝備改訂案は先月中に大綱決定し爾來軍制調査會はこれに基き

一、兵力量改訂形式
二、改訂後の新編成
三、裝備並に設備の改革充實

の三點を中心とする基礎的研究を行つてゐたがこれも二十日の軍制調査會で大體終了し來月より至急具體案作成に着手することゝなつた而して右草案は小磯軍務局長二宮參謀本部總務部長、畑第一部長を以てする特別委員會にて起草される模樣である

共匪進擊し九江危し

【上海二十日發電通】九江來電に依れば湖南より撤退せる共產第五及び第八軍はその主力を江西の萬載、萍鄉地方に集中しその遊擊隊は目下修水、銅鼓、上高等に出沒し各町村を掠奪燒打しこの大軍約一萬八千名は第四軍と聯合し漸次九江に向け移動しつゝあり江西省政府主席は湖南の何鍵氏に對し積極的討伐を依賴したが中央軍の勢力薄き九江又もや新たな不安に脅かされ同地方の邦人は戰々兢々としてゐる

ゲ・ペ・ウの內幕暴露
駐佛露大使館員のべ氏

【ハルビン特電二十一日發】駐佛ロシヤ大使館に在勤中ソウエート政府に叛旗を飜へし一躍世界的に有名となつたべセドーフスキー氏の執筆してゐる雜誌「鬪爭」にソウエート政府の海外派遣ゲ、ペ、ウの內幕をさらけ出してゐるゲ・ペ・ウの海外における實行について興味ある報道を茲に揭げる、モスクワ政府はゲ・ペ・ウを

海外にて 活動せしめるため一ケ年三千萬金留を支出してゐるのだ、この巨額の金がどういふ風に費消されてゐるか？モスクワ當局がゲ・ペ・ウの報道を各般に亘つて得るために賄賂が行はれてゐるのだ、その一例は一九二四年ゲ・ペ・ウは二萬弗をもつてコンスタンチのフインリヤンド領事とベルグラードのリトウスク領事が買收され、二名は本國政府の外交官で且つゲ・ペ・ウの奉仕者であつた、兩者は全くゲ・ペ・ウの代辯者としての性質を有してゐるのである、一九二八年に一名のルーマニーの警察官吏がドイツの間諜となつて一萬弗を給された一番安いゲ・ペ・ウの手先は一ケ月百弗を貰つてゐる、ベルリンには

百名以上 さうした下級のものが活動してゐるのだ王政復興運動者の半數はゲ・ペ・ウの手が廻つてゐる、キリル大公の運動に參畫してゐる者のうちにゲ・ペ・ウの積極的活躍が續けられベルリンで發行せるキリル・ウラヂミルウイチの新聞編輯局にはゲ・ペ・ウの陣營が設けられてあるのだゲ・ペ・ウの經費は中々豫想しない支出がある、其れは黨員自身が現金を拐帶し逃亡することで一九二〇年ゲ・ペ・ウの代表ボクダーノフが五十萬弗を拐帶し、一九二五年にはベルリンの代表者が二萬五千ポンドを持逃げし行方をくらました事件がある

と、尙ゲ・ペ・ウの手は支那にお

關內奉軍買收費は南京代表から手交
張學良氏感情を害せるに乘じ
北方派頻に暗中飛躍

【奉天特電二十一日發】山海關駐屯の東北步兵第二十三旅長馬廷福氏以下連長數名が蔣介石派に買收された事件は既報の如く楡灤駐軍司令于學忠氏が事前に察知し張學良氏に密告したため十四日馬旅長以下

全部逮捕 することを得たので大事に至らず鎭定したがこれがため二十三旅は相當動搖し不穩の形勢を示したために灤東一帶に戒嚴令を布いて嚴重警戒してゐるがその後同地方の狀態に就ては一切報はらず實狀を知ることが出來ないが左程惡化してゐる模樣は無く大體一段落を告げた形である、還安駐屯の騎兵第一師長鄭澤生氏も馬旅長と同樣南方派に買收された廉で懲戒免職されたが同地の情勢も一切傳へられてゐない、奉天留守の文武首腦部は事態を重大視し張學良氏の身邊を氣遣つて航空副司令徐世英氏等を飛行機二臺に分乘せしめ十八日朝

北戴河に 飛行せしめたが徐氏等は張學良氏に面謁してその實在を見屆け張氏より臧省政府主席、榮留守司令等に宛てた親書を攜へて十九日奉天に歸還したのである、留守幹部も漸く安堵の態である馬廷福、鄭澤生氏等の買收問題は二三ケ月前より南京派が畫策したもので奉天に頻繁に來てゐた南京參謀本部第一廳長劉光氏が主としてその計畫を進めてゐたが今回直接馬氏等を買收したのは陶敦禮氏である、陶氏は張學良氏の軍事顧問であるが何時の間にか南方派と氣脈を通じ蔣介氏が張學良氏の態度煮え切らず出兵の模樣が無いのに業を煮やして馬廷福氏等に天津方面出動を促進せしむる爲め陶氏をして買收せしめたものである、陶氏も馬氏も同樣十四日山海關において逮捕されたが陶氏は陰謀計畫の一切を自白した由で買收資金五十萬元は目下武漢に在る蔣介石氏の懷刀何成濬氏から駐奉南京派某代表の手を經て陶氏に渡された經緯も明白になつてゐる

この事件は團結の鞏固を誇る東北陸軍內部に精神的動搖を來すものと觀られ今後の波紋の擴がりが注意されてゐるがこれが爲めに表面兎も角も友好關係になる蔣介石氏と張學良氏の關係に何等かの

變化を生 ずるであらうとも觀られ現に閻錫山氏側は此事件を好機として天津北平一帶を東北

奉天兵工廠が約一千名を淘汰
不穩行動を慮り警戒

【奉天特電二十一日發】奉天兵工廠は經費節減の爲め去る十五日から職員の淘汰を開始してゐるが整理人員は約一千名に達するものゝ如く兵工廠當局は萬一を慮ばかつて廠內に特別警戒を布き不穩行動を防止してゐる、尚今後兵工廠の材料購入は一切長官公署軍用品購買委員會において購入し兵工廠が勝手に購入するを嚴禁することになつた

子爵議員補缺

【東京二十一日發電通】貴族院研究會の選擧母體たる尚友會は二十日午後評議員會を開き大河內正敏子故稅所篤秀兩氏の補缺選擧の件につき協議の結果岡部長景、毛利元雄兩子を推薦するに決定し來る二十八日之が豫選會を開き九月二十七日選擧を執行する事となつた

勞働者の自覺を促す絕好の機會
モスクワ國際勞働會議で
會議秘書長が演說

【ハルビン特電二十一日發】此程モスクワにおいて開かれた國際勞働代表會議では世界革命に關する運動方法、實行、手段等に關し討議したが、參加者は日本、支那、印度、フイリツピン等の代表で會議秘書長は

現在世界は經濟難を絕叫してゐる際であり、この際吾人は日本支那各國に勞働者の自覺を促し革命の目的を達すべきである

と一場の說明をしたと、尙哈府では支那共匪の活動に對し資本主義と腐敗せる官僚の打倒は當然共產軍によつて實行されるもので支那及印度の革命に對し滿腔の祝意を表するものだと放送し、支那共產軍に祝電を發した

新艦艇建造費を米下院握潰さん
委員長フ氏の聲明

【東京特電二十一日發】ワシントン發電報に依ればアメリカ下院豫算委員會海軍分科委員長フレンチ氏は去る十八日來るべきアメリカ議會は各種艦艇新造費支出案を握りつぶすべく、且他面日本及び英國もロンドン條約によつて割當てられた程度まで艦艇を建造せぬであらうとの聲明をなした、大統領フーヴア氏はロンドン條約割當噸數を極度にまで增加することには反對で委員長フレンチ氏の聲明は大統領の右の意嚮を反映してゐるものと一般に觀測されてゐる、ワシントンの海軍當局者も悲觀論に傾き議會はロンドン條約で定められた各種艦船の建造に必要な支出をすら容易には可決しないであらうと豫測してゐる、委員長フレンチ氏の意見は

アメリカが條約で許された範圍を極度まで擴げて海軍の充實を圖ることは至善の策にあらず、それがために莫大な國帑の濫費は議會で承認すべきでない

との說を從來より固執してゐる

激增する日本の人口調査に
歐米の權威續々來朝

【東京二十一日發電通】最近歐米諸國から我國の人口調査に來る者非常に多く今秋も續々來朝する模樣である、オックスフオード大學から二年間「激增する日本人口」を調べ研究のため派遣されたクラッカー氏は二十日神戸から上京帝國ホテルに投宿したが氏は語る

日本の人口問題を研究するための豫備智識として二年半を大學研究室に過しましたが今度は實地研究のため來朝しました、研究目的は日本の人口の激增する原因を究めて將來日本人種が如何に發展するかの結論を得たいのです、研究資料は商工省、農林省、內務省にお願ひします、滿鮮から支那、比島、蘭領印度諸島等太平洋に沿ふた諸國の人種は既に研究濟みとなつて居り日本の調査を終へてこれ等と研究比較したいと思ふ、折良く米國の人口問題の權威ウイルコックス博士や數日後來朝する英國の權威ボーレー博士とも落合はれるので喜んでゐる

滿鐵實行豫算の節約額決定
重役會議はけふ了る

仙石總裁の指示によつて各部經理課では本年度經費及び事業費の節約額を算出中であつたが二十日に各部の算出額を經理部に提出されたので二十一日午後一時半より最後の豫算重役會議が總裁室において開催された、全部の節約額は二千萬圓見當の豫定なるも極秘にされてゐる關係上窺知し得ないが各部中鐵道部が一番大世帶で六八百萬圓位の削減は免れまいと見られてゐる、本年度實行豫算に對する會議は廿一日を以て打切つた

▲兼陸軍省經理局課員一等主計　伊藤義能（關東軍經理部附、三等主計長）片倉衷（關東軍倉庫附、步兵大尉）石原通（關東陸軍倉庫長、三等主計正）轉就任挨拶の爲め廿一日本社來訪

▲渥美直吉氏（元鞍山渥美醫院主）大連轉住開業挨拶の爲め廿一日本社來訪

▲安濃浩氏（航空輸送會社運航課長）廿一日着旅客機にて東京より來連

▲横濱高等工業學校滿鮮視察團一行十五名森村教授に引率され廿一日入港大連丸にて來連

人事

▲堀內一雄（第九師團參謀步兵少佐）平井勇（近衞師團經理部附）

はるびん丸船客

【門司特電二十一日發】廿三日大連入港豫定のはるびん丸主なる船客左の如し

杉山嘉雄、步兵大尉井上晴威、三等軍醫中澤彌長、南滿旅館會社專務横山正男、組谷貞次郎、田中省三、大內成美、勝部辰雄

失業地獄
世界全土に千二百萬人
多いのは英と獨

世界の文明國には凡そ一千二百萬人の失業者がある或はもつとあるかも知れないが右はフランスのピエール・ブルノー氏が發表して居るところである、失業問題の中心は世界に三つある、即ち

ヨーロッパ	六、七〇〇、〇〇〇人
アメリカ	三、五〇〇、〇〇〇人
日本	三〇〇、〇〇〇人

その他を入れて全部で一千二百萬人と見積られて居る

◇

ヨーロッパで一番ひどいのはイギリスとドイツである、フランスには目下のところ數百人の失業者を數へるにすぎぬ、けれどもこれを以つてフランスの天下は泰平で世界の失業問題とは全然無關係だと斷ずることが出來るだらうか、フランスには一九二一年（大正十年）において四萬七千人、一九二七年（昭和二年）には二萬四千人といふ失業者を擁した經驗がある忘れられるにはあまりに早いけれども兎に角今日このなやましい失業地獄をよそにしてフランスだけが涼しい顏をしてゐるのは何故だらうか、——それには多くの理由がある、先づ大戰に依つて失つた多くの壯丁がフランスの勞働力を減らしてゐる、フランスには百五十萬の悲しい失業者がある——彼等は十字架の下に靜かに眠つてゐる、それ許りではない、出生率の問題がある、フランスではいつも產衣よりも屍衣の方が多く必要とされる

◇

アメリカ政府の見積りによると同國の失業者は三百萬人、けれどもこれはあまりに樂觀すぎる、實際のところ四百萬を超過するだらうとさへ言はれてゐる、今になつて見れば（一）間斷なき生產（二）高い俸給（三）濫激なる消費——この三つの原則の上に立つて居るのではないか、アメリカの經濟も行き詰つて來たアメリカの人口は一億二千萬人——年々九十萬といふ新しい消費者を產んで行く、然し同時に又それは數十萬の勞働者を勞働市場に送り出すものである

◇

ドイツには三百萬に近い失業者が居る、ドイツの合理化は最小限の勞働力で最大限の生產をするにある、だから失業者が出來る、けれども戰後のドイツには戰前以上の經濟力が出來た、このことはドイツの失業問題を解決する上に役立つて居るイギリスにおける失業者增加の原因は第一に人口の過剩にある、一九一四年から一九二八年までに——大戰で百萬の人命を失つたにも拘らず——その人口は四千一百七十一萬四千から四千四百三十七萬五千に增加した

イギリスは人口密度の上からいつて歐洲第一である、それに近年全く植民地へ移民が出てゆかなくなつた、植民地が欲するものは農民である、イギリスは工業國で輸出すべき農民を持たない

◇

國によつて人口の過剩に苦んだり不足を告げたりする、日本はどうしても國外に過剩勞働力の捌け口を見出さねばならない、問題はどうしても國際的になる

一九二七年（昭和二年）にアメリカで新しい移民法が出來てからヨーロッパ諸國の對米移民は減つた、即ちイギリスの對米移民は九千三百人から二千九百人に減つたイタリーの移民は十八萬六千から十一萬四千人にポーランドのそれは五萬五千から三萬八千人にドイツは十一萬五千より六萬二千にそれ／＼制限された、斯くしてドイツ、イギリス、イタリー、ポーランド等の過剩人口は國內に閉ぢ籠ることを餘儀なくされ著るしく失業統計を賑はすことになつた

失業問題は決して一地方一國に限られた問題ではない、失業問題解決の鍵は國際協力の中に在る、フランスと雖もそれが爲めに一瞥の勞を吝むものではない——とブルノー氏は言つてゐる

アメリカ 35000,000
ヨーロッパ 6,700,000
日本 300,000

日本歐米失業者數比較表

政策轉換に及ばず
財界は漸く常態に復す
與黨遊說の第一聲

【東京廿一日發電通】民政黨は愈々全國的遊說の第一聲を揚ぐべく二十日午後六時から東京日比谷公會堂に大演說會を開いた、先づ加藤情報部長の開會の挨拶に次で井上藏相起つて世界不景氣のわが經濟界に及ぼせる影響より日本の特殊事情より來る不景氣及び不景氣に對する根本的對策に言及し更に政策轉換論は今日百害有つて一利なきものなりと論じ最後に今日の異常な經濟狀態は漸次常態に復するの徵候が現はれてゐる國民は今日の經濟界を充分理解し徒らに悲觀又は樂觀する事なく一致協力この難關を突破したいと結び約二時間に亘り所信を披瀝し續いて中野正剛氏は不景氣問題を中心に產業振興策につき熱辯を振ひ最後に永井柳太郎氏はロンドン條約問題につき國民に訴へ午後十時過ぎ盛會裡に散會した

演說會場で檢束騷ぎ

【東京廿一日發電通】二十日の民政黨主催の日比谷公會堂における大演說會は時節柄大盛況を呈し午後五時開會前早くも滿員の餘地なく入場を斷られた五百餘名の聽衆は會場入口に殺到して騷ぎ立て警官と揉み合つたので不穩の者約十名檢束され漸く鎭撫した、尚檢束者は午後十時過ぎ演說會終了と共に釋放された

白國社會黨首
本月下旬來滿

【奉天特電二十一日發】ベルギー社會黨首領、前首相ワンデルブルト氏は日本訪問の爲め本月二十一日モスクワ出發、哈爾賓に二泊、奉天に一泊の上北平に赴き然る後渡日する豫定である

大觀小觀

◇長沙奪回の何鍵に宣傳の價値があり、直ちに取つて信用が出來ぬだけ、共產土匪の前途、南京政府として安心が出來ぬ。

◇今度は九江に向つたところ常山の蛇ともいふべく、晉濮平も手が出せず、結局は南京からの援兵を待つ外ない。

◇濟南は奪回したが後門に狼とあつては蔣介石も氣が氣でなく、それにしても北伐のみに沒頭するは何の故か。

◇民政黨も負けずに、まづ東京から遊說の第一聲を揚ぐ。

◇政府黨も在野黨も共に政黨の立場を離れ、國民の立場となつて時局の打開が望ましいのである。

天氣豫報

廿一日晚（南の風）曇驟雨模樣
廿二日（南西の風）曇一時晴

各地の溫度

	十一時	昨日最高
大連	二五・四	二九・五
旅順	二六・五	二九・三
營口	二八・一	二八・六
奉天	二七・〇	二九・三
長春	二六・四	二六・五

滿潮　午前八時四十五分　午後八時五十五分
干潮　午前一時三十五分　午後三時十分

家賃値下げ運動
家主さんはドウ見る……？

家主さん達が口を揃へて唱へるやうに結局家賃は需要供給の關係により定まるもので高い安いの標準は決められないといへばそれまでであるが、現實の問題として大連市の家賃が日本で一番高い數字を現はしてゐるのも事實だ、そこで最近借家人同盟なるものが合法的方法による家賃引下げ運動を標榜して生れたが、之に對し大家主方面ではドウいふ觀方をしてゐるか當つて見る

手荒なことは却つてご損
引下は考へてゐない
佐々木正隆貸付課長談

當行は四百の貸家をもち月額約二萬圓の家賃をあげてゐる、いろ／＼世評を聞かぬでもないが好況時代の割高の家屋が流れ込んだために債權の利子でも稼いでゐるやうにいはれるが、そんなケチな考へは持つてゐない、また高い安いのムラもないつもりだ、ドシ／＼借手があるのだから強ち高いとも思つてゐないそれで只今のところ家賃引下げにつき考慮してもゐない、借家人同盟のとも聞かぬでもないが一方の意思で解決のつく問題ではなし、手荒いことをされては却つてご損ではないかと心得るしかし家賃を供託して合法的に

餘り苦情も出ない
池田操氏談
滿業公司支配人

私の方の民家は約八百戸で毎月の家賃は約二萬圓に當つてゐる家賃値下げについては早くより種々調査研究を續けた結果、比較的高率であつたものに限り最近よりボツ／＼値下げを實行してゐるが今後もこの方針ですゝむつもりである、その率は一割のものもあれば五分引のものもあるといつた具合で別にきまつてゐない、そして最近東拓より引受けるのは原償が餘程安くなつてもをり、借家人よりは餘り苦情に接してゐない、借家人同盟といふのが生れたやうだが私の方でも借主において不服があれば折衝されるのは借手の自由意思だから致方がない

市中側が下げれば
杉山虎雄氏談
大連市役所社會課長

市營住宅は約四百六十戸を抱へ毎月の家賃は一萬圓強になつてゐる、市中の家賃より一、二割位安いつもりでゐるのと年賦償還の義務がある關係から單に借家人のみ利益のために全市民の家賃を引下げるのは却つてどうかと思ふ、然し市中側が現在より一、二割値下げをすればこれに呼應して一二割引下げるのは社會政策上當然であらう、その場合元利金年賦償還計畫は動かす譯にゆかぬからその收入減は外の財源を以て補充せねばなるまい、然し最近の市營住宅は低利資金の利子低下により漸次家賃も安くなり、且つ十年計畫の元利金償却が完了すれば家賃値下も漸次實行しやすくなるわけである

近隣に比べ高くない
高橋滿銀常務談

こちらには約二百戸あり、小さい家ばかりで一萬圓足らずを毎月あげてゐる、家賃の算定は時價主義によつてゐるが隣近所に比較して決して高いとは思はぬ長谷部庶務課長談として家賃完納が保證さるれば一割位引下げてもよいと傳へられてゐるやうだが私共はまだ全然考慮してゐない、元來當行としては時價で賣拂ふ方針でゐるが最近は殆ど買手がない有樣だ

大連をまつ先に方面委員を設置
いよ／＼來る十月一日から施行
神田民政署長 貧民窟を檢分

關東廳では社會生活の改善向上を期し公私救護事業の促進を圖る目的のもとに內地各都市に準じ方面委員制度設置の必要に迫られ具體案を作成中であるが、差當り十月一日から大連民政署管內に設置施行すべく目下準備を急いでゐる、つまり現代社會の實情を考察し

共存共榮 の本義にもとづき隣保相扶の情誼と社會向上の精神とを以て居住民生活の基礎を鞏固にし福祉增進を圖らうと云ふもので、大連に於ける施行區域は貧民區のみに局限せず逐次全市內に及ぼし救貧より防貧または社會調査、生活改善等時流に適した積極的事業の遂行に當り區劃標準を貧民地域、戶口の稀密、通學區域、地理的環境、市區長の分擔區域等按配考慮し四方面、三十六區に分つものである、これが下調査のため神田民政署長は二十日午後

大連市內 に於ける貧民窟を視察する處あつたが氏は語る貧民窟といへば語弊があるが比較的不良住宅區域と目されてゐる松林町、美濃町、二葉町方面を視察した、實に通風採光惡く衞生上遺憾とする小さい屋の多いのには驚いたが、同じ軒ならびでも支那人家屋に比較し日本人家屋は日本人獨特の潔癖な氣性から掃除などは好く行き屆いてゐた、併し家賃はこれ等侘屋でも

一般に高 いやうに見受けられた、方面委員でも出來たら何とか考慮しなくてはならない問題であらう

なほ關東廳では全滿洲に於ける社會事業團體を統一する意味に於て社會事業聯合會をも組織すべく目下計畫中である

仲むつまし

藝妓が夫に離婚請求の訴へ
他の女と同棲したとて

市內逢坂町千代喜家抱藝妓金太郎こと小宮ヤスヱ(二)は沙河口元町七六番地小宮鉦市方小宮鹿藏を相手取り離婚請求の訴訟を廿一日大連地方法院民事部に提起した、理由はヤスヱと鹿藏は大正十三年郷里福岡で正式結婚したが、十五年三月生活難から來連、ヤスヱは前借千五百圓で逢坂町美人館へ身を沈め金龍と名乘つて藝妓となつた鹿藏は前借金を全部受取つて飄然上海へ渡つた、間もなくヤスヱは美人館から千代喜家へ仕替へしたが以來鹿藏からは音信不通のところ、最近突然來連してヤスヱを訪ね借金を踏み倒して逃げて吳れと毎日つき纏つてゐる、ところが鹿藏は上海で他の女と同棲し現在郷里で正式家庭を持つてゐることが判つたので夫婦たることは出來ぬといふのである

タコマ號試驗飛行

【東京二十日發電通】太平洋橫斷飛行機タコマ號は霞ヶ浦に空輸したブロムレー中尉、ゲッティ機關士は每日橫濱から霞ヶ浦に通つて機體整備に當つてゐるが、二十三日は試驗飛行を行ひ愈々壯途に就くのは二十四日以後適當の日を選び出發の時間は午前四時から五時までの間になるものと見られてゐる

パルチザン官兵と交戰
東鐵西部線頗る物騷

【ハルビン特電二十日發】十九日夜東支西部線烏奴耳驛前方で官憲とパルチザンが約六時間にわたり交戰し百十六號列車は立往生した、免渡河、海拉爾一帶はパルチザンの猖獗で危險であるが、滿洲里の邦人はこの危險を冒して三河地方に取引のため隊商をつくり出發の用意中不景氣の滿洲で背に腹はかへられぬからだと

「東京號」露都着

【モスクワ二十日發電通】母國訪問飛行の途にある東善作氏の東京號はベルリンより二十日午後當地飛行場に到着した、二、三日中に東京に向け出發するはずである

女給と愛の巣
行方不明の男

【奉天特電二十一日發】大連逢坂町居住の渡邊彌之助(三七)は本年三月長女の八重子(八)を伴れ家出し行方不明となつたので各方面に手配し搜査中、たま／＼渡邊の友人が來奉した時渡邊と出會し話をしてゐる間に又も行方不明となつたこれを聞き込んだ渡邊の妻ときは夫が確に奉天にゐることが判つたので直にその筋へ搜查願を出したが、聞くところによれば渡邊には元大連ダルニーカフエーの女給で松本某といふ情婦あり同人と手に手を取つて奉天に落ち延び愛の巣を作つてゐるものらしいと

盛會を期待さる
全滿水上競技近づく

全滿水上競技大會は廿四日午後一時から奉天プールに於て開催されることになつたが州內側は黑木、永田、井上、柳井のレコードホルダー及び極東大會出場の支那人選手史興隆ほか多數參加し、州外側はこの强敵に賊軍を破り氣焰をあげた强者揃ひであるため當日の盛況が期待されてゐる、なほ競技種目は左の如し

△自由型五十米、百米、二百米四百米、千五百米△平泳二百米△背泳百米△二百米リレー

一味七名が無電を利用
銀市場攪亂の惡事
上海・營口・大連と連絡を巧にとり
大連署員上海へ急行

最近銀價暴落で市場の人氣が極度に尖銳化してゐる折柄、一部銀ブローカーの手で上海情報が逸早く傳へられ、しきりと銀市場を攪亂しつゝあるを大連署高等係で探知、これ裏面に電波盜用の犯罪が潛んでゐると睨み極力內偵中のところ、果して一味七名より成る第三無電事件が發覺するに至つた──事件の

端緖を 得た大連署では十八日中島警部補、伊藤特務、遞信局より技手鈴江靜雄、電務課次席植田春雄兩氏が犯罪根據地營口に急行、營口署と協力し搜查に努めた結果、大連市櫻花臺百十六番地居住電信法違反前科一犯八須賀廣治、猿渡平、櫻井進、佐々木正治磯本勝、井上博外一名の七名が共謀し昭和三年十二月から上海佛租界霞弄路六三八に無斷送信機を設置し同地銀情報を營口東大道街に設置せるフレードサイセイ式波長四十六の短波長受信機で受け、これを大連市櫻花臺百十六番地の一味の

隱れ家 へ至急電話で通達し巨利を占めてゐたこと判明、十九日午前九時ごろ中島警部補一行は營口署の應援を得營口東大道街で上海より受信中の八須賀、猿渡櫻井の三名を擧げ送信機等を押收引揚げた、目下上海で送信中の佐々木、磯本、井上の三名檢擧のため大連署員が急行することゝなつた、殘る一名は逃亡行方不明で搜查中

某辯護士が計畫に與つたか
用意周到な一味の隱家

一味の無電盜用は極めて巧妙なる方法を以つて行はれ日本官憲の權力外たる佛租界や支那街に根據を置くなど法網を潛るため周到な計畫の下に行つてゐるが、これが方法は某辯護士が策したものだとも云はれてゐる、而して一味の組織は八須賀が一千八百圓を出資して昭盛公司なるものを組織し各々役割を分擔、利益分配を行つてゐた一味の隱れ家たる櫻花臺には地下室に電話機二個を設置し密かに營口より情報を受け市內某々支那錢鈔業に取繼ぎ巨利を占めてゐた、なほ營口で上海から受信してゐた櫻井は營口某樓の藝妓を二千數百圓で落籍し豪奢な生活を營んでゐたと云はれてゐる

厭世の日本青年
鐵道で飛込自殺
ゆふべ昌光硝子裏で

廿日午後十時大連驛を發した長春行き下り列車が同九分、昌光硝子會社裏附近に差かゝつた際、線路側に佇んでゐた日本人青年が突然飛び込み自殺を遂げた、これを知つた同列車機關手千々岩福藏は直ちに急停車してこの旨沙河口驛派出所に屆出でたが、死體は右腕その他を切斷され線路附近は鮮血に染まり目も當てられぬ慘狀を呈してゐた、沙河口署にて檢視の結果轢死者は過般まで大連工場に勤務してゐた長崎市生れの田中重一(二三)と判明したが、

原因は 懷中せる遺書が鮮血に染まつて判明せないため不明であるが、田中は七月郷里に歸國すると稱して大連工場を辭職し去る十五日益濟寮を引き拂ひ友人間では既に歸國したものと思つてゐた程で、その間退職金も相當消費したらしく、內氣な男で親い友達もなく、亦家庭には相當複雜せる事情があるらしく常に同僚にそのことを漏らしてゐたので、今回歸國することゝなつたためそれが原因ではないかと

秋競馬
來る廿三日から前景氣頗る盛ん

大連競馬俱樂部では來る二十三、二十四、二十五、二十九、三十、三十一日の六日間星ヶ浦の競馬場で秋季競馬大會を開催するが、出場馬の登錄頭數は百八十三頭の多數で內抽籤新馬は六十三頭であるその中

齋藤庚氏の大幸號、小南夫一氏の多嘉保號、薄守次氏の香實號増井信次郎氏の鞍馬號、平松平次郎氏の伏見號、內田鐵一氏の那須野號の如きは最も優れた駿馬で、既に古馬を凌駕する練習タイムを現はしてゐる、尙新呼馬は關東廳改良產馬を合せ十六頭で上野氏の天風號、亞羅比亞號、福永氏の豐福號、西園氏の漣號高橋氏の飛龍號、柳氏の瑞寶號等好調を示し前景氣頗る盛である

水上署員の人命救助演習

大連水上署に於ては廿一日正午より海猫島沖に同署所有濟海丸、平安丸の二隻を出動せしめ全署員總出動の下に人命救助作業並に船火事消火演習を行つた、而して飯島署長は總指揮となつて署員を督勵し、假裝溺死者假裝火事を行ひ演習の萬全を期したが、同演習は可なり大掛のもので海務局も應援に出動した

藝妓の衣類を情夫に入れ揚ぐ

市內逢坂町大斗方仲居高岡ハル(二三)は同家の抱藝妓川村キヨ(一九)外數名の藝妓の衣類多數を盜み何れも入質、情夫に入れ揚げたこと發覺、廿日大連署司法係に檢擧された

山內技手

大連民政署官有財產係技手山內茂樹氏は去る十九日朝腦溢血で死去、葬儀は廿三日午後五時葬列を廢し南山麓妙心寺で執行すると

愛讀者へ奉仕の福引景品
けふ市中各商店に陳列

本紙創刊廿五周年並に社屋新築落成記念愛讀者奉仕福引の抽籤は餘すところ十日に迫つたので、豫て發表の各景品は二十日より市內左記各商店々頭に陳列し各位の御觀覽に供することに致しました

景品	商店
ラヂオ兼用蓄音機	柳屋洋品店
旅行用具一式	同
同	浪華洋行
婦人禮裝紋服	伊勢吳服店
同	鈴木吳服店
同	鈴木京染店
特製總桐簞笥	三越吳服店
同	岩倉洋行
同	船塚商店
三ツ揃洋服地	德海屋
同	勝又洋服店
紫檀姿見鏡臺	日支公司
金側懷中時計	常盤舘デワーハウス
クローム腕時計	常盤舘デワーハウス
銘仙座蒲團地十客分	丸三吳服店
同	伊勢屋
同	秩父屋
婦人夏帶	三井吳服店
同	田中屋吳服店
上等白米三斗入	河又出張所
同	三河屋
同	辻利支店

滿洲日報社

俠艶一代男 (32)

米田華紅作　伊藤幾久造畫

おさしみお粂（三）

「まア、か組の頭ではござんせぬか！清吉哥さんではござんせぬか？」

覽亭ばかりが明るく、往來へ灯が射して、そこの路面、土間口の踏臺を蹴散らして、お粂が飛出し入番組か組の清吉の前へ立ちはだかつた。

「おう！これはお粂さんか？相變らず繁昌で結構だな」

「頭はこれからどこへ？幾ら見世物の大蛇が逃げ出しても、急ぎ足に素通りはしどうござんす。鳥渡お寄り下さいな。ね？それとも大蛇が恐うござんすか？」

「何ッ？大蛇！」と、清吉は立ち止つてお粂へ不審の眼を向けた。

「あい、南蠻渡りの大蛇が見世物小屋から逃げ出して、その池へ飛込んだので、大騒ぎをしてゐるのでござんす。新門の若衆さん達も池向ふで、あのやうに見張つて、手取にしやうと騒いで居ります」

「さうかい？」と清吉は始めて合點が行つたやうに頷いて「道理で追ひ出しの鐘も聞えねえ時刻だのに、ならば矢場が店を締めてゐるのが可怪しいと思つてゐた。加之に人ッ子一人通らねえし、何か喧嘩か出入事でもあつて、また血の雨でも降らしたのかと、困つた奴等だと考へてゐたが、大蛇が逃げ出したのかい？そりやア人困らせな騒儀なわけだ。しかし新門の身内にや威勢のいゝ若衆がかつ揃つてゐることだし、心配はあるめえよ。怪我のねえやうにしてえものだ」

黒く、不氣味に澱んでゐる池面を見詰めてゐた。さら〳〵と微風にゆれる垂柳の陰あたり、むつくりと今にも大蛇が鎌首を擡げて、獲物を目がけ飛びかゝつてきさうにさへ感じられる。

「相手が大蛇ぢや油斷がならねえ。それにしてもお粂さん、お前の店だけ開けてゐるとはどうしたことさ、旋毛を曲げた片意地からかい？そんなら緩めにしたがいいぜ」

「御親切に有り難ふ！何アにね、頭がさう仰しやるなら無理に氣味の悪い今夜など、お客のこないのは知れてゐるし、店を開けとくこともないんですが、あんまり世間の奴等が意氣地がないんで、私ア鳥渡勝手にお冠を曲げてみたのでござんす。當る相手もないのに馬鹿の骨頂ですが、南蠻渡りの大蛇が覽亭へ舞ひ込んだとなりやア、差詰め私が人身御供にあがるでしやうよ。どうせ極樂へは行けない身ですから、大蛇の餌に一思ひ、呑み込まれてしまふのも變つた死にかたで、後の世までも語り草になりませうからね」

「悪い了見だ！雨戸を卸いたらいゝぜ」

「あい！お前さんがさう仰しやるなら、店を締めることにしましやうよ。ですが清吉さん！お前さん今夜はこのまゝ戻しませんよ。私が大蛇にでも呑まれて、一思ひに死んで了ひたいなどゝ、突きつめた考へをする捨鉢も、どう云ふことからか？判つてお呉れでござんしやうね」

蛇と同じに執拗な情に燃える瞳に、それとなく意味を持たせ、妙に絡んだ物言ひ！

「田原町からの戻りだ。少し先に寄り道もあるから、そんな話ならこの次にして貰ひてえ」

「と、いつもの傳で逃げる氣かえ？」

お粂は、ぐつと清吉が袢纏の袖を摑んだ。

「おいッ！お粂さん！その池には大蛇がゐる筈だ。物騒な晩だぜ。ふざけた眞似もいい加減にしてくれ」

「だから私ア お前さんに居て貰えば氣強いのさ。矢返し女の小娘相手ぢや、幾ら蝮のお粂だつて薄氣味が悪いやね。お前さんが通り掛つてくれたのは、屹度觀音さまの御利益ですよ。さア清吉さん！棟梁！何をぐず〳〵と考へ込んでゐるのさ」

お粂は、ぐい〳〵とか組の清吉を無理に覽亭の土間へ、座敷の長火鉢の側へ引き摺込んで行つた。

「一寸、お留！世間並に早仕舞ひにするから店を締めてお呉れ！」と、奥の矢返し女へ聲をかけてゐた。

讀者優待映畫會

パ社特作品天然色レヴウ映畫『踊る人生』全九卷

日活時代劇特作品澤田清主演『千丈の紅戀』全十卷

會期　八月二十日から

會場　大日活に於て

會費　讀者階上五十錢階下四十錢

後援　滿洲日報社

ラヂオ

大連音樂學院の納涼溫習會　來る廿三日開催

村岡樂童氏主宰の大連高等音樂院においては來る廿三日（土）午後六時より納涼溫習會を滿鐵社員俱樂部ホールに於て開催するが當日は同院生徒の外同院の出身者にて內地へ遊學中の者も多數出演し、尙大連外人側の舞踊教師パンシン夫人の指導による外人少女の舞踊及び吳泰次郎氏のセロ獨奏等の賛助出演もある筈で、來聽希望者は同院に申込めば無料にて入場券を渡すとの事である

スズラン座お別れ公演

歌舞伎座のスズラン座はいよ〳〵明夜京都へ歸るお別れ公演として明夜より三の替りを上演する事になつた、番組左の如くである。

一、悲歌劇　宮島音頭　一幕
二、新新　ボードビル十曲
三、歌舞伎劇　壺坂　二場
四、喜歌劇　學生氣質　二場

等であり入場料は五十錢均一の大衆料金で好成績である

讀者優待映畫會『踊る人生』晝夜共に滿員の盛況

本社後援の大日活に於ける大衆映畫週間、ナンシー、カロル孃主演パート、トーキー、テクニカラー映畫「踊る人生」澤田清主演時代劇「千丈の紅戀」の二大映畫は昨日より上映されたが晝夜共に非常な盛況で殊に夜間の如きは此の暑さにもかゝはらず階上階下共に大入滿員となる物凄さであつた

若丸圓洲虎若の浪曲競演會　—來る二十五日より—

旣報の如く浪曲界御馴染の京山若丸は二十五日より歌舞伎座に京山小圓の二世を繼承するものと噂されてゐる、京山圓洲加ふるに美聲の所有者として知られてゐる澤虎若、新進の京山若鳳女流浪曲家吉田美代子、京山若一、桃中軒春帆等と共に來る二十五日より歌舞伎座に於て競演會を催す事になつた旣に一行は昨日神戸出帆來連の途上についたが來連の上は定めし好評に迎へられるものと推測されてゐるが、今夏の掉尾を飾るものとして此の浪曲大會は盛況を見ることであらう

もと湖月にゐたおふみさん、吉住小三郎師について稽古中であつた所今度小唐貫の名をもらつて久々で歸連し▲一昨夜滿鐵伊藤氏宅で小會を催したが非常に盛會で、絃は杵屋六代音、中村愛子のお二人であつた▲大日活の「踊る人生」俄然好評、ナンシー、カロルのイットが唯の一夜で大連映畫ファンの間に噂の種となつてゐる▲來週の大日活は「ロイドの一番槍」を上映するが、白藤愛光・久々で與太とシヤレの名解説（？）をやると力んでゐる▲スヾラン座近々に大連を去る、錦を飾るべかりし故郷も、餘りパッとしなかつたらしい。

演藝新刊紹介

▲日活（九月號）表紙入江たか子お互迷惑な紹介狀（立花高四郎）戀の賭事（南部章三）ハンカチーフ（夏川靜枝）其他夏らしい涼しさ一杯の寫眞盛澤山（定價卅錢東京小石川小日向水道町豐國社發行）

▲松竹（九月號）表紙八雲惠美子津田映畫への我が注文（津田耕三）右太右衛門と長二郎に絡む戀（小生夢坊）海邊ロケーション（田中絹代）爆發篇後記（鈴木傳明）等其他裸體美の男女優澤山（定價卅錢東京小石川小日向臺町豐國社發行）

大連 JQAK

八月二十二日午後三時五十分

▲野球連絡放送（實業對名古屋高商）（午後七時三十分より）

▲ラヂオ體操

▲兒童科學講座（大連の街路樹に就て）大連神明高等女學校前田政次郎

▲獨唱イ（春の夜）ロ（菊）大連音樂學校本科滕俣喜代子

▲常磐津（としま）唄北村席かしく、三絃井筒席とめ

▲俗謠イ（追分節）ロ（安來節）唄植田牛狂、三絃植田ハル

▲支那劇（蘇武廟）連東俱樂部々員

▲職業紹介事項

▲料理獻立

▲天氣豫報

東京 JOAK

八月二十二日午後六時二十五分

▲講演（未定）新城新藏

▲運動競技（明治神宮外苑プールより全日本選手權大會狀況水上競技）

▲獨唱とヴアイオリン獨奏　立松房子、松山長谷夫、ピアノ高折宮次

一、ヴアイオリン　小奏鳴曲　ドヴオルザーク作作品一〇〇

二、獨唱　イ可愛娘が散歩すりや船人の小唄　ヴアインガルトナ作　ロ眞珠取り　ビゼー作　ハ鶯　アラビエフ作

讀者優待割引券

踊る人生と千丈の紅戀

八月二十日から大日活で

階上五十錢、階下四十錢

後援　滿洲日報社

讀者優待割引券

踊る人生と千丈の紅戀

八月二十日から大日活で

階上五十錢、階下四十錢

後援　滿洲日報社

船舶の仕役料を一擧八割値上か
支那海關が收入減退に苦しみて 來月の十五日から

支那海關では銀價の崩落による輸出入貿易減退のため自然關税收入の減少を來してゐるが、之と共に從來船舶仕役料は銀建を以て徴收し居り銀安の結果は勢ひ之が

收入減を 生じて居るので今回仕役料一隻につき十兩であつたのを八割値上げ十八兩となすことになつた、即ち營口海關の布告によると來る九月十五日より實施さるゝことになつて居る、從つて大連海關に於ても當然實施さるゝものと信ぜられてゐるが、海關設立の性質上關東廳當局との關係があるため未だ告示するに至らざると共に之を秘してゐるが、總税務司より各海關に對し一齊に之が命令ありたることは疑ふに由なく何れ遠からず告示を見るに至るであらう、船舶仕役料は夜間乃至は日曜祭日等休日の船舶荷役に對し

一隻毎に 午後六時より十二時迄十兩を徴收し、十二時以後翌朝迄の分は更に十兩日曜祭日は午前中十兩、午後も同樣十兩の割で船會社より徴收することになつてゐる、從つて愈々九月十五日より實施さるゝこととゝならば只さへ不況に惱む船會社としては相當の打撃なる故關係方面では寄々協議中の模樣である

昨年に比して九萬圓減少
大連市設五小賣市場 七月における賣上高

大連市設五小賣市場の七月中における賣上高は三十三萬二千九百二十四圓にして前月より四千三百八十四圓を減じ、前年同月より八萬九千四百九十圓を激減しこの減少率は約三割に當つてゐる、そのうち最も甚だしいのは信濃町市場の減少七萬五千九百九十八圓にして沙河口、千代田町兩市場も約四割近く減少してゐる、前月との比較においては小崗子、山縣通兩市場とも却つて相當の増加を示してゐる、各市場別賣上及びその合計左の如し(單位圓)

▲信濃町市場

品目	金額
蔬菜果實卸小賣	二四、八一九
魚類卸小賣	二八、一六七
鳥獸肉卸小賣	四六、九一五
食料雜貨	四八、七五六
生鳥	二、九六五
内部雜	一〇、七七八
外部雜	二七、八六三
小計卸小賣	二九、八五二
計	三〇、〇九五
前月賣上高	一七四、七〇一
前年同月	一五五、五一四
本月對前月比較	二三〇、二一五
本月對前年同月	二三九、五二九
減	三〇六、二一三
減	七五、九九八

▲小崗子市場

▲沙河口市場

品目	金額
蔬菜果實	七、四四三
魚類	二、〇四八
鳥獸肉	四、〇八七
食料雜貨	一、五〇〇
生鳥	一、六〇〇
計	一五、三二八
前月賣上	一三、一六一
前年同月	一五、七四二
本月對前月比較 増	二、一六七
本月對前年同月 減	一、四一四

品目	金額
蔬菜果實	一、〇三〇
魚類	三、九三四
鳥獸肉	一、四五〇

▲千代田町市場

品目	金額
蔬菜果實	一、三三〇
魚類	一、〇三六〇
鳥獸肉	九四〇
外部雜	三、六六〇
計	四、六九〇
前月賣上高	五、一六〇
前年同月	一、〇三〇
本月對前月比較 減	一、五〇〇

▲山縣通市場

品目	金額
食料雜貨	四、二六七
内部雜	九四五
外部雜	一五、三八五
計	二六、〇一二
前月賣上	二七、五九五
前年同月	三七、六四二
本月對前月比較 減	一、五八三
本月對前年同月 減	一一、六二九
蔬菜果實	六、六八一
魚類	一四、八六八
鳥獸肉	三、八四〇
食料雜貨	二四、〇四一
生鳥	一、四二一
内部雜	五、八五四
外部雜	五六、七〇八
計	五二、三三二
前月賣上	五七、六五六
前年同月	四、三七五
本月對前月比較 増	九四八

▲以上合計

品目	金額
蔬菜果實卸小賣	二四、八一九
魚類卸小賣	四四、六二一
鳥獸肉卸小賣	四六、九一五
食料雜貨	六九、九六七
生鳥	二、九六五
内部雜	二一、一二六
外部雜	五六、三二三
小計卸小賣	一二、八七四
計	六、七九九
前月賣上高	四六、四二一
前年同月	七四、七〇三
本月對前月比較	二五八、二二三
本月對前年同月	三三二、九二四
減	三三七、三〇八
減	四二二、四一四
減	四、三八四
減	九、四九〇

昨年に比し七月の大連魚市場不振
不漁と魚價低落にて

大連魚市場の七月中における取引高は數量十四萬六千七百七十三貫金額十一萬二千四百十圓にして前年同期に比すれば魚價低落、並に不漁に伴ふ入荷の減少等のため著るしき不振を呈した、而して本月中の從業漁船隻數は機船底曳網にありては

例年の如 く夏枯季節の操業休止をなすもの多く前年のそれと差異なかつたが、延繩船及び打瀬網等は漁期に直面せるにも拘らず著るしき減少を見た、而してこれら從業船一般の業績も亦頗る不良にして打撃相當甚大たりし模樣である、需給關係は概ね圓滑に推移したがこれは供給量の減少と消費節約、銀價安等に基く需要減退と併行した結果で、單に消極的需給の均衡を保つたのに過ぎないものである、次に魚價は品種により騰落區々の歩調を辿つたが大勢は

卸賣人組合の不正事件の始末
一部市議の策動が奏効か 田中市長これを如何

大連市營中央卸市場卸賣人組合精算事務の不正行爲が問題となるや市當局においては種々考究を重ねた結果、田中市長は確信ある對策を得たるものゝ如く「近日中改善を實施する」旨表明したのは既報の通りである然るにその後二週間以上を經過するも市長は「先づ懇談的に説得して矯正せしむべし」といへる如く組合側に對し折衝したる模樣全然なく各方面に意外の感を抱かしめて居り、或は例により一部市會議員の策動が市長の決意を阻止してゐるのではないかとも噂されてゐる

錢鈔後場延長
來週から實施か

大連取引所錢鈔市場は目下暑中後場繰上として後場は二時半まで取引を行つてゐるが、最近出來高が多く市場が活況を呈してゐるから後場を一時間延長し三時半まで行ふことを二三の取引人によつて主張されてゐたが、昨廿日會の席上取引人納富氏より右の案を提出し大多數の邦人取引人より賛成を得たので今日華商側に交渉中であるが、華商も別に異議はない模樣であるから來週の月曜日あたりから實行されるであらうと

十五銀行減資

【東京二十一日發電通】十五銀行では整理案に依る未拂株金の徴收と新株の失權手續き完了したので、來る九月二日臨時總會を開き資本金を二千萬圓に減資する案等を附議する害である

郵貯全拂手續を改正

【東京發電】從來郵便貯金の全額拂戻手續には五十錢を殘す慣例となつてゐるが、これが殘金の沒收額は一ケ年三十萬圓以上に上り、

運合會社活躍
重役が第一線へ

朝鮮運合會社は從業員の待遇問題並に重役離任問題が圓滿に解決し斯くて運合後に起つた内部的問題が全部解決を見るに至つたので、之れを機會に愈々積極的計畫を樹て大々的活躍戰線に乘出すべく準備を急いでゐるが、鐵道局の自動車代行も略決定せる模樣である、

上海市場に於ける滿洲特産物取引(二)
大連油坊聯合會理事 中西瀧三郎

大豆

滿洲四港より中國向け移出せらるゝ大豆の數量は左の如し

年度	數量(米噸)	輸出總額割合
二年度	三三六、〇〇〇噸	一割七分
三年度	三六八、〇〇〇噸	一割
四年度	三四八、〇〇〇噸	一割二分
平均	三二一、〇〇〇噸	一割三分

即ち約一萬貨車にして主たる移出港は左の如し

港	數量
大連積出	七千三百貨車(三十三米噸積)
營口積出	二千二百貨車
安東積出	五百貨車

當であつて其の主なる仕向先は

仕向先	數量
上海向け	四千四百貨車
廣洲向け	千六百貨車
汕頭向け	千貨車
杭洲向け	五百貨車
厦門向け	五百貨車
其の他	二千貨車

即ち積出港としては大連が約七割を占め仕向港としては上海が約半數を占めて居る而して上海に輸入せらるゝ大豆の過去數ケ年間における

輸入の趨勢 を見るに

年度	數量
昭和元年度	三千二百貨車
同 二年度	五千七百貨車
同 三年度	五千二百貨車
同 四年度	四千四百貨車
平均	四千四百貨車(内大連積四千車)

此の外漢口鎭(長江沿岸)大豆約千車、津浦鐵道沿線大豆約千車も亦上海を中心として集散するので

上海搾油業工廠一覽表

油房名	場所	成立年月	資本額	毎年生産量	同總額
同昌	南市機廠街	光緒三十三年	十三萬 六千元	滿油七千擔 花餅四萬千擔	二十一萬 四千兩
恒豐	浦東十八間	宣統元年	一萬 五千元	棉油一萬二千擔 棉餅八百擔	五萬
穗豐	曹家渡	民國十年	十萬元	豆油三萬擔 豆餅六十萬枚	二百萬
大德新	麥根路	民國十四年	十萬兩	棉油二萬五千擔 花餅十萬擔	五十萬
榮安盛	潭子灣	民國十四年	二萬元	花生油一萬擔 花生餅二萬擔	三十萬

此の外順餘油廠、昌記油廠、生和隆油廠、茂和昌花生油廠、大有餘搾油公司の五軒あり、然し

上海の油房
は大部分落花生、棉實等を搾油し常に大豆を搾油する者は穗豐油廠(一日能力豆粕三千枚)一軒あるのみである、又江蘇及浙江の兩省中における小油房は約一千軒に達すといはれて居る、上海に於ては搾油

ある、而して之等の大豆の用途は食用並に搾油原料となるのであるが上海に於ける油房工場は左の軒である

よりもむしろ食用として多く消費

輸入組合の新規貸付高
七月の統計

七月中における各地輸入組合の新規貸付高は百三十萬三千五百五十五圓にしてその各地別及び商品別内譯は左の如し(圓單位)

組合別貸付高

組合	金額
大連	三八四、五七四
撫順	二六、一〇九
營口	三七、三六三
遼陽	八〇、二七四
奉天	一一〇、〇三八
鞍山	一八八、四一〇
本溪湖	八六、二〇四
安東	一一六、五七八
撫順	一一七、二四八
鐵嶺	四七、一六九
四平街	六四、九四八
公主嶺	一一、五二一
長春	九二、四八七

組合	金額
吉林	一四、六三七
哈爾賓	一五、三四〇
大石橋	一〇、六八〇
合計	一、三九三、五五五

商品別貸付高

品目	金額
米穀	一一五、二五二
薪炭	一〇〇、〇九八
食料雜貨	六〇、七〇六
海産物	一一、一一二
蔬菜果實	二一、五二九
砂糖	五、七〇〇
菓子及原料	三四、〇六一
和洋紙	五四、一三五
和洋煙草	一七、九五二
呉服	九、五六一
綿糸布、棉花	六四、二八三
綿糸布	七、九三七
毛織物	一〇一、四二四
麻袋	一九、九八一
建築材料	一五、四一六
金物機械	一二三、五三八
硝子	五、七四三
時計貴金屬	一九、四三四
皮革	一六、三七九
靴、履物	七七、七九六
圖書文具紙	三九、二四六
小間物化粧品	三七、三七四
藥種	七三、一〇六
世帶道具	二五、六一一
和洋雜貨	三九、四二六
玩具、運動具、樂器	三八、八五四
其他	五六、八二〇
合計	一、三九三、五五五

一般物價 の趨勢に順應し平均一貫匁の價格は金七十五錢九厘にして前年同期に比し貫七錢九厘の下落を示した

日糖安の原因

【大阪二十一日發電通】大阪株式の日糖安は會社の内容悲觀と新株拂込の爲め嫌氣賣嵩んだためである

各重役は自ら第一線に出動して大荷主の諒解を求め出穀期を目標に得意の勸誘に努力してゐる

商議役員會

大連商工會議所では二十三日午後三時から役員會を開催左記の件を附議すると

一、臨時總會提出議案に關する件
二、製鋼事業特別委員會設置に關する件

兩行株主總會

正隆銀行では既報の通り廿二日午前十時から株主總會を開催滿洲銀行も同日午後一時から開催さる

官銀號預金利息を復活

遼寧省財政廳では地方預金者の利益擁護のため今回官銀號に對し地方の預金利息を定期一分當座六厘復活し且つ利息は毎月算して元金に繰入るべしと通達した

殺蛆劑の免税申請

「ベルミン」といふ殺蛆劑は滿鐵中央試驗所の製劑にかゝり滿鐵方面においては年額十噸位使用されてゐるが、右はアルコールを主成分とするので一升二十八錢の税金を課せられてゐる、それで試驗所では目下これが免税を申請中であるが、若し免税になれば餘程安値になるので一般の消費も激增するだらうとみられてゐる

内地産の松茸
京城で五十七圓

京城へは内地の長崎山口産の松茸が毎日五、六百匁づゝ入荷するが値段にお構ひなく一流の料理屋へ買はれて終ふので是迄市場の値段は付けられない有樣であつたが、二十日は一貫五十七圓で取引が出來た、併し大連の市場へは例年先づ朝鮮物が出廻ることになつてゐるから尚十四五日後でなければ見られまいと云ふことである

國際見本市を開催

大阪市主催の國際見本市開催計畫については屢々報道したが、愈々昭和六年七、八月頃を期して開催することになつた

中西理事出發延期

大連油坊聯合會理事中西瀧三郎氏は二十日内地へ出張の筈であつたが、事務打合せの都合上二十二日出發に延期した

◇…市營中央卸市場改善問題は可なり古

市況 特産
銀の強氣配で各品軟調

今朝の市場は銀市の強氣配を眺め各品共に概して軟弱商狀に推移したがとくに大豆は賣崩の賣りで一段の下押しを呈した

◇定期前場(銀建)

▲大豆(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月末	七三〇	七三〇	七二〇	七三〇
九月末	七三〇	七三〇	七二〇	七二〇
十月末	七四〇	七四〇	七三〇	七三〇
十一月末	七三〇	七三〇	七二〇	七二〇
十二月末	七一〇	七一〇	七〇〇	七〇〇

出來高 三百十六車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月限	二四二〇	二四二〇	二四一〇	二四一〇

出來高 六千枚

▲豆油(軟調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
九月限	二三五〇	二三五〇	二三四〇	二三四〇
十月限	二三四〇	二三四〇	二三三〇	二三三〇
十一月限	二三二〇	二三二〇	二三一〇	二三一〇
十二月限	二三〇〇	二三〇〇	二三〇〇	二三〇〇

出來高 六千箱

▲高粱(低落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
八月末	四三〇	四三〇	四二〇	四二〇
九月末	四五〇	四五〇	四四〇	四四〇
十月末	四六〇	四六〇	四五〇	四五〇
十一月末	四六〇	四六〇	四五〇	四五〇
十二月末	四六〇	四六〇	四五〇	四五〇

◇現物前場(銀建)

▲包米(出來不申)

市場電報(廿二日)
銀塊及爲替

倫敦銀塊 一六片十六分ノ十一
同 先物 一六片十六分ノ十一
紐育銀塊 三十五仙四分ノ一
孟買銀塊 四十七留比十六分ノ五
英米爲替 四弗八十六仙十六分ノ一
米日爲替 四十九弗十六分ノ七
米支爲替 四十弗八分ノ一

棉花

●米棉(換算三〇錢高)

限月	價
現物	一二仙三五
十月	一二仙三〇
十二月	一二仙五五
一月	一二仙六九
三月	一二仙八四
五月	一二仙九五

●印棉

品名	價
ベンコール	一五四留比
ヴローチ	一八〇留比
オムラ	一七六留比

株

今朝北濱の株は錦紡新五十錢安、大株新五六十錢安、東京短期の新も十錢安とボンヤリを入れ當事であつたが五品新豆は珍しく商内が彈んだ

福助十二月限 一二四、八
同 一二五、〇
同 一二五、二
同 一二五、一
同一月限 一二五、四
出來高 七百二十梱

錢鈔
利喰ありて鈔票引安

今朝の海外材料としての倫敦銀は十六片十六分の十一と(十六分の一安)先物は十六片十六分の一と(四分の一安)紐育は三十五仙四分の一と(四分の一高)孟買は四十七留比十六分の五と(十六分の七高)、滙兌は七十三兩二〇、大洋は九十三兩六〇、日米は四十九弗八分の七、米英は四弗八十六仙十六分の七と、米支は四十弗八分の三高と、標金は五百三十四兩三と寄り三十四兩五と止め當地の銀價は寄りであつたが引前利喰ひあり安して止めた

◇定期取引(單位錢)

定期喰合高(二十日現在)

品名	數量	前日對比
大豆	二八五五車	
高粱	七三二車	
豆粕	二〇九千枚	
豆油	一二八〇百箱	

滿洲日報

婦人世界

「婦人世界」の近頃の評判は白熱的ですこの本號の如きは特に大評判

九月特輯＝ステキな＝結婚難の解決號

結婚は望んでゐても良い配偶者の見つからない男女は、本誌を御覽下さい、たちどころに良縁が得られます。結婚難の時代、みすく婚期を逸し給ふな

◎媒酌上手な人ばかりの座談會（結婚難打開法・見合ひの心得・寫眞の撮り方と媒酌失敗談・婚約中の成功談など…）

如何にすれば良縁が得られるか？五夫人のお話

◎男女十人の赤裸々な打明話（今日の求婚男子が求める娘は？・求める青年は？）

◎縁の遠い娘・近い娘

▼かゝる娘に結婚難なし…三輪田女學校々長
▼縁の遠いのは親の責任　市川府立第一高女長
▼氣立のよい健康美の娘　根來東京女學館監事

◎縁遠かった私は如何にして結婚難を打開したか（體驗から得た七ヶ條等二篇）

◎不具の子を結婚させた體驗（セムシの娘を結婚させた親）

◎進まぬ結婚から不幸になった實話（二人の方の涙なる打明け話）

縁結びのまじなひ（不思議にきく）

？彼女は何故結婚しないか

▼關屋敏子さんはこう仰言る
▼吉屋信子さんはこう仰言る
▼水谷八重子さんはこう仰言る

◎不具の夫を助けて發明を完成させた妻の美談

兩腕を失った元三井鑛山技師川島氏夫人の涙ながらの純情美談！十年の研究を助けて完全な義手を發明されました

◎醜い出齒や亂杭齒が一週間で治る（飯塚ドクトル）

◎上手な離乳法の研究（必ず女醫ヒ讀）

◎ツワリはこうすれば必ず治る（小倉醫學博士）

◎暑中の花の水揚秘傳卅五種

◎効驗神の如き民間藥草四種

◎山形縣の妊娠調節村を訪ねる…

六十八歳と六十歳で結婚した老夫婦訪問記…
コレはまたステキに尖端的な結婚である……（記者）

初秋の服裝を語る　一問一答……早見君子

○帶と帶止の新しい傾向
○日焦を利用したモダン化粧
○服を美しく見せるお化粧法
○クリーム、香水、白粉の知識
○我家の變った貯金法

特輯　初秋料理の拵へ方壹百種

◇子供中心のお月見料理七種
◇新芋を應用のおやつ八種
◇果物を應用のおやつ七種
◇鑵でできるお料理十二種
◇火を使はずできる料理八種
◇夏むきの支那料理五種
◇食慾のすゝむカレー料理六種
◇初秋向きの新考案料理三種
◇我が家自慢のずいき料理七種
◇我が家自慢の初秋料理十種
◇風變りなナマズ料理二種
◇九月中の献立はかうなさい

◇若返りの新榮養料理
……七種の拵へ方

實用欄（此外記事滿載）

▼夏から秋の新育兒法卅二ヶ條
▼幼兒の言葉使ひの導き方
▼五分間化粧と五分間結髮
▼初秋向きの男兒服三種
▼女學生の通學服の作り方
▼張物を上手にする秘訣
▼テンカンや低能兒を持つ親へ
▼口の臭いのは斯うして治せる
▼子供に寢冷えさせない方法
▼四十年奉仕の老司厨宮中料理を語る
▼初秋用のベビー服の作り方
▼誰にも出來る簡單な蠟纈染
▼衛生バンドの作り方

停車場の告知板をめぐる世相
停車場の告知板にかゝれた傳言をたよりに記者二人が大活躍！エロ時代の男女の道行がスツカリわかる

映畫撮影所秘話
田中絹代の離婚、松井潤子のアイビキ、蒲田撮影所の異理探求、映畫の部、蒲田の裏と表とのスツパ抜き

新連載小說　女性鉄則　貴司山治
今や女性間に白熱の人氣作者が愈々執筆する大長篇傑作小說

◎花の十字路（佐藤紅綠）　◎街に展く窓（林房雄）
澤田正二郎（川口松太郎）　山の娘（大佛次郎）

◇價五十錢　送料貳錢五厘　東京西銀座　東京京橋　實業之日本社　振替東京六番◇

大連市信濃町岩代町角
三根眼科醫院
電話六四一〇番

大連市紀伊町建築協會三階
共同建築事務所
工學士　小野木孝治
工學士　横井謙介

婦人公論

九月＝男女婚期の惱み號

純への絕縁狀

愛憎の渦中に喘ぐ　原女史から

阿佐緒女史から、石原純博士へ贈られた哀切を極めた、最後の訣別記です。今から十年前、戀愛の最尖端に立って放膽に行動したお二人が、愛の崩落を痛歎する。何があの強力な灼熱の戀を滅ぼしたか五十男の生理とその妻の激しい妬心を描いて精細をきはめ、夫婦間の愛慾葛藤をまるで目前にくり展げて見るやうです。憐みの十年間の告白——これこそ女史が涙を以て世に贈る愛の清算書であり、同棲生活の敗北記であり、生命がけの報告書です。人妻必讀の記事であると共に、未婚者絕好の教訓書。

十六日發賣

人氣集中！意氣冲天！
おお！婦人公論時代が來た!!

斷然大飛躍の本誌を見よ！

こんどこそ賣切れぬ中に

婚期に立つ青年男女へ……土田杏村

求めて得ざる結婚の惱み
▲千葉龜雄太郎　▲岩下燕子　▲坂井哲三
▲並木とも子　▲山野守雄　▲伊東笑子

結婚準備時代を如何に過すべきか……宮田修

早婚晚婚の醫學的考察……正木不如丘

婚期戰線異狀あり……和田邦坊

ある婦人との對話……島中雄作

日曜結婚式の話……本誌記者

名門岩倉家に春甦る……壬生瑛子

ソヴエト・ロシヤの性生活……大竹博吉

愛兒の衛生寢卷……
足袋付パジャマ……楠原あや子
白地の和服……竹內蝶子
子供の寢卷……小林光子
ナイト・ガウン……西村ゑ子
便寢卷……永井綾子

愛すべき蔓草
「戀の火遊び」を恐れて東京を逃出した宇野女史が再び舞戾つて手を摑ぐやうな危險な戀を摑む。二科の東鄉青兒畫伯との戀の眞相。

夫の仇をうつ革命の女
斷髮ロイド眼鏡嘗い服左手に翡翠の腕輪を嵌めた中華民國國民黨宣傳部主任鄧蕙芳女史、彼女が大夏軍民の仇をうつた新戰國男話。

私はなぜ斬られたか
深夜劇場から旅館への歸途、兇漢に襲撃され七ヶ所の傷を受けた女優美狮子斬り込彼女自ら筆をとつて同間の事情を闡明にした

毒死した少將の令孃
十六の春を愛する少尉に捧げ棄てて失戀の奈落に突落された彼女がダンサーの群に入り更と變度か結婚し死を選ぶまでの失戀狂態

素人經營の婦人新職業
どこに不景氣の風が吹く？――ここに立つ婦人の新職業――これならば誰でも出來る

フアンの手紙——及川道子

モデルの供養

◆綱田里見淳
◆民淳

結婚難種々相
賣れない娘
秋の手の化粧法
私の洗髮法
名士の朝食…諸家

東京丸ビル
中央公論社
振替東京三四番

初秋……吉田絃二郎
初秋の戀……川路柳虹

内外時評……山川菊榮

モダン・マダム心得帳
初秋の手藝
婦人スポーツと衛生
胃腸病と神經痛
初秋のスピード美肌室
凉季の漬物
私の顏……東鄉青兒・岡田嘉子

遠稻妻……中原綾子
秋づく雨……土屋文明

娘「秋子」を語る……田村西男

若夫婦の家計簿
共稼ぎの生活……あざみ
モダン簡易生活……鶴岡みさほ
新婚半年の醫師……野村京子
七十五圓にて貯畜……山本靜子
健康保險の話……小汀利得
婦人記者列傳……杉並喬吉

問題のモデル小說◆
女給

僕の見た彼女　菊地寬

おゝ、母性愛の權化小夜子!! 小夜子のその後はどうなつた？
小夜子のために、某百貨店の私設刑事も泣けば、W署の司法主任も泣いた。下宿のおかみさんも泣けば、その子供を貰ひに來たある夫婦も泣いた。……

果然、女給の殺人的人氣は彌が上にも狂騰し、夏がれの書店に大番狂はせを演ぜしめた。第二回分愈々發表、貴女の涙を氾濫させねばやまない場面の連續。

大好評讃絕此の書ひとたび現はれて大衆文藝の方向に革命的變動を起す

猶太人ジュス

ジュスのやうな男が其邊にゴロゴロしてゐる、黃色猶太人ジュス。ジュスの腦味噌はソツクリその儘資本主義のカラクリを象徵したものだ。東京丸ビル中央公論社發行

フオイヒトワンゲル著
谷譲次譯
四六判七百頁
定價一圓五十錢
送料內地十二錢

極光　里見淳
（我が描いた中年の大一婦人の愛戀狂亂繪）

ミスター・ニッポン　群司次郎正
（怪奇なる生命保險會社の內幕の暴露）

肉身の殺人　濱尾四郎
（法醫學者の悲劇、虐待の連續に泣く兒童の實小說）

遍路行　下村千秋
（一純情の戀の不幸に泣き、悲しき尼僧の哀しき遍路の譜）

江戶巷塵譜

座談會
國產品獎勵と批判
出席者
●岩崎喜久榮 ●ドロシー東佐譽子
●メイ・ウシヤマ ●服部和子
●小野寺長治郎 ●古川武
●大江すみ子 ●南谷良知 ●三澤

社說

繫船時代と古船の整理

[illegible]

を極めてゐることは事實であるから、冬期に向ふに從ひ北洋材の積取り終了し、結氷航路の出現等のため、本年內の繫船百萬噸に達すべしと觀る向きあることも、強ち否定し去るを得ない實情にある。かくて近海における極端なる惡化を脫し、その船腹を減少する一策として、大型船舶を海外に出稼配船せんとする機運は愈々濃厚となり、日本船主協會では、過般來屢時會合協議の結果、政府筋に對し局面打開策樹立に關して極力運動を試みる所があり、遞信局に於ても、從來の郵便定期航路補助以外に、遠洋航路補助として年額五百萬圓、明年以降三年繼續千五百萬圓を支出するに內定し、大藏當局の諒解を得た模樣であると傳へられてゐる。

◇

從つて現下の本邦海運界に於ては、(一)如何の程度に繫船を斷行し得るか、(二)如何の程度に近海の大型船が遠洋出動を爲し得るかが興味の繫つて存する所である。然しながら歐洲方面における市況もさして捗々しきものがないし、加ふるに六百萬噸を越えんとする巷大なる繫船が、絶えず市況を脅威して居るから、今秋に於ける新穀出廻期となつても、例年以上は勿論、それ程の昂騰を期待するは困難ではないかと思はれる。何れにせよ、現在判斷し得る限りに於て、運賃市場の不況が尚當分持續すべき事實は依然として眼前に橫つてゐる。但し悲況の愈々深刻なるに從ひ吾人の注意を喚起するものは古船の整理問題である。古船の整理は數年來論議され、そ[illegible]……斯界の進退極まれる海運界の現窮境に對する最も堅實にして又最も納得の行くらしき救濟策は、老齡無能船の絶滅にある」としてゐる。即ち繫船なかば運賃の良化次第何時にても就航することゝなり從つて再び市況を惡化せしむるけれども一度船舶が解體さるれば萬事は之にて終りを告ぐるからである。

◇

由來船舶はその建造せられたる目的以外に殆んど用途なく、若し何等積むべき貨物がなければ、其の存在は全く經濟的浪費と云ふの外ない。現代は須らくスピードの時代である。古船を整理して優秀船建造の急務なることは幾度か識者によりて唱道せられてゐる。繫船も或る意味に於て一種の古船の整理に外ならぬが現在の如く新造船の價格低廉なる際に於ては、古船を解體し賣却するの犧牲を拂ひ他日に備ふるの英斷こそ、船主にとつて自ら生くるの途ではあるまいか。

中央軍が北進を中止し その主力は南下徐州へ
奉天派に氣兼ねしての行動か
平津地方は一と安心

【北平特電廿一日發】濟南附近に在る中央軍は十、十三、六十、六十一、二十の五師團で右は黃河を渡り北上することを取止めにし十、十三の兩師は近く南下徐州に向ふことゝなつた、北上取止めは奉天派に氣兼ねした結果で平津地方はこれが爲め一と安心の態である

傅氏北戴河へ急行
張學良氏と重要な會見

【北平特電二十一日發】閻錫山氏と會見して軍事的諒解をなした傅作義氏は奉天派の諒解を求めるため本日正午北戴河の張學良氏を訪問したが成功すれば重大な結果を齎すことゝて注目されてゐる(寫眞は傅氏)

山東省政府
愈よ濟南に復歸

【青島特電二十一日發】山東省政府青島辦事處は濟南の奪回と同時に各機關及び中央直屬の各稅局幹部が濟南に復歸する事用特別列車は十九日午前三時廿分青島驛を發した

北方政府樹立期
相當の時日を要する
鮑貴卿氏の來連談

前陸軍總長鮑貴卿氏は二十一日天津より入港の河南丸にて來連したが時局から同氏の來往は注目をひいてゐるが「本人は何等時局に關係があるものではない、只自分の息子が南滿醫大に在學中だが病氣と聞いたので見舞旁々來たのだ」と冒頭し最近の北支狀勢につき語る

自分は長らく天津に居つたもので時局の渦とは遠のいた生活をしてゐたものであるが南軍の濟南奪回後天津方面には色々な流言が放たれ人心動搖してゐる。本船の出帆前の情報には德州はまだ北方の手にあるがこれが陷いれば天津があぶないので一時商家ではビク〱物である、それに最近は北方は種々な軍隊の集から仲間割れが出來それに軍費の不足で士氣沮喪して慘めなものである、北戴河における學良氏は頗る元氣らしく孫傳芳氏と再三會見してゐるが北方政府樹立までにはかなりの時日を要するだらう

張學良氏に副司令就任督促
吳鐵城氏が北戴河へ

【奉天特電二十一日發】國民政府代表吳鐵城氏は二十一日午後五時四十五分發滿鐵線で營口經由北戴河に向つた、吳氏は馬福廷事件に關して奉天を去るとの說を否認し張學良氏が南京軍の濟南奪回と同時に陸海航軍副司令に就任するといふ當初の諒解を實行しないので就任督促のために行くのだと稱してゐる、なほ一行は吳鐵城、葛光廷氏外十二名で北戴河には約一週間滯在の後歸奉すると

李、韓聯合軍
今後の作戰

【青島特電二十一日發】中央軍が濟南の奪回により膠濟線上の戰局は一先づ落着したが李、韓聯合軍の主力部隊は今尙青州にありて淄河の鐵橋修復をまつて更に西行張店、周村、濟南に集結するらしい而して此後聯合軍の配置について聞くところによれば韓復榘軍は膠濟線上の警備に當り李抱永軍は一先づ濟南に集結し改めて津浦線に配置さるゝ模樣である

濟南奪回を策す
閻氏自ら陣頭に立ち

【北平二十一日發電通】閻錫山氏は津浦線北段の形勢重大に鑑み從來の第二、第四、第五、第六各路軍を合し第三方面軍翼軍を組織し閻錫山氏自ら總司令として指揮に當り不在中は張蔭梧氏を代理とする旨發令した、尙閻氏は近く太原を發し德州に赴いて濟南奪回を期すべしと

谷課長南京訪問

【東京廿一日發電通】外務省亞細亞局谷課長は休暇を利用し二週間の豫定で明廿二日東京發上海、南京を訪問重光代理公使、上村領事と會見協議することゝなつた

高等學校改善
重要點

【東京二十一日發電通】文部省では高等學校の制度改善問題を來る十月上旬開催の文政審議會に諮問すべく去る十七日の協議會の意見をも參考にして目下具體案を作成中であるが高等學校を大學の豫備校として勅令の改正を行ふ問題は一部少數者の意見として默殺する事にした模樣である、而して今回の改善案の重要點は

一、高等學校を現在の高等普通教育完成の機關として存置し而して高等學校の卒業者は全部大學に入學出來るやう高等學校の生徒定員を或程度迄減少し大學の方は現在の設備經費の範圍內で出來るだけ定員を增すこと

でこれに關する詳細な具體案は九月中旬頃迄に完成する豫定である

チ氏ロンドン條約非難

【ミニスター二十日發電通】前大藏大臣イギリス保守黨下院議員ウインスター、チャーチル氏は二十日當地保守黨祝賀會にて演說し政府を非難しロンドン條約問題については「條約の結果英國海軍は第一位から第二位に落ちた、將來亞細亞に紛議を生じ英佛衝突するとせんか英は亞細亞よりの食糧移入の道を絶へたれん」と述べた

樞府ナンセンス
不老門には日月永し
元氣でお揃ひの精查委員

▼…樞密院の顧問官といへば、若くても慶應年間少し古い齡ぶれでは文久年代、なほ溯つては嘉永から弘化といふ古色蒼然たる人ばかり

▼…從つて樞府のお舅さん方といへば、身體の自由が利かないかはり、口の矢釜しいヨボヨボな爺さんと想像を逞しうし、殊にモボモガの蹴に至つては失禮にも「德川時代の遺物」位に見てゐる不心得者も尠くない

▼…しかし年齡の多いといふことは、長壽を意味して不老門には日月永しとかや、陛下の側近に奉仕するお歷々であれば、昔ふりし時代色こそ却て珍重すべきである

▼…軍事參議官會議では海相が散々にいぢめ拔かれた末樞密院に廻された軍縮條約案も下審查中に誤謬の發見やら、筋書以外の奉答文問題まで持ち上り審查委員附託前に飛んだ餘興を演じたがこれも倉富議長が一切の行掛りを捨て委員會に臨む腹を決めて一段落となりいよ〱宮城內のモダン樞府事務所で、去る十八日第一回の審查委員會が開かれ政府、樞府の論戰の幕が切つて落されたその直前倉富樞府議長を赤坂丹後町の質素な議長邸とも見えぬ邸に訪問する

▼…取次の女中さん「條約案のことなら一切御面會は出來ません」と、政府が奉答文の提示を拒絶したと同樣斷然拒絶、そこで、今日は先生の銷夏法についてのお話を承りたいといふと、玄關に現れた木綿の浴衣姿で、記者を眺めに、如何にも法律で鍛へ上げたやうに極めて無愛想の表情で語るのが問題の御本尊だ、頭をいがぐりに

▼…「いや私の銷夏法は家に居るといふ以外には何もありません」といひ乍らぼつ〱語り出す

「以前は酒が非常に好きで、晚酌を樂しみ二、三合から、多い時には、一升位飲みましたが三年前に腦貧血で倒れたので、それ限り好きな酒も一切やめました、趣味といふものは、何もありません、朝は五時に起き夜は大體八時に寢ます、運動は散步位です、一寸健康體のやうに見えますが、こう見えても凡ゆる病氣を持つてゐますよ」

▼…そこで、適當の時期を見計らつて條約案の問題を持ち出すと「それは初めからの約束ですから何も言へません」と笑ひながら客へてスツと奧に消えてなくなつた

(寫眞は第一回委員會の樞府事務所入口にて、上右から、倉富議長、平沼副議長、伊東委員長、下右から山川、河合、田の各委員)

經常、繼續費中から一億圓捻出の方針
大藏省の大節約交涉に對して
陸海兩省の承諾困難

【東京電二十一日發】大藏省では昨年度豫算編成に當つて歲入減補塡と新規要求の財源の爲め約二億圓を捻出しなければならぬ事情もあるので豫て各省の普通經費及び既定繼續事業費について大々的節約を計畫し各省の物件費を主とする普通經費總額約四億圓に對する約一割五分及び既定繼續事業費總額二億一千餘萬圓に對する約三割見當の打切り又は節減を行ふ案を樹てこれによつて少くも一億見當の財源を捻出する意氣込みである、然るにこれら既定經費については既に五年度實行豫算において前後二回にわたり相當多額の節約を行ふてゐるので各省とも如何に物價低落の際とはいへ大藏當局で企圖するやうな大節減は實際問題として至難であるといふ態度を執らんとしてゐるが、ことに各繼續費の中には海、陸二省分が約半額を示しまた既定經費においても軍部の分が多額を示してゐるのでこれを實行せんとすれば勢ひ軍部に對して最も多く斧鉞を加へざるを得ない狀態にあるこれに對して海軍は國防補充計畫の方は新規財源を要することであるから我國民負擔の輕減を計るといふ見地よりも好いが、既に我が財政計畫上確定してゐる繼續費其他の既定經費を更に減額せしめむとする要求には到底應ずることが出來ないといふので可成り強硬な態度を執つてゐる、一方陸軍側でも大體海軍當局と同樣の意嚮をもち、一致の態度で大藏當局との交涉に當らむとしてゐるが近く開かるべきその下交涉においては兩者の間に要求上相當の懸隔を生じその解決までには幾多の迂餘曲折を見る模樣である

兵卒の教育上將校を增員
軍制改革に際し考慮

【東京電二十一日發】前二回の軍制改革に伴ふ常備軍の減少に應じ陸軍では陸軍士官學校の定員を漸減した結果常備軍における中少尉の數が激減して兵卒の教育上に不便を來しをるのみならず戰時動員の際の小隊長(中少尉)の大部分は一年或は十ケ月だけ教育を受け幹部候補生出身の少尉を以て當つるほかなき有樣であるから陸軍では今回の軍制改革に際し左の如き方法をもつて各將校の增員を圖るべく目下銳意研究中である

一、陸軍士官學校の定員(現在毎年三百六十名募集)を若干增加すること

二、少尉候補者(下士出身)の定員(現在毎年約二百名募集)を相當增加すること

三、下士出身將校は定年の關係で佐官まで進級することは困難なので今後は少尉候補生の年齡を低下してドシ〱上級に進級せしむる方針を執ること

失業者八ケ月に十一萬人增加す
效果少ない救濟事業

【東京電二十一日發】內務省社會局の調查に依る殺人的經濟界の不況の祟りで工場、鑛山、商店などの勞働機關からロツク、アウトされて働らくも働けぬ失業者群は日を逐ふて激增し本年五月一日現在における給料生活者八萬四百四十四人、日傭勞働者十二萬二千六百八十八人、一般勞働者十六萬五千三百九十一人、總計卅七萬八千五百十五人の推定失業者が發見される而も本調查開始當時の昨年九月一日に比較すると僅に八ケ月の間に十一萬人の失業者群を激增した事實が瞭かで、それら失業者大衆に對する當局の救濟事業の程度を觀るに、當局調查に係る失業救濟事業中、前年度より本年度へ繰越したもの、四年度に認可した五年度事業、五年度において認可し、或は認可すべき事業の統計は事業費總計五千四百五十萬六千圓勞力費千四百八十三萬一千圓勞働者使用延人員八百二萬八千人、これに對する國費補助額二百五十萬五千圓、起債額三千百八十六萬九千圓の巨費を示してゐるが八年度までの繼續事業で當面の急場に處し得る五年度事業中一般勞働者の失業救濟事業は事業費二千六百八十二萬七千圓勞力費千百六萬三千圓△勞働者使用延人員五百九十六萬八千人これに對する國家の勞力費補助額二百四萬圓

一方インテリ階級の失業群救濟事業は事業費四十七萬五千圓、勞力費四十五萬九千圓、失業者使用延人員二萬八千八百人、國庫の勞銀補助額四十一萬六千圓

ところで一見この計數で觀察すると一般勞働者は本年度に五百九十六萬八千人、知識階級同二萬八千八百人が職業にありつく譯だから現在の失業救濟は難なく片付くやうに見えるが事實はさう簡單でなく、就業勞働日數一ケ年三百日と看做して算出すれば一般勞働者の一日使用量は一日約二萬人となり最近調查の一般勞働者の失業群十六萬五千三百九十一人、日傭勞働者十三萬二千六百八十八人、總計卅九萬八千七十一人に對比すれば僅にその七分のみが辛うじて就職の幸運にありつくのみで、殘りの九割三分は依然として働らくに職なき悲慘な狀態におかれる譯である

學士院の會員に新進拔擢の叫び
沈滯氣分一掃のため

【東京特電二十一日發】學術の最高殿堂である帝國學士院會員は現在九十三名、何れも學界の碩學鴻儒揃だが會員の年齡も古稀を過ぎたものが多く、平均年齡七十歲、隨つて院內には蘚積した重苦い空氣が漲り、捣てゝ加へて學者肌の偏狹固陋な連中が多く外部から「學者の養老院」といふ皮肉な綽名さへ頂戴するに至つたがこの沈滯せる空氣を破つて突如お膝元なる院の一角から改革の烽火があげられるに至つたが、改革派の主張は現在會員の定員百名を三十名增加して百三十名とし、新會員には少壯新進の學者を拔擢して萎微せる空氣に一脈清新の氣を吹き込めといふ意見を提出したもので目下同院內の問題となつてゐる

法規缺陷を惡用 不當な利子稼ぎ
遞信省防止策を研究

【東京特電二十一日發】生めよ殖えよは千澤山な貧乏人の惱みでコレはまたいくら殖えても邪魔にはならぬ法規の缺陷を惡用した當世式こすつからい利殖法がある郵便貯金現行利率四分八厘が銀行の特別當座預金利子と組合せられて利息稼ぎの巧妙な預金者に利用され年利六分三厘六毛といふ高率な利息をせしめられてゐることは大分問題になつてゐるが、これが今度の郵貯利下げにあつても結局四分二厘になつて、なほ年利五分七厘六毛につく、これは不合理だといふので漸く遞信省でも防止策に頭を惱ましてゐるこの合法的な剩餘利率の浮き儲けが出來る原因は月の十五日に預金して翌月の一日に預金金額を引出しても貯金局では當日の現在高に一ケ月分の利子を附けて返す、これで預金者は毎月半月分だけの利息をタダで貰へる譯だ

これが防止策としては預金の現行利率積算方法を改正すれば可能なわけである、この合法的利子稼を常習する預金者は確な數字は判明しないが、多人數に上る模樣で他人名義迄も利用して預金者一人當りの預金最高額の二千圓を超えて一人一萬圓位まで預け入れる陶朱公のあるのには遞信部內でも驚いてゐる

滿鐵の節約額は千二三百萬圓か
けふ引續き重役會議

連日開催中である滿鐵昭和五年度實行豫算の重役會議は大體二十一日を以て一段落の豫定であつたが午後六時一部を殘して閉會二十二日午後改めて開催することゝなつた、減收による節約額は一千二三百萬圓で鐵道部の七八百萬圓、積立金より二三百萬圓、炭礦部その他から二三百萬圓の削減を見るものゝ如くである

漁區問題と露の方針

【函館廿一日發電通】北洋漁業視察貫徹兩院議員團は約一ケ月間の視察を終へて來る信濃丸で函館に歸着したが勞農政府が一行の接伴役として同船せしめた東京同國大使館書記官ゼレジニヤレフ船は本日一行に對し露領漁業問題に關する勞農政府の方針につき左の重要聲明を行つた

日本は近年ロシヤの急激な漁場進出につき恰かも漁業條約違反と見てゐるが同條約の認めた日本の優越的地位は決して數字的意味においてゞなく露領漁業に依る兩國の利益は飽く迄對等たるべきものと認める、ロシヤ側は革命後日本が不當に多數の區を獲得したるに對し對等の地位を得んと漁區奪回に努めてゐるもので決して條約違反でない從つて日本側の唱へる漁區競賣制廢止はまだ時々尚早で日露の權益が對等となつた時始めて考慮さるべきである日本の漁者が台同する事は贊成であるが半官半…

民會社組織にはそれが滿鐵の如き會社とせば反對である

沿線の送電設備進捗

南滿電氣株式會社では郭家店、四平街兩電燈會社及び大楡樹、蔡家十家堡、楊木林の四地に電氣供給のため三十五萬圓の巨費を投じて建設中である、公主嶺、四平街二萬二千ボルト送電線路は今回公主嶺、郭家店間の落成を告げたので八月十七日から三日間遞信局の檢查を受けたがその成績は極めて良好であつたので同區間の關係變電設備が完成する迄差當り三千三百ボルトを以て送電を開始する事になつた、なほ全部落成の上は長春四平街間は長春から送電さるゝ事になりまた從來郭家店には變電所を設けて電氣を供給して居たが送電開始と共に同所の發電設備は全部鷄冠山に移設して鷄冠山の電氣供給を開始する筈

米廢棄艦二隻某國に讓渡

【シヤトル二十日發電通】アメリカ海軍の廢棄巡洋艦ヒューロン(一、二七〇〇噸)チャールストン(九〇〇〇噸)兩號は某外國へ讓り渡さるべしとの噂が專ら行はれてゐる、捕下げ當事者たる海難救助業者ゴールドバーグは右噂を否認してゐる、然し兩艦は一九〇五年及び七年の建造で一流海軍國以外へ持つて行けば充分警備及び戰鬪の任務に絶え得るので外國への讓り渡說が根強く傳へられたもので現に某々國人數名が讓り受け交涉を進めつゝあると報ぜられてゐる

奉天支那側の自働式電話
來月五日完成

【奉天特電二十一日發】奉天支那側電話局の自働電話は去る十五日から機械の取附けに着手し來月五日に完成の豫定であるが之が通話開始と共に不要となる舊電話機は省內各縣に分配し交換手も出來得るだけ各地に配置し已むを得ざる者だけは退職資金を與へて解雇する方針であると

河村事務官日程

管內事情視察並に事務打合せの爲め二十日來連の外務省事務官河村茂久氏は二十一日旅順に到り關東廳に於て太田長官に挨拶したる後河相外事課長、中谷警務局長等と會見事務打合を遂げたが、今廿二日朝遼陽奉天へ向ふと

關東廳辭令(二十一日付)

陸軍航空兵大尉正七位勳五等　山田淸作
任關東廳遞信局技手

安眼鏡子

日本の農民が不景氣で四苦八苦のドン底にあえいでゐるといつても支那の甘肅、陝西兩省の飢民に比べると全く大名生活▲最近陝西から歸つた飢饉救濟委員米人ジヨン・ベーカー氏の報告によると陝西省の人口は昨年だけで三百萬人減つてゐる▲それといふのは飢民がその妻子を賣盡しその金も費消し盡した揚句の果に餓死して了つたからであるさうな▲一頃り陝西省境は乘合自動車(それは妻や娘の賣物を代せた)で賑はつたが今はもうさうした自動車も動かぬまでに妻子は賣盡されて了つたのである▲今は賣るべきものをスツカリ賣盡した陝西省の町と村、處々として家の犬の如く痩せ衰へた飢民がボロを引摺つて街頭をヒヨロ〱して居る姿はチヨイ〱以て日本の乞食なんどの比ではない▲そして彼等の多くは不衞生が手傳つて惡い病氣にかゝつてゐるから尙更である、夏は雜草やゴミ溜から拾ひ出した獸魚の腸などでどうやら生命をつないでゐるが冬になると實に悲慘

錢鈔

定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(期近 百八十五萬圓 遠期 二百四萬圓)

現物後場(單位錢)　銀對金　銀對洋　金對洋

商品

後場

神戶船鉛(廿一日)

銘柄	約定期	約定値段	數量
福助	十一月限	[illegible]	[illegible]
福助	十二月限	[illegible]	[illegible]

出來高 四〇梱

銘柄	値
大豆現物	[illegible]
先物	[illegible]
豆粕現物	[illegible]
先物	[illegible]
滿洲小麥	[illegible]
豆油現物	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	六一〇〇	[illegible]
大紡新	四六五〇	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
日糖新	[illegible]	[illegible]
郵船新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東新	[illegible]	[illegible]
株新	[illegible]	[illegible]
五品	[illegible]	[illegible]

東京株式(短期)

銘柄	後場寄	後場引
中	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]
信新	[illegible]	[illegible]
當中	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

	値
寄	[illegible]
引	[illegible]
高	[illegible]
安	[illegible]

神戶期米

限	後場寄	後場引
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限	後場寄	後場引
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]

東京期米

限	後場寄	後場引
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]

橫濱生糸

限	後場一節	後場二節
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]

本日廳報を添ふ

滿日地方版

奉天

御下賜金で記念杯を作り 奉天署員に配布す

過日御來奉遊ばされたる秩父宮殿下より畏くも御下賜金を拜受した奉天署ではこれで記念杯を作り署員全體に亘り配布した

陸上競技 來る九月四日 京城軍を迎へ

奉天體育協會では來る九月四日京城軍を迎へ同日午後から醫大グラウンドにおいて對抗陸上競技大會を開催することになつた京城軍は極東大會出場の山本、藤田、大澤、古屋、久富の强豪を揃へて陣容を整へて居り又奉天軍は短距離の今井、ハードルの稻木、投擲の河野、棒高跳の伊藤の諸氏を始め優秀選手が必勝を期し猛練習を續けてゐるので當日は定めし白熱戰が演ぜられることゝ期待されてゐる尚競技種目は左の通り

四百米、棒高跳、高障碍、走高跳、千五百米、圓盤投、百米、走巾跳、槍投、千米メドレー

共濟組合事件解決

未解決となつてゐた共濟組合事件は上田、三角氏等の調停により差當り積立金の半額二萬五千圓を佐藤菊次郎氏より一萬六千二百五十圓前田氏より八千七百五十圓を支出せしめ解決したが殘る賛助員側の負擔でゴタゴタ續けて來たしかし上田、三角氏等の奔走で賛助員側は一人宛五百圓の出資に應諾したがこの負擔能力者は十六名中九名で結局四千五百圓支出により正會員四百七十一名中未拂會員百廿名に對し半額支拂ひをなすことになり該問題もこれで一段落を告げた尚百廿名正會員に對する半額支拂金は合計一萬四千圓である

旭日橋と富士見橋 近く渡初式

瓦房店青葉街より守備隊に通ずる二個の橋梁は愈々竣工したので旭橋、富士見橋と夫々命名し近く渡り初め式を行ふと、工費は多田組請負で四千六百五十餘圓、社給費數千圓なりと

兩氏更任披露

特務機關補佐官森岡中佐と花谷少佐の更任披露宴は十九日午後六時より滿鐵社員倶樂部に開かれ鈴木少將の挨拶に對し森、花谷兩氏の謝辭を述べ極めて盛會であつた

民會長の認可指令

奉天居留民會長改選の結果既報の如く野口多内氏が當選したが總領事館は二十日認可の指令を發した前會長守田福松氏は三年半の久しきに亘つて家業を放擲して一意民會の爲めに盡瘁し名會長の名を謳はれたことゝてその退任は各方面から大いに惜まれてゐる

公安分局長更迭

商埠公安第一分局長闞嘉奇氏は今回免職となりその後任に商埠第二分局長趙鳳儒氏が就任することになつたので十九日事務の引繼を了したと尚商會公安局督察長任命の噂があるが未だ確定しない

藝酌婦花代値下 本月末までに實現か

既報房柳街の料理店組合の藝酌婦花代値下げは十八日同組合から認可願を奉天署に提出し、署でも大體之れによつて認可の筈であるが實施期は、同料理店組合が花代の値下げと同時に料理代の値下げを行ふ計畫があり、その認可願を提出後一緒に認可をする豫定で多分本月中には實施を見るであらうと尚値下げの主なる花代は左の通りである

藝妓の線香代は十五分間を一本とし五十錢を四十錢に、舞妓の線香代一本四十錢を卅二錢へ、最初の一時間(座替を含む)は四本を各本二圓に、仕切花午前八時より正午まで六本三圓を七本二圓八十錢に、正午より午後六時まで十本八圓を十七本六圓八十錢に午前一時より同八時までに二十本十圓を二十五本十圓に晝夜通し花五十四本廿七圓を六十本廿四圓に夫々改正、酌婦の夜間午後七時から午前七時まで七圓を六圓に、晝間午前七時から午後七時まで六圓を五圓に一時間三圓を二圓乃至三圓に改正

金谷部長遺骨 一兩日中內地へ

故金谷部長の令兄金谷齊廣氏はその親戚の金谷八郎氏と共に廿日朝安奉線にて來奉本郷氏宅に投宿中であるが一兩日中金谷部長の遺骨を携へ歸國する筈

浮浪人の脅迫

市內江之島町九番地中島利吉方同居無職中島正(三)は去る十七日瀋陽より來奉中島方に泊り脅迫して金十四圓五十錢を得之を遊興に消費し更に十九日朝飲酒を强要し續いて室內で亂暴を働いた上殺してやると凄文句を並べて酒を求める始末に危險極まるので遂に奉天署留置場に繫がれてゐるが彼は瀋陽にゐる時も凄文句を並べて金錢を强要し家人を泣かせた事あり十七日突然奉天に來ても暴虐極まる彼の行動に始末にをへず中島とは叔父甥の間柄であるが遂に告訴され罪の裁きを待つてゐる

平津行は營口經由 北寧線の不通で

北寧線白旗堡方面は稀有の水害で去る四日以來不通となつてゐるが北滿、奉天附近から同線にて天津、北平に向ふものは總て滿鐵線で營口又は大連に出でゝゐるため八月五日以來滿鐵の營口行き乘客は奉天驛だけでも一日平均三百名增加してゐる、之れにつき奉天驛では語る

乘客は增加してゐる、大部分は營口經由で汽船で天津方面に向つてゐる一日三百名の增加と見て營口まで約三圓であるから一日九百圓增收してゐる譯であるが、概して北寧線開通を俟つてゐるためか乘客は少ない

危險な高粱畑 匪賊の警戒に 奉天署の注意

今年も匪賊の橫行期に入り各所で被害事件を聞くが奉天署當局では語る

今年は銀安と支那側財界の不況で匪賊も相當多いやうだ、殊に繁茂してゐる高粱畑などの小路等に待ち受けてゐる强盜が多いから奉天市民も高粱畑中の一人歩きや、出獵なども見合せて事件を未然に防止することに努めて貰ひたい

町の便り

水害で不通となつてゐた北寧線新民府、白旗堡間の工事は意外に進捗し廿一日朝までには白旗堡まで開通その他四洮線の水害個所も近く復舊する見込みである

◇奉天商議の役員會は十九日午後三時から開かれ商埠聯合會に提出する議案につき協議をなす處あつたが廿二日午後三時から最一議員會を開き右問題と會費輕減に關する件を審議する由

◇奉天輸入組合に對し今回東京永峰セルロイド會社よりセルロイド玩具の見本を送付して來たので同組合では廿日より三日間事務所に陳列し參觀に供してゐる

◇奉天、大連の兩會議所にて起草することゝなつた滿鐵消費組合問題に對する具體案は奉天においても作成中の處今回愈々成つたので廿二日夜野添書記長が該案を携へ赴連する由

◇西塔大街三丁目一二三洋行內慶尙南道生れ無職朴龍涤(二五)は十九日午前十一時頃陸軍墓地でモルヒネを嚥下し厭世自殺を遂げた

人事

▲今井第卅聯隊長 十九日過奉鐵嶺へ
▲森守備隊司令官 十九日過奉公主嶺へ
▲中村代議士 十九日來奉
▲高橋京大教授 十九日過奉撫順へ
▲瀬川救世軍中佐一行三名 廿日朝來奉同日撫順へ

◇瀋滴◇

奉天滿倶は强豪大連實業と戰ひ決勝戰において惜くも四對一で敗れ廿日朝歸奉した▲曰く第一回戰で勝つと思つてゐた試合が不結果となり第二回戰は緊張した結果成功し決勝戰でも充分勝味があると思つてゐたが遂に惜敗した▲その敗因たるや多少の疲勞と場馴れぬためであると▲奉天滿倶がどうやら州外でも覇權を握るやうになつたのはホンに今年からである▲州外の聯盟野球戰に優勝し遠來の法政チーム零敗を喫し意氣衝天の勢ひで伸びて來た▲しかも大連に遠征を試みたのは今回がまだ二回目でアレで場馴れは六ケ敷い話だ▲滿倶選手も奉天よりの多數の激勵電にベストを盡したその結果第二回戰に大連實業を見事破つたのは奉天滿倶が生れて始めてのことで滿洲野球界に正に歷史的記錄を作つたと云つても過言ではない▲前途は遼遠この意氣で進み、この決心で努力し行く〳〵は全滿の覇者たらんことを切望して已まぬ

哈爾賓

西部線に密偵網 =露國の活躍著し=

東鐵沿線、特に西部線に於けるロシヤの政治的活動は露支紛爭解決後著るしく增大し、各樞要地點には密偵網が組織されてゐることがロシヤの密偵ブチニヤーツの檢擧により判明したと支那側警察では發表してゐる、ブは十二日滿洲里からハルビンに押送されて來たが彼は十餘年前から滿洲里に居住し地方の狀況については非常に精通し一時家主組合長を勤めてゐたことがあると云はれ、彼の配下にはドネンコ、モロゾフ、ラズウモフスクが活動し、北滿—黑龍江一帶の政治、經濟は總て勞農側に報告されてゐたと

出雲大社支所落成

ハルビン郵政街に建築中の出雲大社支所は最近落成し出雲千管家大教正代表として權大教中島發太郎來哈し、領事館其他官公署を歷訪して挨拶をした、因に哈爾賓講社は支社に昇格した

濱江雜俎

不逞鮮人のため狙擊された小池警察部長は熊岳城溫泉で療養の結果全治し十四日歸任

◇滿鐵竹井敬藏氏は十三日京都から歸哈した

◇東鐵ソウエート從業員の子弟は十五、十六の兩日稷稜の避暑地から歸哈、授業は九月一日から開始

西條牧師講演

九州北部々長西岡教會牧師西條寬正氏は二十日午後八時より楠町教會において「世界の呻吟」第二回は二十一日午後一時より「現代に處すべき婦人」第三回は同日午後八時より「深刻なる體驗」等の講演をなした

奉天

吾等の町を語る

工業方面に期待 山西モンロー主義の利害

前商業會議所會頭 庵谷枕氏談

奉天商工會議所が出來たのは明治四十年二月で大連より早い當時、城內の支那家屋で、會員も城內と開房に店舗を持つ一人ゐなかつただけで附屬地には一人もゐなかつた、その後附屬地が漸次發展して來たので大正六年、從來の會議所を解散して翌七年一月附屬地、城內、總領事館管內の商工業者を包含する現在の會議所に改組したのである、明治四十年頃の邦人は僅に千八一人位だつたが、大正元年が三千百餘人、それが昭和五年には二萬五千人に激增し現在でも大體その數を維持してゐる、その代り背後地の邦人は漸減してゐる、店舗の數も四十年頃は約二百軒に過ぎなかつたのが、現在では六百五十軒に增加し、その內百軒は銀行會社、の大商社で五百五十軒が小賣商といふ割合である

◇一番景氣の好かつたのは例の世界的景氣時代の大正七八年であつた、當時のこちらの企業熱も大變なもので南滿製糖、滿蒙毛織、奉天製麻、滿洲製粉、奉天化學工業その他の大商工會社が五十餘も續出した、それが大正九年三月のパニツクから次々と淘汰されて、現在殘つてゐるものは僅に十數會社に過ぎない狀態である、處で奉天の商界は他の土地と違ふ特色を持つてゐる、城內は勿論、附屬地の商賣人でも支那人の顧客を吸收し、邦人同志の共喰ひが比較的少いことである、それだけ現在の銀安は附屬地邦商にも大影響を與へてゐる、張作霖氏がその强大なる兵力を以て中原に覇を唱えてゐた頃は、軍需品を盛に買込んだので相當奉天の市場を賑はしたものだが、現在の張學良氏は保境安民を第一とし、今回の蔣閻戰時の時局にも中立を守つてゐるやうな次第だから、戰爭的景氣は無くなり不況の一因を加へた譯である、その代り何より大事な人心安定の傾向が濃厚になつてゐるのは見遁せない東北政權が現在のモンロー主義を維持して行けば省內が安定して農耕が盛となり一方、河北、山東方面からの移民も增加し之によつて輸出農產物が增加し、從つて購買力も旺盛となる譯である、

◇商工都市としての奉天は二つの大きな强みを持つてゐる、第一は交通の樞軸に位してゐることで、第二は工業經營に最も好いコンヂシヨンを持つてゐることである、即ち工業用必需の水は良質で豐富である、燃料には近くに撫順の大炭礦を始め豐富なる炭礦を擁してゐる、森林その他の資源は殆ど無限に近い、だから將來の奉天は工業方面に最も大きな期待を持たれる、在留邦人も從來の苦い經驗に鑑みて今後は工業方面に、基礎のある採算の下で企業すべきであらうと思ふ(寫眞は庵谷氏)

公主嶺

◇日本小學校は十五日で夏期休暇を終り授業を開始した

◇理事會から管理局に對し、今後封緘又は封緘した公文書には支那語の新名稱を附記したものを送附せよと通告した

弓道競射大會 廿四日公園にて 奉天以北の選手集る

奉天以北秋季弓道競射大會を二十四日午前十時より公園の道場に開催、當日は開原、四平街、范家屯、長春等より選手出場、競射を行ひ優勝旗の授與がある筈である

主人の子を人質に 匪賊と共謀の支那人ボーイ

市內大和町一丁目苦力頭江長淸の二男汪發令(七)が去る十七日の午前十一時四十分頃同家の表入口にて遊戲中に行方不明となり警察署で嚴重搜査の折柄、當地を距る東北十支里の黑山樑紅歲子の部落にて小兒拉去の犯人遼寧省聖城縣生れの邱耀先(三〇)が同地の自警團に逮捕されたとの通知に接し警察署に犯人を引取り取調の結果邱は被害者方に炊事夫として働いた事あり、馬賊の頭目大黑鬼の部下の知人と共謀汪を人質として身代金を强要すべく前記時刻に甜瓜を買ふてやると欺き連れ出したもので今後とも子を持つ親は特に注意を要すると

秋季大祭協議會

公主嶺神社秋季大祭執行に關し二十一日午後一時より地方事務所の會議室において氏子總代及び世話役會を開催した

選手慰勞會

鐵嶺開四公陸上競技大會に當地出場の各部選手の慰勞會を二十日午後六時小學校の後庭に開催盛宴を張つた

山田中佐謝電

鐵嶺獨立守備隊司令部前高級副官山田中佐より西村地方事務所長宛に左記謝電があつた

離公に當り在公間の御厚情を謝し御健康と御發展を祈る市民各位に宜しく

滿鐵夏季大學

第四回滿鐵夏季大學は左の通り行はれることになつた

安[illegible]講師は來る三十一日及び九月一日の兩日「社會問題の科學的檢討」と云ふ演題で又河村講師は九月六、七日の兩日「國家學の諸問題」と題し共に滿鐵クラブで主催申込は地方事務所社會係まで、申込と同時に會費五十錢を申受ると

長春

立毛品評會 賞狀授與 參會者九十名

立毛品評會賞狀授與式は十九日午前十一時より行はれた、參會者九十名、開會の辭、式辭、審査報告、賞狀及び賞品の授與、終つて農夫等の答辭あり閉會、式後一同賓宴樓で會食した

效果の無い料理代値下 不況益々深刻

長春料理店組合の藝酌婦花代値下げは十六日から實行されたが、値を下げたからと云つて別に景氣づいた樣子もみえない、中には景氣づけに內輪で騷いでゐるかと思はれる家もある、一圓八十錢の花代が二十錢下つたから一騷ぎやらうと云ふやうなものは無いやうだ、此調子では不景氣はます〳〵深刻になるやうである

野球團來征

長春球界は最近强チームの來征なくファンも失望してゐたが長崎高商選手を勝頭に左の如き日取で各チームの來征が決定した

△長崎高商 八月廿六日
△名古屋高商 九月五日
△奉天滿倶 近日中
△陽善クラブ(撫順碧選手のチーム)近日中

石射總領事歸朝

石射吉林總領事は間島問題にて本省と詳細打合せの爲め二週間の豫定にて歸朝を命ぜられ、十七日夜過長安奉線急行にて朝鮮經由歸朝した

奴ずし披露

長春東一條通りの食道樂奴ずしでは奴食堂を創設、その披露として現在の組合値段の半額で二週間すべての飲食物を提供する、第一日は二十二日

人口と戶數 長春署管內 七月末現在

長春署管內七月末現在人口は三萬九千二百九十二人、戶數六千八百六十六戶で、その內長春の戶數は六千九十四戶、人口三萬四千六百十一人である、而して日本人の人口は一萬一千廿二人、戶數二千八百九十八戶各地別の細別左の如し

▲長春 戶數六千九十四戶、人口三萬四千六百十一人
▲孟家屯 戶數三十五戶、人口百三十九人
▲大屯 戶數百九十一戶、人口九百十四人
▲范家屯 戶數四百七十二戶、人口三千二百四十五人
▲陶家屯 戶數七十四戶、人口三百八十三人

吉林

省政府の豫算 前年に比し大增加

吉林省の財政は民國十三年前迄は缺損續きであつたが、三年榮厚氏が財政廳長となつてからは節約を勵ると共に一面には增收を企てたので歲入は年每に增加し、十八年度の歲入は二千五百餘萬圓に達し省庫には若干の剩餘金を見るに至つた、民國十九年度(七月より始まる)の省豫算は最近決定したがこれを昨年度のそれに比較すると大略左の通りになる

十八年度豫算

費目	金額
陸軍費	一三、六〇二、四五六元
財政費	一、六五八、二九五
內務費	一、四六七、二一八
教育費	六七四、四〇四
司法費	六〇〇、四三五
外交費	一一四、三七五
農商費	一〇三、一六七
合計	一八、二二〇、三四八

十九年度豫算

費目	金額
軍務費	二一、四三八、三五〇元
財政費	一、八〇七、三六〇
行政費	一、〇七八、二〇一
公安費	七〇八、三一四
教育費	六八九、四〇一
司法費	六七八、八六〇
農鑛工商費	一三一、四〇九
外交費	一一四、三七五
救恤費	五一、二四七
衞生費	一九、七八四
雜項	一三、〇六四

以上の通りで兩者の項目を對比すれば昨年度內務費となつて居つたものが今年度は行政、公安の兩費に分れた外今年は救恤、衞生、雜項の三項目が新に加へられて居る、而して外交費を除くの外陸軍費の激增を初めとして各項目とも次の如く相當の增加を見て居る

費目	金額
陸軍費增	七、八三五、八九四
內務費增	三一九、二九七
財政費增	一四九、〇七五
司法費增	七八、四三五
教育費增	一五〇、〇〇〇
農商費增	二七、二四四

斯の如く十九年度の豫算は十八年度に比し八百六十四萬五千五十元の大增加であると

撫順

永安道場で熱戰 早大の劍豪を邀に 三十日午後三時から

去る十七日の奉撫對抗劍道大會に大勝せる撫順劍道部は愈々三十日は東都劍道界の雄早大劍道部を迎へ午後三時より永安臺道場において大熱戰を演ずる事となり兩軍のメンバーは次の如く確定した

早大軍

監督 獨村五郎範士 市毛正平教師

△大將五段玉利三之助△四段德毛昌人、大森宏△三段七島隆憲、山森榮次、井上愷、畑中申、松岡卓郎、鈴木溫、和田龜次、石渡秀夫、平石恒雄、山本欽次、田村四郎、井原鶴三△二段漆野、白石、山田惠三、岡田壽男、大野、杉村、鈴木、久保田

撫順軍

△大將五段佐藤△五段河部△四段橫山、根北△三段坪田、愛甲、金澤、高山、藤川、海老名、本村△二段神保、早川、佐々木、德森、薄田、高宗、佐藤、須崎、外村△初段松田(忠)水上、松田、森、是枝、中島、小石澤

伍堂理事 月末來撫

伍堂理事は月末頃來撫炭礦部現況視察並びに就任挨拶をなす筈

初主任會議

二十日正午より炭礦中央事務所において築島次長來任以來初めての炭礦部主任會議を開催し、各坑の作業改善法その他重要事項を協議した

哀れな不景氣の犧牲 晝食ぬきの小學兒童 地方係から給與に決す

不景氣の深刻さ底止する處を知らず撫順各小學校生徒中にも家庭貧困のため辨當を持つてゆけない哀れな生徒が相當あり、發育最盛期の第二國民の心身發達を阻害すること大なるものあるに鑑み撫順地方係では前記貧困兒のため晝食を給與することとなつた

野球部猛練習 全滿野球大會に出場

州外ファンの待ちつた全滿野球大會を三十、三十一、一日の三日間安東球場で行ふ旨二十日主催地側より通知があつた、森內投手を失つた撫軍は曠野を擁して苦鬪する譯であるが這般奉天に於けるリーグ戰の雪辱戰の意味もあり目下猛練習中である

蔬菜品評會 十月四、五兩日

田園に親み且つ趣味向上のため十月四、五の兩日東鄉において蔬菜品評會を開催する故今から丹精をこめ優良品を極力多數出品するやうされたしと

永安校電話變更

永安小學校從來の電話は二〇九六番であつたが今回三六二五に變更した

瓦房店

鐵聯組遂に捷つ 對機關區庭球決勝戰

鐵聯對機關區の庭球試合決勝戰は十九日午後二時より列車區コートにおいて擧行、鐵聯最初よりの優勢に反し機關區各組共スランプに陷り只門采女組、金野欄本組が第一回戰において一勝者となりたるのみ鐵聯の大勝に歸せり、戰績左の如し

第一回戰

機關區 鐵聯

機關區	成績	鐵聯
丸田	二—四	脇林
野松	三—四	內黑
女	四—二	有松
房米	三—四	淺西
	三—四	畠品
木山	〇—四	吉草

第二回戰

機關區	成績	鐵聯
野本	四—三	陳淺
女	三—四	脇林
本野	二—四	黑內
不戰		藤(西室) 中畠(品川) 吉村(草津)

盛花講習會 廿五日から十月末迄

瓦房店家庭研究會では八月二十日より十月末日まで毎週水曜日午前十時より午後四時まで倶樂部日本間にて生田夫人を講師とし盛花の講習會を開催すると

森司令官通過

新任獨立守備隊司令官森中將は十九日急行にて當地通過赴任した

貔子窩

在留邦人の望叶ひ 御堂建立に決定 十一月中には竣工の豫定

當地在留邦人も年々其數を增し殊に當地草分けとして永住の地と定めて活動してゐる人士の間に御堂の建立を叫ばれて居たが、今回堀鍬次郎、奧原宇之助、田仲代三郎、佐藤龜吉氏等の發起、武波署長等の應援の下に建立の運びとなつた、場所は現署長官舍南方の官有空地と總經費四千五百圓既に關東廳の許可も得たので、十八日西本願寺より岩本海量師來貔打合せをなし來月上旬頃には定礎式を擧げ十一月中に竣工の豫定である

開原

實業界の役員決定 會頭は川島氏

開原實業會にては十八日評議員會を開催し正副會頭及び常議員を互選の結果左の諸氏當選就任した

▲會頭川島定兵衞▲副會頭相良禮三(新)千々和正彥(新)▲常議員羽原力太郎(新)松尾直夫、藤井武夫、山崎松太郎(新)龍田道德(新)關野芳進

前田署長敍勳

開原警察署長前田信三氏は十五日附にて勳八等に敍せられ瑞寶章を授與された

秋季大祭協議 けふ開催す

開原神社秋季大祭も愈々迫つたので二十二日午後三時より地方事務所會議室において氏子總代、地方委員、各官公衙所屬長等參集し協議會を開催すると

救世軍の講演

救世軍社會部長中佐瀬川八十雄氏は二十三日午後七時半より公會堂において「人生の岐路と活路」の演題にて講演會を催すと

豐川稻荷の秋季大祭 廿三、廿四兩日

豐川稻荷分靈所開原寺の恒例秋季大祭は來る二十三日(宵祭)二十四日(大祭)の兩日に執行し餘興として小供相撲と福引を擧行する

四平街

優勝盃爭奪の角力大會 廿三日擧行

四平街體協相撲部は來る二十三日第二回優勝盃爭奪戰を擧行する由當日は全滿に轟く豪の者玉木氏に十人掛りを行ふといふので相撲部では力士十名の拔擢に腐心してゐる

馬車賃の値下

瓦房店警察署にては驛を中心とし附近の馬車賃を改正して即時實施する事となつた、大體五錢乃至一とし神社へ八錢、支那街へ八錢、北海道六錢、水源地二十錢にして二人以上は幾分增加

安東

安東軍零敗を喫す 名古屋高商との野球戰

名古屋高等商業學校野球團は十九日朝來安同日午後三時から驛前グラウンドにおいて安東滿倶と對戰した、球審宮、壘審石井兩氏審判、名古屋先攻にて戰ひは開始、安東軍打擊振はず最後まで得點せず、名古屋軍は第一回二點を第五回に一點を結局三對零を以て安東滿倶敗れた、閉戰四時五十分、觀衆無慮二千、因に當日のスコアー及びメムバー左の如し

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
名古屋	2	0	0	0	1	0	0	0	0	3
安滿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

名古屋 橫井 小林 今西 楠城 米田 田谷 新井 西尾 小細
6 4 8 9 3 7 2 1 5

安滿 筒瀨 手岡 吉井 酒條 上田 山山 瀨馬 有岡 山葉 千
8 6 9 2 4 7 3 5 1 1

赤痢豫防錠劑 無料で領布

滿鐵衞生研究所製造にかゝる赤痢豫防劑が當地地方事務所に三百人分送つて來たので、地方事務所においては警察署と協議の結果希望者に無料分與する事になつた、希望者は至急住所氏名年齡を附して安東衞生所へ申出でられたいと、尚右豫防劑は服用する事に依つて絕對に赤痢の豫防が出來る錠劑

記念品を贈る

安東領事館在勤道明書記生は今回賜暇歸朝する事となつたので商業會議所、貿易商組合、柞蠶商組合、ゴム組合聯合主催の下に記念品を贈呈する事となつた由、申込は卅一日正午までとし金額は一圓商議所申込の事

十四名を起訴 秘密結社事件

既報鳳凰城秘密結社事件は目下檢察廳本檢事が鋭意取調を進めてゐるが、第一、二回に送局された十九名中五名を除き十四名は十八日夕刻治安維持法違反で起訴され、豫審に廻附、其他も近く決定の筈である所謂中心人物は淸林派一派にして彼等は表面國民教會(親日派)及び中心派を有する如く裝つて十年間全

九州並中國及朝鮮風水害義捐金寄附者芳名(第八回) 八月十五日受付

金二十五圓也 嶺前南區代表小野木幸治
金八十八圓也 昌光硝子會社大連工場有志一同
小計 金百十三圓
累計金 六百八十九圓五十八錢也

畜産工業界の貢獻者【五】
故向井君に關する追憶の數々
瀧波生

私は茲で滿蒙と、畜産工業との關係に就て一言したい、滿蒙が畜産國であり、又同時に畜産國である事は、この地を踏んだ何人もが夙に承知して居る所である、然るに衷心から畜産の重要味に透徹して居た者は實に少ない、否徹しそれを認めては居ても手を染めなかつたので、就中牛骨の如きは一種の職業として其取扱者を侮蔑して居た、羊毛あり、皮革ありと稍源の宣傳に力め、滿鐵所屬の農場にも夙に羊豚の品種改良か研究されて居たが、古來其處に現存する土産物の利用は比較的冷遇された、況んや畜産の加工業に於てをやで、この一見微々たる商品の如くにして、而も大豆と石炭その外殆んど類のない大事業を、官も民も餘り力瘤も入れなかつた

この意味に於て向井君は唯一の努力家と嘱し得るが、それに就て面白い一挿話がある、日露戰後君が始めて牛骨賣買を思ひ立ち當時の三井物産出張所の井上氏に交渉したが、氏は戰後各種の有利事業あるに拘はらず、獸骨買入れの如き斯業に着眼した君の所見を怪んだ、之は井上氏ならずとも誰も抱き易い疑問だが、君は百方その利を說いて遂に商談を成立させたさうだ、この時の意氣込はその後の向井君が一貫した信念で、西諺の所謂小事を捉へて之を偉化した者である

當業者の言によれば、現時の獸骨總出高は約二萬噸、その價格六十五萬圓内外であるが、一半は生骨の儘日本に積出され、他の一半は滿蒙殖産株式會社に依つて加工されて居る

製品は主に骨粉、膠及びその他の肥料であるが、骨粉と混合肥料とは全部日本内地へ、膠は滿洲及び北支那各地に大部分賣捌かれて居る、原料、加工品を通じて總價格百五六十萬圓、數字的に見て必ずしも驚くほどの者ではないが、二十五年前初めて買入れられた價格百斤六七錢乃至十錢と對照すれば、僅々幾千圓から幾十萬圓に激增した譯であり、更に目下の搬出額全部を加工する者とせば原料に約四倍する二百餘萬圓と價値附けられ得る、況んや前述のゼラチン工業にして實現されんか、この製品だけでも約三百萬圓を超過するであらうをやで、私は之を絶滿蒙の原料を、その産地に於て、而も在住事業家の手に加工し得る、比類なき功業の一だと推稱したい

殊に注意すべきは獸骨は畜産工業の一部に過ぎぬ事で、之に關聯して獸肉あり、獸皮あり、更に獸毛がある、商業的にも、工業的にも、總て國民生活に必要缺ぐべからざる性質を有し、將來幾千萬圓に達すべき貿易界の大宗である、獸骨の過半は牛骨だが、假りにそれが全額の七割を占むる者と見て、之が爲に屠殺される生牛の頭數は五萬以上であらう、併し此肉の大部分は滿蒙に於いて消費され、その廢物たる骨のみが搬出されて居たに過ぎぬ、されば今後獸肉の海外輸入に計畫され、これに要する生牛の處分を全部産地において遂行する者とせば、その產業界に及ぼす影響は甚大であらねばならぬ、向井君の理想は其處にあつた、而して此理想の爲めに刻苦勉勵した「骨から毛まで」てふ串貫的連鎖作業は、君が二十五年來主張し來つた畜産工業圈であつたが、君の熱心ほど世間には理解されなかつた憾がある、君の熱情は一般的に認められたが、その主張の單調であつただけ屢々聽者に煩さがられもした「又た向井の骨話か」といつた冷語が、友人の間にすら囁かれた

併し多くの場合眞理は單調である、一本調子である、猪突主義の君はその眞理を粉飾すべく餘りに直情徑行であつた、唯生前の君に接した具眼の士は、その泛々たる一般事業家に見ることの出來ない眞摯な情を、認識し感受せずに置かなかつたが、永い間親交を續けた私には、會ふ度毎に殊に進歩の著るしき事が看取された、唯滿洲邦人の民業界には一種の缺陷がある、官憲や資本組織の主腦者が異動する毎に事業の指導方針がグラ附き易かつた、之は一味の跋扈によつて、他の勢力を利用せんとする者には不便ないが、畜産工業の如き苦勞の多い氣長な經營には、屢々目に見えぬ障碍や難問題を發生させた、私は向井君が世間の冷評を物ともせず、世情浮沈の間に處して、能くアレまでに事業の根本を基礎附けたと思ふ、多少の缺點があつたにしても、君は確に滿洲に於ける創業的偉材の一人であつた。

北海道 盛夏印象記（一）
登別温泉にて 大野恭平

ことしの夏は、線香花火のやうに、實によく睡過つた

七月のはじめ、仙臺から青森、弘前、秋田を廻つて歸京すると間も無く、こんどは、大阪から福岡へと行つた。

さうして福岡から歸るとすぐ、こんどは北海道へ向つて、往復二週間、今私はその歸りの途中、淺虫温泉で津輕海峽を眺めながら、初めて見た蝦夷地の印象をスケッチしやうとして居るのである。

◇

四十餘日のあいだに約四千哩。博多は省線鐵道の西の端だ（らうと思ふ）、根室は東の端だ、さうして南と北と。この四十餘日の旅で、私は、あらためて、日本は變化のある國だなあと感じた。

◇

熱時は熱殺すると言ふが、九十五度六度と言ふ暑さの大阪、博多では實際まゐつてしまつた。ことに毎日つゞく臥臺車では完全に熱風呂の中に居るやうで、すつかりうだつてしまつた。

が、北海道は涼しかつた。「合着を用意して行くが善い」と注意されたが、まつたく午中でも合着の欲しい日もあつた。行く先々の宿屋では、火鉢が切爐へきまつて炭火をどつさり持つて來てくれた。多の蒲團を二枚もかけて寢なければならぬところも有つた。

新臺子を訪ねて【三】
鐵嶺支局 一記者

從來遼河以西法庫門方面の特産物は悉く鐵嶺に搬出されてゐたが、茲數年前から特産商人が此地に地盤を据へると共に新臺子へ出る傾向が著るしくなつた、其の理由は遼河以西から鐵嶺への道路が非常に險惡であるのに反し新臺子への道路は荷馬車の交通容易であるのも一因であるが、主因は運賃の關係にある、即ち鐵嶺に搬出し南滿線によると鐵道運賃が高率となるが、新臺子に搬出すれば里數は大差ないが道路は良し、運賃は鐵嶺、新臺子間だけ輕減される、鐵嶺、新臺子間の運賃は彼等が一日や二日の生活費と比較にはならない、更に今一つの大原因は農夫が特産を鐵嶺での市場で賣捌くには買手を持たねばならない、それも運惡るくすると二、三日も宿屋泊りをさせられる、新臺子だと個人の直接取引だから朝來て晝までには商談が纏まり夕方には歸路に就ける、取引簡易といふ點である、且つ遼河以西各地の豪農は新開地新臺子に出て來て合資組織の下に糧棧を開業する、それ等も亦與つて力がある

新臺子特産界の全盛時代は一昨年頃が絶頂で支那人だけでも五十軒からの糧棧があつたが、奉票暴落のため昨年は三十四五軒に激減し、銀暴落の昨今は僅に十七八軒といふ慘めさである、日本人側では十數年前の地盤を固めてゐる中野嘉一氏の井上洋行を始め信和洋行、鐵嶺の橋本洋行、能地商店などが出張店を持つてゐる、特産取引の活況に伴れて油房工業も勃興した、現在附屬地内に五工場、附屬地外に一工場ある最も大規模なのは文彰裕で製産能力は一日一車以上、農泰東も能力一千枚以上の工場だが共に目下は休止してゐる、酔銀なども援助し一時は二十萬圓近くの資金を融通し滿銀なども進出し始めた

斯うした力強い銀行の援助も時勢には敵はず、現在は正に蟄伏時代で、殊に支那側は全く意氣銷沈し切つてゐる、繁榮策として一昨年支那の女郎屋が三軒出來た、特産搬出のお百姓相手に三、四人ずゝの娼婦を抱へてゐる、開店當時は素晴らしい繁昌振りであつたが附屬地外に一軒同業者が出來て、旺に阿片も吸はせ賭博もやらせるといふのに反し附屬地内では左様な融通が利かぬためお客は附屬地外に奪はれた上に昨今の此不景氣で、最初の勢は何處へやら今は僅々三軒の女郎屋が四苦八苦の有様である

時の人
横顔を描く（八）
安達さんの人間味

霞ヶ關、外務省を前にした内務大臣官邸の二階の一室で、記者はあのデッド・マスクを思はせるやうな、澁い、そして冷たい無表情な安達内相の顏を眺めてゐる。

大きい頭、長い大きい顏、前こゞみではあるが巨木を思はせるやうな長身、そして、特に目立つ、あの大きい足。

超凡、異様の風格が、その無氣味な洗獸から滲み出る。そして、現内閣を背負つて立つてゐる力の存在が感じられる。

◇―◇

が、話し出すと、あの無表情な顏から、案外やはらかい言葉が出てくる。安達さんは先づ、こんな話をした。

「私がまだ總務だつた時分、九州の小倉へ遊說に行つたことがあるが、一晩疲れて按摩を頼んだものだ。ところが、その按摩は勿論私といふことは知らないんだが、揉みながら旦那の頭は大きくて大變格好のいゝ頭だといふから、私はさうかネ、これでもエライ人になれるかネと聞くと、按摩さん眞面目くさつて、キッとなれますよといつた、でぢやわしの名前をいつてやらうかといふと、イエ名前は聞かんでもエラクなれば判るからいゝといつた、面白い按摩だつたが今生きてゐて私と知つたら、どんな顏をするかな」

ちよつと、いゝ氣持らしい。こんなところはあの老獪な安達さんも好々爺になり切つてゐる。

◇―◇

いや、安達さんの半面には、かうした性格があるのだ。

記者は、この春の議會の廊下に見た、ある場面の瞬間の印象を思ひ出した。

人通りの多い廊下で、安達内相と永井柳太郎君が立話をしてゐる。長身の二人が向き合つた形も堂々たるものであつたが、やゝ猫背の安達さんが前こゞみになつて何かしきりに肯いてゐると、永井君はステッキに不自由な一足を支へ、例の通り反り身になつて、しかも何か内相に訴へてゐる。その永井君の云ふことを「ウム／＼」と肯いてゐる安達さんの姿は、まるで駄々ッ兒を綾してゐる母親の姿だ。

安達さんの半面を記者は其の時、まざ／＼と見た氣がした。

◇―◇

此の半面が内相を家庭愛の人とする。

安達さんは、黨務、政務の忙しい身で、官邸に住ふのを便としながら、夜は麻布の私邸へ歸つて寢る。

家へ歸つて、族家と一緒に晩餐をとることを一つの樂しみとしてゐるのである、安達さんに云はせると

「わしは食道樂たんだ」といふ そして家へ歸つて、夫人の手料理に舌鼓を打つのである。が、しからば「何がお好きなのか」といふと「ハムエッグスが好き」なのださうな、安達さんの土臭さが思はれる。

小泉の又さんも野人であるが安達さんも矢張り野人大臣である。そこに安達さんの風格がある。黨人出身の强味もまたそこにあるのだ。

◇―◇

安達内相ほど訪客に謙遜して鄭重な人は少い、客は必ず玄關まで自分で送り出す。そして、次の客の待つてゐる室へ自分で入つて來てと引見する。そこにも官僚上りと違つた黨人の風格が見える。そこに老獪な安達さんの姿が浮んでくるといふ人があつたら、それもまた否めない事實であるかも知れない

探偵小說 女妖（174）
江戸川亂歩作 横溝正史 伊藤幾久造畫

剝がれた假面（八）

「千家鷲鷹はそこに立つてゐます」

と浪子が指したのを見れば、これは如何に、そこに立つてゐるのは蛭田檢事ではないか。

「何？何處に？」

警視總監は呆氣にとられて聞き返した。

「あれです。あの人です。檢事蛭田紫影――あの人が即ち千家鷲鷹です」

あゝ、何といふ意外な言葉であらう。一體綾小路浪子は正氣なのであらうか。この有名な鬼檢事、蛭田檢事が千家鷲鷹であらうとは？

「ナ、何を言ふのだ。あなたは氣が違つたのぢやありませんか」

總監はびつくりして聞き返す。居合す一同も口をふさがれたやうに、無言のまゝ顏を見合せてゐた。

然し、その間に蛭田檢事はどうしてゐたであらうか。彼は眞蒼な顏をして、ぢつと浪子の顏を見詰めてゐる。別に抗議を申込まうとする氣配も見えない。いや、彼も口がきけないのだ。何故？あまり意外な言葉であるためであらうか。それとも、浪子の言葉が眞實であるためだらうか。

「おい、蛭田君、何か言はないか 君はそれとも綾小路さんの言葉を肯定するのか」

蛭田檢事はそれでも默つてゐる。

浪子はその樣子を嘲るやうに、

「ホ、、、、！」

「あの人は何が言へますものか。表では檢事を裝ひながら、その裏面では千家鷲鷹といふ假名のもとに、惡事の數々を重ねて來たんですもの、春集街の殺人事件の犯人それもこの人です。蛭田紫影です」

「馬鹿な、そんな馬鹿なことが」

「いゝえ、馬鹿な事ではありません。皆さん、皆さんは先程、千家鷲鷹の姿を眼のあたり見た筈です だから、この人が千家鷲鷹だといふ證據を見せて上げませう」

さう言ひながら浪子はポケットから何やら取出した。見ればかつらとつけ髭である。

「さア、お疑ひなら、このかつらとつけ髭を此人につけさせてごらんなさい。さうすれば其處に千家鷲鷹が出現する筈です」

人々はざわ／＼とどよめき乍ら浪子の手のものと、蛭田紫影の顏とを見較べる。蛭田檢事はそれでもまだ口をきかうとはしない。

「一體そんなものを何處で見つけて來たのです」

「ハイ、あの暗い隧道の中で捨てゝ來たのです。この人は隧道の中へ飛込むと、直ぐかつらをつけ髭をとつて、もとの蛭田紫影になりすましたのです。さア、これだけの證據があつても、皆さんはまだお疑ひですか。この人は、ある人の遺産を覘つてゐたのです。そして邪魔になる人を片ッ端から殺して行かうとしたのです。この人もその、ある人の子孫なんです」

「ある人？浪子さん、そのある人といふのは河内兵部のことぢやありませんか」

「さうです。河内兵部です。この人も河内兵部の子孫の一人なんです。で、邪魔になる他の子孫を一人づゝ殺して了はうと決心したのです。あゝ何といふ恐ろしい事でせう」

その時である。

「靜かにしろ！」

と突然蛭田檢事が叫んだ。

見れば、紫色の面に、きつと唇をかみしめて、その手にはピストルを握つてゐるではないか。

あゝ、彼よ遂に自白したのだ。

展望の出來るエレベーター

汽車や電車や自動車などの乘りものに若し窓がないとしたらどうだらう、それは恰も貨物列車に乘つたやうに或は監獄自動車に（恐らく皆さんはお乘りになつたことがないと思ふが…）乘つたやうに、陰氣でそして退屈であるに相違ない、私達はそれと同じやうな氣持ちをエレベーターで味はせられる、汽車、自動車に乘る場合は目的地に到達すること以外に展望による快味がある、しかしエレベーターには昇降すること以外に全然快味を伴はない、それは荷物車のやうに展望がよいからである、ところが最近アメリカでは此の寫眞のやうに展望のきく硝子張りのエレベーターが流行り出した、即ちエレベーターのケースを建築物の外側に設け外部を全部硝子張りにして昇つたり降りたりする時に外の眺めを恣にしやうといふのである、何んと名案ではありませんか。

讃禮―の―生水
忘れられてゐる水の醫療的効果
水は副作用のない最良薬

「自然に親しめ」の一言こそ實に味ふべき金言である、其の天與の恩惠に缺けた場合に病氣になるのであるから、其の自然力を人體に應用して缺けたる惡みに補ふならば必ず病氣は治る、例へば傳染病にしろ、外科的の傷にしろ或る程度までは身體さへ丈夫であれば

▼▼…黴菌が體内に侵入してもそれを防禦する力を持つてゐる爲に病氣には罹らない、病氣を治すのが現代醫學の役目ではなく一歩進んで如何にせば常に健康を維持し得るか、如何にせば病を未然に防ぎ得るかを一般民衆に常識的に敎へ導くのが其の本來の目的である、故に折ある毎に新知識を求め、現在健康なものは一層丈夫に又病床にある者は最も合理的な方法によつて速かに

▼▼…健康を同復しなければならぬ、即ち一切の生活狀態を自然天然に接觸せしめるやうに努めなければならぬ、殊に近代人に忘れられてゐるのは生水の効果である、例へば病氣の時に頻りに渇を訴へるものは水を飲んで熱を發散しようとする自然の要求であつて、何等の副作用のない最上の下熱劑となるのである又消化吸收は水なしには行はれない、即ち生水を飲むことによつて胃壁は刺戟され、胃液分泌機能の

▼▼…促進を圖るのである更に水は毒素の排泄に重大な役目をなすもので、二日酔に水の格別なるもアルコールに對する下毒の働きに外ならない。其他すべて水は百藥の長であり、又自然の化粧水である。消化不良にせよ、單なる疲勞に感冒に神經痛に滑らかな効果があるものである、飲料水の不足は必ず健康を害す、夏の發汗に充分に水を攝らぬと水分缺乏によつて腎臟は勿論

▼▼…動脈硬化症や神經痛を患ふ、又水の外用も健康上必要なもので溫水、風呂、冷水浴、海水浴などは昔から知られてゐる事で、今日の科學的説明によつても其の効果の確實なる事が判る、これを科學的に創作したのが水治療法即ち溫濕布治療である、これは適度の溫度を以て適用適所に自然力を應用して疾病を治療するものである

▼▼…水治療法は藥物のやうに絶對に副作用なく子供や老人に至るまで變動なく、氣持は爽快になり、効果も著るしく學理的に實際的に研究して刺戟、沈靜、誘導、反射等の作用を思ふまゝに家庭に於ても手輕に治療出來るものである

旅大道路突破 夜行記（五）
大連二中五年　近藤重克

愈々龍王塘に到着した。

海の中に長くつき出た嶼、此處の海も亦大變靜かだ、眞に鏡の如しだ。石をほうり込んで見るとドブンと深い音を立てた思ひ出して時計を眺める、時に正に午後十一時半、平常なら心地よい睡眠に落ちてゐる時分。

月は相變らず澄んだ色で下界を照してゐる。

休憩十五分の後すぐ出發する一度休んだ爲か、疲勞、足の痛みが更にひどいが我慢をして歩く。

嶼のつきる所で十七粁の石標を見る。虫のオーケストラはまだ止まぬ。

道は深い谷の上に來た。何だか狼でも出さうで氣味がわるい。我々三人の間はともすれば沈默に陷り易い。話す元氣もないらしい。

此處迄來た時は僕等について來る者、又先に行く者も無かつた。邊は虫の音もステッキの音。實にさびしい。

行く手に山。道は遂に山に黒い穴を開けた。トンネルだ此度は電燈がついてゐない。眞暗だ。何か中に居りそうで氣持ちがわるい。勇敢に飛び込む。中は鼻をつまゝれても分らない樣な暗闇。幸ひに同行のH君が懷中電燈を持つてゐたので照らしながら進んだ。中々長い。出ると蘇生の感がした。

又無言の進行を續ける。突然物すごい響を持つた貨物自動車が前方から來て、邊の靜寂を破つた。自動車は長い〳〵餘韻を殘して去つた。

我々はただ次第々々に增して來る石標の數の增すのに元氣を付け一途に進んだ、速度は矢張り一時間に六粁位の割合だ。

道は山腹を切り崩した樣な所に出た。何か白い物が立つて居る。照して見ると大連管内と旅順管内との境界標。時に八月十日午前一時五分！

體育
とスポーツの一致 體育ボール時代 出現の趨向（上）
岡部平太

最近着いた米國の體育雜誌にヴオレーボールの新らしい練習法と云ふのが出て居る、その序言にこのゲームの主旨は飽くまで體育的で普偏的一般的性質を帶びるものであるといふことを力説して居る點、滿鐵に於ける體育ボール獎勵の主旨と不思議な程一致して居るので時に面白く讀んだ。

◇

現在に於けるスポーツ及びゲームの免れ難き弊害は限られた人數の選手に其ゲームが獨占されて行くといふこと、見方を變へて云ふならば體力的貴族階級の獨占になつて行くと云ふ點である、之は如何にスポーツの愛好者といへども否定出來ない事實である。

◇

スポーツは元來から云つて體育をその目的の中に含んで居るとは云ひ得ない、たゞ近代的な世界的風潮である體育思想とスポーツ及びアスレテイツクスの思想とか最近完全に一致したが爲め、有らゆるスポーツは體育論を振り翳した體育論はスポーツをもつてその内容とするに到つてしまつたまでである。

◇

だからスポーツをその行く儘に任せたらスポーツはその本來の性質の儘體育と云ふ思想に沒交渉に益々肉體的貴族主義の傾向を辿つて行くだらうと云ふことは當然の結果である、現代日本スポーツ界の現狀が將にそれである。

夏向料理三品

◇ベークドフイツシユ

▼…材料―鯛鰆等の肉百五十匁、馬鈴薯百五十匁、トマトソース七勺、鹽胡椒少量、バタスープ匙二杯、サラダ油少量、パセリ少量

▼…準備―魚を九切位にして鹽胡椒をふり、馬鈴薯は皮をむき一寸角位に切り軟かに茹で、湯を流して弱火にかけ鹽胡椒をふり、鍋を靜かに動かして粉ふき薯を作ります

▼…調理―フライ鍋にバタを煮溶し、サラダ油を極少量入れ魚を並べ入れ、狐色になるまで燒き、裏返して充分燒き皿に盛り馬鈴薯パセリを盛り添へ、溫かいトマトソースをかけます。

◇味付トマトソース

▼…材料―小麥粉スープ匙一杯、バタ同じく一杯、トマトソース七勺、スープ一合、鹽胡椒、味の素少量、月桂樹の葉二枚、葡萄酒少量

▼…調理―フライ鍋にバタを煮とかし、小麥粉を入れ弱火の上にて濃目の茶色に焦がし、トマトソースを入れてまぜ合せスープを加へ、鹽胡椒味の素、葡萄酒、月桂樹の葉を入れて煮込みどろりとなつたなら清潔な布巾で絞り漉しをします

◇うどのトマト煮

▼…材料―うど二本、味付トマトソース一合、パセリ少量

▼…準備―うどを一寸位に切り皮をむき、竪に割り、水につけてあくを拔き、軟かに茹でておきます

▼…調理―味付トマトソースにうどを入れて煮こみ、味加減を見て皿に盛り、パセリをふりかけます

童話 再會（一）
河合瀟雄

港外で檢疫が終ると船は靜かに港へ入りました、

太郎さんは甲板の上から叔母さんの袖につかまつて物珍しさうに港の樣子を眺めました、

大きな汽船が幾艘も幾艘も横づけにされた大連の港、忙しさうに港の中を行き來するライター、岸壁をすき間もないまでに埋め盡した出迎への人々、生れて始めて大きな汽船に乘り生れて始めて大連を見た太郎さんや叔母さんにはそれらのすべてが珍しいものばかりでした、

船客をはち切れるほど滿載した汽船は巾廣い汽笛の音を港一ぱいに轟かせながら次第々々岸壁に近づきます、白い筋の入つた太い煙突から吐き出される黒い煙は靜かな港の上を閉つて待合所のベランダの上に帽子を振つたりハンカチを振つたりしてゐる出迎へ人の頭の上に輕く靡きました、

「叔父さんが迎へに來てゐないかしら」太郎さんと叔母アさんは甲板の上から岸壁の群衆を眺めましたが叔父さんらしい姿はどこにも見つかりません、

そのうちに船は岸に横づけにされ夥だしい乘客は雪崩のやうに船から吐き出されました、

太郎さんと叔母さんも人波に揉まれ〳〵て待合所の方に押し出されましたが、叔父さんの姿はどこにも見えません、

「叔父さんはどうしたのかしら？」太郎さんと叔母さんはたゞまご〳〵するばかりです、

やがて待合所には人かげも少くなりました、

「叔母さん、やつぱり叔父さんは迎へに來てくれなかつたのですね電報がつかなかつたのかしら……？」

太郎さんも叔母さんも急に不安になつて來ました、

秋のドレス

家庭で出來る和洋菓子の製法（二）
林洋行　林嘉三郎

◇錦玉羹

材料―寒天三本　砂糖五百目　水若干　香料隨意

寒天をやはり一夜水につけて置き使用前お鍋に取りだし水六、七合の中に入れて火にかけ沸騰させます更に砂糖を加へすつかり溶けましたならやはり裏漉しでごみを取ります、前の水羊羹の場合も裏漉しとはきれいなふきんやうのもので漉していたゞく事です、更に火にかけて煮詰めます、その程度は杓子でたらして見てスーツと引く液の糸が二、三寸の長さに引くやうになれば結構です更に隨意の香料或は洋酒で味をつけ食料繪具で好みの齊色をして流し箱に流し冷却してすつかり固まつてから庖丁で切ります、この際香料がストロベリーであれば齊色も赤といふ具合に味覺と視覺に一致せしめる事は勿論であります、斯くして出來たものを苺羹、レモン羹と名稱づける事が出來ます、更にエッセンスの代りに本物のレモン其他の果物を裏漉しに加へたならば一層おいしい錦玉羹が出來上ります

初秋の街頭……(きのふ大山通所見)

滿期兵や失業者を働かせる『星櫻會』
滿洲における邦人勞働の試金石 その成績注目さる

最近旅順民政署を經て關東廳にその設立方を出願中の財團法人星櫻會は、かねて東京において多數の在郷軍人を以つて組織、勞力供給ー土木建築請負、實費宿泊所等を經營せる在郷軍人共働會を滿洲にも設置し内地より無職の青年、在郷軍人、滿洲では殊に獨立守備隊その他滿期兵を同會に收容して滿洲にて生業に就かしめ、以つて内地における失業問題の緩和乃至は滿洲在郷軍人の足止策に資せんといふので、設立の上は主として耕地の開墾、牧畜助成、授產、就職の斡旋、宿泊所等の諸事業をなすことゝし目下創立事務所を旅順市大島町五番地に置いて設立計畫中である

而して右事業は内地にては相當發展し目下陸軍省或は東京市役所其他主として官衙の土木建築請負に好評を受けてゐるが、滿洲においては何をいふにも勞力と賃銀の點にて内地とは餘程その程度を異にせる華工相手のことだからこの勞力事業が何處まで成功するかはやゝ不安に思はれてゐるも右出願者は曩の臺灣電氣相談役で目下東京大阪間に高速電車を運轉しやうといふ例の日本電鐵の創立委員常任幹事現共働會長竹川久仁氏外島根縣選出代議士佐藤喜八郎氏、同多額納税者高橋隆一氏外二氏でこの方面には何れも相當の經驗を有せる者ばかりであるのでこれ等の人々が果して該計畫をしてどこまで成功せしめ得るかは滿洲におけるこの種の邦人勞働發展のバロメーターともなるべく刮目されてゐる

皇后陛下御慶事 近く國民に公表
一木宮相より上奏

【東京廿一日發電通】目下那須御用邸に御滯在中の皇后陛下には御懷妊三ケ月に亘らせ給ふ趣きに拜承するが御慶事については二十一日一木宮相那須御用邸に伺候したるを以て侍醫頭、皇后宮大夫、侍從長等打合せ上奏の上近く國民に公表せらるゝことゝなつた

秩父宮殿下 御歸京

【東京廿一日發電通】九州太刀洗陸軍飛行第四聯隊にて御勤務中なりし秩父宮殿下には廿日を以て御勤務を終へさせられ妃殿下御同伴廿二日午後八時東京御歸着のことゝなつた、殿下は更に廿四日御出發盛岡に成らせられ同地騎兵聯隊に約一週間特別御勤務になる害である

おめでたが減り 離婚が増加した
死亡率は歐洲諸國に比べ高い わが國の人口動態

【東京特電二十一日發】内閣統計局發表によれば昭和四年内地に於ける人口動態統計はこの程漸く全部の數字を作製し終つたがその大要は左の如くである

婚姻 婚姻件數は四十九萬七千四百十件、人口との割合は百に就き七、九〇で前年に比し實數は二千百四十五件、率に於て〇・十四を減少した、婚姻割合の最高だつたのは大正九年の九・七六で大體我國婚姻率は人口千に就き八内外であつたが最近は漸減傾向を示してゐる、しかし歐洲最近の婚姻率は二、三の國を除きいづれも我國より低い

離婚 離婚件數五萬一千二百二十二件、人口千に對し〇・八一、前年に比較し實數に於て二千百三件、率に於て〇・〇二を増加した、わが國の離婚率は明治卅二年以來漸減の傾向を辿つてゐるが今年は僅かに上昇した、歐洲諸國中オーストリーを除きいづれも離婚率は我國より低い

出生 出生總數は二百十萬七千二十六人、平均一日に生れる數五千六百九十八人で前年に比し二萬五千八百二十六人を減少した、人口千に對する割合は三三・〇〇で前年より一・三八低い、既往出生率を見るに例外を除き常に人口千に就き三十以上の高率で、大正九年には三六・一九と高率を示したが十年以後は年に依り人口千につき三四内外を示し一定の傾向を捉へ難い、歐洲諸國最近の出生率は三〇以下で我國より遙かに低い

死産 死産の總數は十一萬六千九百七十一、人口千に對し一・八六で前年より實數三千二百二十、率にして〇・〇七を減少した、死産率は逐年減少してゐる、歐洲諸國の死産率は我國より低い

死亡 死亡總數は十二萬一千二百二十八人、一日死亡數三千四百五十五人で前年に比し二萬四千五百十七人を増加した、人口千に對する比は二〇・〇四に當り前年より〇・一三高い、我が死亡率は多少の例外を除き常に人口千に就き二〇以上であつたが大正十五年(昭和元年)から二十以下に降り本年は再び二〇以上になつた歐洲諸國最近の死亡率は十九・〇以下で我國より孰れも低い

自然増加 人口自然増加は八十一萬五千七百九十八人平均一日に二千二百三十五人を増加した、人口千に對する割合は一二・九六でこれを前年に比し實數八萬三千三百四十三人、率にして一・五一を減少し、更らに既往の最高であつた、大正十五年(昭和元年)の九十四萬三千六百七十一人に比較し十二萬七千八百七十三人の減少であるが尚本年の増加數八十一萬五千餘人はさきに發表した同年の推定人口に依る和歌山縣の人口八十一萬九千とほゞ等しいから和歌山一縣分の人口が増したと同樣である、わが國人口自然増加數は大體増加の傾向を辿つてゐるが本年の減少は出生減、死亡増、殊に出生著減に依る歐洲諸國最近の自然増加率は我國より低い

以上にて朝鮮、臺灣、樺太、南洋群島關東州及び外國等に於ける内地人の人口動態統計總數は左の如くである

△婚姻五〇二四八三△離婚五一七二六△出生二一二一二〇一△死産一一七五四一△死亡一二八三八九六

東京映畫界 不況に喘ぐ

【東京特電二十一日發】一時不景氣知らずに大衆を引きつけた映畫館も暑さのために客は減少し殊に小映畫館の中には費用倒れで經營困難なのが相當多い、また警視廳保安部建築課の調査によるとこの不景氣の波に押されて大小映畫館劇場建築の計畫ばかりで未着手のものや折角着手しながら中止のやむなきにいたつたものが多く、その目星いものを擧ぐれば映畫殿堂として堂々六階建鐵筋鐵骨の大建築物三千人を收容し得るといはれる日本劇場(數寄屋橋畔)を初め二千人收容の日比谷座、淺草千代田館、銀座劇場などの映畫館のほか四谷の朝日館、大森の梅ケ香館、深川の千國館など最近だけでも十數館をしめてゐる有樣である

飛行中の陸軍機 接觸墜落す
操縦の曾根少佐瀕死の重傷 一機は奇蹟的に着陸

【八日市廿一日發電通】飛行三聯隊では二十一日早朝から琵琶湖の上空にて戰鬪飛行訓練を行つてゐたが、九時廿分頃曾根誠三少佐(四二)が甲式四型戰鬪機六九六號を操縦し古川特務曹長、水本曹長の操縦機と編隊飛行を實施中八百米突の上空にて兩機接觸し曾根機は眞逆樣に飛行場の南端滋賀縣蒲生郡玉緒村の水上に墜落して破し曾根少佐は落下傘の瀕死の重傷を負ひ生命覺僚機水本機は接觸と共に部を破壞し飛行困難に陷中滑走の結果奇蹟的に無た、なほ曾根少佐は宮崎て將來を囑目されてゐた

無罪確定の被告に 國家から保證給與
愈よ來議會に提案

【東京二十一日發電通】刑の執行又は拘禁による國家賠償法案に關し小原司法次官は二十一日の次官會議において左の如く報告した

數年前より衆議院に提出可決されたる刑の執行又は拘禁による賠償制度は來議會に提出する事に決定した、成案はまだ完了してゐないが要するに有罪判決を受けたる者が再審又は非常上告により無罪の判決を受けたる場合國家はこれに對し刑の執行又は拘禁に依る保證給與に關する法案である、保證金額は起訴後の拘禁日數に對し一日五圓以内を支拂ふもので總額は目下の處判然せぬがその豫算としては一年度に十萬圓を計上する見込みである

義務貯金利下で 一萬四千圓の損
指定正隆銀行から交渉に お役人樣大コボし

目下正隆銀行に指定預金してある關東廳管下約一萬人の官吏の義務貯金は現在既に警察官の分だけでも百餘萬圓にしてその總額は實に約

二百萬圓 に及び、一ケ年の利子だけでも優に十餘萬圓に達するといふ大金であるだけに右義務貯金の預入銀行たる正隆は從來これに依つて多大の利益を受けて來た、ところで正隆銀行では右預金は所謂義務貯金で一種の官吏の身元保證をなすものであるので、普通預金より引出し難く、一方毎月の俸給日には各官吏は關東廳の内規に從ひ、必ず各自俸給の一割以上を夫々定つて預入するといふ銀行の爲めには頗る有難い一種の定期預金であるところから銀行でも頗る優遇してその預金利率なども目下の低利時代にも拘はらず日歩一錢六厘警察官吏の預金に至つてはその性質及び額の關係から更に

二厘高の 一錢八厘といふ高率に預つてゐたものであるが、同行でも這般の一般銀行利下げ及び今回の郵貯利子引下げ等に押されて遂に今回從來の利率を各二厘下げの餘儀なきに至り警察官一錢六厘、一般官吏一錢四厘に改めて來る九月一日からこの改正利率を實行する旨關東廳當局と折衝大體の諒解を得たが何をいふにも預金者側とすれば日歩二厘の引下げは預金總額二百萬圓もあるので一日でも優に四十圓一ケ年にすれば約一萬四千六百餘圓の損失であるとこぼしてゐるが、他面郵便貯金に較ぶれば利息も手間もまだまだずつとよいのだからまあ時節柄これも餘儀ないことであらうといふので從來通り正隆を指定行として引續き預入する模樣である

大連朝日小學軍 けふ第一戰
けふ午前十時岩手縣代表と 全國少年野球大會

【東京特電二十一日發】全國少年野球大會は豫定の通りいよいよ廿二日午前八時より早大グラウンドで五十チームの盛大な入場式後、開催されることになつた、滿洲代表チーム朝日小學校の選手は當日午前十時より岩手縣の福岡小學校チームと先づ最初の一戰を交へることゝなつたが、同日もし朝日校が右の一戰に勝てば引續東京杉並小學校、佐賀師範附屬小學校などとそれぞれ戈を交へることゝなつてゐるが廿日鶴巻小學校などと練習試合をなし、非常な良い成績を收めて意氣頗る昂つてゐる、朝日校の選手達は何れも元氣旺盛であり大阪の練習で傷められた投手の肩も全く回復したので一同必勝を期して出場すると

防刄・防彈の 護身用チヨツキ
警視廳がヤツと完成 お蔭でお巡さんは大喜び

兇漢逮捕に際しピストルまたは短刀で斃れる警官が年々増加するので警視廳では種々研究中であつたが今回寫眞のやうな防刄、防彈の兩チヨツキが警務課前田企畫係長によつて考案された、防刄チヨツキは國産鋼鐵の釘金と芯で造られ、外部は黒木綿を刺子に縫ひ合せ目方八百匁、防彈チヨツキは幅一寸厚さ一分五厘の鋼鐵板をもつて鎧式に組合せその上を眞綿で包み外部をコール天布で蔽ひ目方二貫目、兩者とも矢でも鐵砲でも持つて來いといふ代物、これで警官の犧牲者が少なくなるとお巡さん達は大喜び(寫眞右が防刄チヨツキ、中央が防彈チヨツキ、左が前田企畫係長)

乾新兵衛氏ら 起訴に決定か
鹽野檢事正小山總長と懇談 起訴後は强制拘束

【東京廿一日發電通】乾新兵衛氏はいよいよ背任詐欺の罪狀で起訴に決定した如く、東京檢事局鹽野檢事正は廿一日午前十時半小山檢事總長を訪ひ事件の處理につき懇談した、事件は乾氏が渡邊銀行に對する債權百五十萬圓につき倉庫會社から百二十萬圓の代物辨濟を受けながら巧みに誤魔化して渡邊破產財源に百五十萬圓の債權を突附け配當金八萬圓を取つたもので、乾氏は事件が明るみに出されるや狼狽して破產財團に八萬圓を返還せんと申込んではね附けられあべこべに百五十萬圓の債權屆出撤回を求められ撤回すればみすみす三十萬圓を棒に振ることゝなつたもので、乾氏は前記罪名は背任罪となる模樣で起訴は今週末か來週早々の見込みである、なほ起訴後は被告の一筋繩に行かぬところから强制拘束の模樣である

今明日中に起訴

【東京二十一日發電通】小原司法次官、泉二刑事局長、鹽野檢事正等は二十一日午前乾新兵衛氏の處置につき協議した此の結果乾氏以下三被告の起訴は今明日中に行はれる

支那保衛團 匪賊と衝突
わが守備隊兵 警官急行

【長春特電二十一日發】二十日午後二時ごろ大屯西方三支里の部落に居住せる一支那人が匪賊約十三名のため人質として拉去されたとの報に接した大屯附屬地支那保衛團三十名は直ちに討伐のため出動し匪賊と遭遇交戰中、午後三時ごろ高家屯の保衛團二十名と聯絡し挾み擊ちとして一擧に討伐せんとしたが、匪賊は巧に大屯、石山方面に逃れたので追擊し引續き石山で交戰中で銃聲を聞きつけた大屯派出所の急報により長春守備隊より十八名及び警察より本田警部補以下五名急行、保衛團に應援したが匪賊は彈丸つきたのか何れかに逃走した、わが應援隊には何らの被害なかつた

安部氏講演會
彌生女學校で

大連市主催の安部磯雄氏講演會は二十五日午後七時半より彌生高等女學校に於て「家庭道德の危機」といふ演題で行はれると

試運轉自動車 電柱と鉢合せ

市内信濃町三番地鈴木正一(三一)は廿日午後九時ごろ修繕を依賴された自動車を試運轉すべく主人成房セオエ(三〇)を乘せて星ケ浦に向つたが、歸途前面より來る自動車のヘッドライトに操縦を誤り聖德街三丁目旅大道路分岐點の電柱に衝突、電柱を根元よりブチ折つて自動車を大破し成房の顏面に全治まで一ケ月を要する打撲傷を負はせたが鈴木は無免許で操縦したものであると

江州音頭の盆踊

はやぶさ組主催共律時報社後援に係る連鎖商店前納涼場では廿一日夜より新佛供養の營め江州美人六十餘名が出演して盆に適はしい江州音頭の盆踊りを催す由

母の講座

大連民政署、大連市社會課、滿鐵地方課聯合の母の講座は七月十八日開始以來四百名餘の聽講者があり頗る熱心であるが、二十二日は婦人と讀書に就いて大連圖書館長柿沼介氏の講義があると

スポンヂ野球
第五日の成績

スポンヂ野球第五日目の試合成績は左の如し

大連病院六―十用度事務所
滿電經理課九―三滿洲日報社
全浪速町四―三工親クラブ
滿電實證課七―大港クラブ

なほ第三勝戰の抽籤は廿二日正午連鎖街體育室本店で行ふ

法院小崗子庭球戰

小崗子署庭球チームでは廿二日午後三時から同署裏コートに大連法院チームを迎へて庭球戰を行ふ由

名古屋高商 大連實業團 野球試合
一次戰

けふ午後四時から實業グラウンドで

會員券 一圓、五十錢、二十錢

後援 滿洲日報社

海の唄 【三〇】

仲木貞一作 一木狩畫

手紙のぬし(二)

それは有田だつた。和雄は伯爵邸へ住込んだ時、有田の世話になつてゐたのを、有田に何の斷りなしに邸を飛出して黒隱れと云つた工合だつたから、和雄は幸ひに穴でもあれば入りたい思ひだつた。

「併し、そんなにまでして君が働かんでも、何うにでもなつたんぢやないかね……僕に、も一度相談さへしてくれゝば……」

と、云つて、有田は燐寸に火をつけながら……

「君も胡座を……僕は一寸失禮するよ」

と、二十貫もありさうな體軀を山のやうに崩して、薄い座布團の上に胡座をした。

「……」

和雄は、もう牛乳屋の商標の入つた袢纏は脱いでゐた。洗ひ晒してはあるけれど、見窄ぼくはない紺絣の袷を二枚重ねて、和雄は有田の前に、きちんと座つてゐた。

六疊と三疊の狹い家だが、座敷の前には四坪ばかりの庭がつくられて、低い竹垣の前の方には、僅かなとした畑から高い立木を越して廣く展けた向ふの丘の上までも眺められる郊外も、これは、また、一寸、澁の家とでも云ひたい感じがあつた。

「さうして、何時から此處に來たんだね?ちよつと、また、閑靜さうな好い家だが……」

と、有田は絶えず煙草を燻らしながら、其處、此處と物珍らしげに見廻した。

「まだ、この間からなんです。丁度、留守番かたがたつて奴なんですよ、安く貸してくれました…」

「さう、それは好かつた。呪ふ神あれば、救ふ神ありか、人間到る處青山ありか……時に君、今のはなしの仕事の方をやつてゐる氣はないかね、そりや、どうせ、初めから澤山の俸給は出しやしないとは思ふが、併し、俺の方で頼んでゐるものと合せると、どうやら生活して行かれるだらう……そのうちには、また、方々に手懸りが出來て來るだらう。如何に勞働は神聖なり、と、云つたつて、君の身體ぢや、とても堪へられまい。殊に此の寒いのに、朝早くから牛乳配達なんぞして、その傍ら、研究をやらうつてんぢや、それは無謀と云ふ奴だ、ね、君、あの由井伯の處を出されたんだつても……」

と、有田は慈母の愛に充ちたやうな視線を彼に送つた。

彼も思はず、チラリと、ある心理に動かされて有田を見た。そして、頬の熱くなつて來るのを頻りに感じた。

「ねえ、君が何も惡いんぢやないあの時の事件は、全く君には罪はないんだ。たゞ「浮舟」で醉つて伯爵の歸りに間に合はなかつた……と云ふんだが、あれを後から訊いてみると、あれもあの花村が君に惚れたのが君の災難さ……それにしても、君にあの時あんな病氣が出さへしなければ、また、其處は伯爵夫人の取做しやら、みどり女史の匙加減で、何うにでもなつたんだらう……と、僕は後になつて思つたんだがね、何にしろ、君が僕に何の斷りもなしで、黒がくれをやつゝけたんだから……」

前とは、まるで變つた親みを持つた言葉遣ひに、彼は一層申譯なさを沁々と味はされた。

「どうも、申譯ありません、あの時は全く貴方に合せる顔が無かつたもんでして……」

と、云ふなり彼は、前よりも一層恐縮ぶりを示した。

「いや、僕にあやまらんでもいゝが、もう過去のことは過去のこととして、兎も角、今の勤め口の方は?」

「えゝ、僕で間に合ひますなら…然しいつもいつも御厄介にばかりなつて、御恩返しもいつのことやらなんで……」

「いや、僕こそ、君に氣の毒だ。と思つてゐる。世の中は、何も僕は正面から餓鬼にやらなくつてもいゝんだ。殊に此の頃のやうに時代が、人間を支配してゐるやうになるとね」

有田は然う云ふと元氣よく笑つた。そして「ぢや、また」と云つて起ち上つた。

その時だつた。表の雨戸の方でカタリと音を立てるものがあつた玄關に一通の手紙が投げ込まれてゐた。

新刊紹介

▲農村問題時報(九號)(定價廿錢新潟市南濱町同通信社發行)
▲月刊撫順(八月號)(定價卅錢撫順東七條通同社發行)
▲日支(八月號)(定價卅錢東京麴町區飯田町三日支問題研究會發行)
▲交通經濟(八月號)(定價四十錢東京澁谷伊達町其社發行)
▲土木建築雜誌(八月號)(定價六十錢東京神田鍋町アーチ、シビル社發行)
▲商業世界(八月號) 小賣制度の將來(桐畑白聲)等(定價卅五錢東京日本橋大傳馬町其社發行)
▲耕壇(八月號)(定價卅錢東京麻布本村町其社發行)

滿日俳壇募集規定

次回課題「立秋」「冪詣」

「萩の花」▲句數無制限▲用紙半紙、各題別紙▲各紙に雅號氏名記入の事▲締切八月二十五日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲原稿送り先、東京市牛込區若町松八二島田青蜂宛

若返り忠臣藏

小島政二郎氏作「新版義士銘々傳」は雜誌富士に連載中であるが大衆向讀物として頗る好評

愛棋家の福音 全國將棋大會開かる

昭和六年一月春場所打上げ後東京兩國國技館に於て名人關根金次郎師を始め、現棋界の最高幹部總出動の下に全國將棋大會を開催、會員の棋力を試し、段位認定證を無料贈呈す。

尚「將棋大全集」の豫約會員の優待景品總額一萬七千圓の大懸賞を附し、其他種々の特典あり。「將棋大全集」は、全十六卷定跡篇六册、實戰篇十册、名人巨匠が責任執筆になり、將棋の歷史を精算して永久に殘る金字塔である。會員特典及び内容に亘つては本全集内容見本に詳細發表してゐる。(發行所・東京神田一丁目誠文堂)

淋病 消渴

如何なる難治難病と雖も立處に全治する事神秘的也 全治者證狀山積す

療法傳授料金五圓也

絶對他の追隨を許さざる秘密療法本療法は高價なる藥代を要せず家傳神教に依る草木の薬根により何等の手數なく日々活動し乍ら立處に全治する事請合同病になやむ方は料金添即時申込まれよ親切叮嚀教授す大連市若狹町二三三中村に

大阪商船出帆

●門司、神戸、大阪行(前十時出帆)
ばいかる丸 八月廿二日
はるびん丸 八月廿五日
うらる丸 八月廿八日
●香港丸 八月卅一日
●上海福州基隆行 福建丸 九月九日
●高雄行 長沙丸 九月廿一日
●後三時出帆 盛京丸 十月十四日
●朝鮮經由長崎鹿兒島行 關東丸 九月一日
●北米シヤトル、タコマ行(上海、神戸、四日市、横濱經由)
ばりい丸 九月十四日
●歐洲行(神戸、四日市、横濱經由) 關東丸 十月四日
●歐洲行(上海、香港、新嘉坡經由) 船客御斷り
あまぞん丸 八月卅一日
●天津行 貴州丸 八月廿四日
●天津塘沽、佛租界埠頭 武昌丸 八月卅一日
●營口直行 河南丸 九月七日
●横濱直行 河南丸 八月廿二日
●午後二時出帆 貴州丸 八月廿九日
武昌丸 九月五日

大阪商船株式會社大連支店
電話四一三七番

●乘船切符發賣所
ツーリスト・ビューロー
大連伊勢町案内所(電五五五四)
同大山通出張所(電七〇三四)
同沙河口東薬洋行内(電九五〇六)
營口案内所(電三七六)
撫順案内所(電二五四八番)
奉天案内所(電一九一四)
長春案内所(電一三九三)
哈爾賓案内所(電四七八八)
●乘船切符取次所
滿洲旅館協會
信濃町遼東ホテル内電七五七四番
●専屬荷扱所大連市山縣通
國際運輸株式會社大連支店
電話三一五一番
ニホーム荷扱所(電話四八〇一番)
當社左記の店所にて荷物發送引受内地各港行連絡引換證發行致します
營口九、奉天、公主嶺、鐵嶺、開原、四平街、長春、吉林、哈爾賓其他

ミヨシ汽船出帆

●青島行 書山丸 八月廿五日
●上海行 蘇山丸 九月五日
午前十時出帆
代理店
大阪商船株式會社大連支店
電話四一三七番
●専屬荷扱所(大連市山縣通)
國際運輸株式會社大連支店
電話三一五一番

阿波共同汽船

●威海衛青島行(第十六共同丸) 八月廿二日 後七時
●芝罘、威海衛(第廿六共同丸) 八月廿九日 後七時
●芝罘、仁川行(共同丸) 八月廿六日 後七時
●芝罘、威海衛、青島行(第卅六共同丸) 八月廿二日
●鎭南浦行 長山丸 八月廿二日
荷物とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社大連支店
電話六八九一・五〇〇一

島谷汽船出帆

●南鮮裏日本北海道行(大成丸) 九月十日 九月廿三日
(鮮海丸)
寄港地 鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、新潟函館小樽、各等客室設備あり
●朝鮮裏日本北海道樺太行(長成丸) 八月卅日
寄港地 鎭南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、船川、函館、小樽、大泊、
各等船客設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所
大連市山縣通一五三
代理店 大三商會
電話四七一一・三四二八

大連汽船出帆

●青島上海行 大連丸 八月廿二日 午前十一時
長春丸 八月廿六日
奉天丸 八月廿九日
●天津行 天潮丸 八月廿三日 後時
●天津塘沽 濟通丸 八月廿六日 後時
天潮丸 八月廿九日 後時
●登州府龍口行 龍平丸 入渠中
●名古屋行 東備丸 八月卅日
●香港廣東行 英順丸 八月廿三日
●阪神行
大連汽船株式會社
電話番號代表四一八五番
●専屬荷扱店(大連敷島町)
永和公司
電話七二七五・七八六八
●阪神航路専屬荷扱店(大連濱町)
澤山兄弟商會
電話長五二六五・四六八一
●乘船切符發賣所(大連伊勢町)
ジヤパン・ツーリスト・ビューロー
電話五五五四・四七一三番

日本郵船出帆

●歐洲行 豐福丸 八月廿二日 青島、上海行
りおん丸 九月一日 上海行

近海郵船出帆

●青島行 淡路丸 九月一日
玄武丸 九月七日
●長崎神戸大阪横濱行 勝浦丸 八月廿三日
●天津行 淡路丸 八月廿五日
玄武丸 八月卅一日
●牛莊行 横濱丸 九月六日
●基隆高雄行 第二蓬萊丸 九月二日

朝鮮郵船大連出帆

●青島仁川行 會寧丸 八月廿五日
●仁川、長崎、鹿兒島行 羅南丸 九月十二日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係に依り變更すること有之候
水路圖誌「海圖」販賣所
キユーナード汽船會社船客業務代理店
沢海郵船株式會社大連代理店
朝鮮郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通電話(三七三九番・七八四六番・六七一二番)
大連市(三號通香爐礁)
東京商船・客荷取扱店
丸二商會
電話 四二六四・五八八八

臺灣汽船大連出帆

●芝罘行 大連芝罘丸 八月廿二日 芝罘行 其外
●登州府龍口行 安東線 龍口丸 八月廿三日 後時
代理店 大連市賀町三〇
松浦汽船株式會社
電六一一七・八三五一番

夕刊
滿洲日報
八月二十一日
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

日本亡命の白系露人が反露聯盟の組織に着手
勞農内部の動搖に乘じ
ゲ・ペ・ウが嚴重に行動を監視

【東京特電二十一日發】思想問題を中心として日露の國交はます〳〵複雜微妙を極めつゝある折柄、日本亡命中の白系露人に依つて世界の白系露人を網羅した反ソウエート聯盟が極秘裡に組織されつゝあるとの情報に日本各地に綿密な密偵網を張つてゐるゲ・ペ・ウは世界各國に散ばつてゐるゲ・ペ・ウを總動員して異常な活動を開始し、警視廳も亦赤白兩派の動靜監視に眼を光らすなどわが國は目下兩派露人暗中飛躍の根據地となるに至つた、即ち亡命中の白系露人チエへボロフ氏など三百餘名はスターリン獨裁政治と化してゐるソウエート政府中からパリの大使館參事官ベセドーフスキー氏、フインランド駐箚商務官エルシン、ギヤナー氏、パリ商務官マヌクミー氏、神戸のダリバンク支配人ベンリン氏及びゲ・ペ・ウ外國課東洋局長アカベコフ氏などの有力人物が悉くスターリン氏に反抗して續々退職しつゝある隙に乘じて全世界に亡命してゐる白系露人の一大團結を圖るべく去る十三日秘かに東京新宿の某所に會合して密議を遂げ一方神戸に組織されてゐる神戸避難民協會を併合して亡命露人協會と命名した、密議後直ちに世界の同志に檄を飛ばし反ソウエートの世界的十團體聯盟組織に活動してゐるもので、一方チエへボロフ氏は一味の計畫を胸に秘し廿日夜東京發北平に亡命してゐるホルワツト將軍の許に密行したなど緊張ぶりを呈しゲ・ペ・ウは監視と偵察に全特務機關を動員し兩系露人の風雲漸く急なるものあり注目されてゐる

ゲ・ペ・ウの内幕暴露
駐佛露大使館員のベ氏

【ハルビン特電二十一日發】駐佛ロシヤ大使館に在職中ソウエート政府に叛旗を飜へし一躍世界的に有名となつたベセドーフスキー氏の執筆してゐる雜誌「鬪爭」にソウエート政府の海外派遣ゲ、ペ、ウの内幕をさらけ出してゐる

ゲ・ペ・ウの海外における實行について興味ある報道を茲に掲げる、モスクワ政府はゲ・ペ・ウを

海外にて 活動せしめるため一ヶ年三千萬金留を支出してゐるのだ、この巨額の金がどういふ風に費消されてゐる？モスクワ當局がゲ・ペ・ウの報道を各國に亘つて得るために賄賂が行はれてゐるのだ、その一例は一九二四年ゲ・ペ・ウは二萬弗をもつてコンスタンチのフインリヤンド領事とベルグラードのリトウスク領事が買收され、二名は本國政府の外交官で且つゲ・ペ・ウの奉仕者であつた、兩者は全くゲ・ペ・ウの代辯者としての性質を有してゐるのである、一九二八年に一名のルームニーの警察官吏がドイツの間諜となつて一萬弗支給された一番安いゲ・ペ・ウの手先は一ヶ月百弗を貰つてゐる、ベルリンには

百名以上 さうした下級のものが活動してゐるのだ王政復興運動者の中傷はゲ・ペ・ウの手が廻つてゐる、キリル大公の運動に參畫してゐる者のうちにゲ・ペ・ウの積極的活躍が續けられベルリンで發行せるキリルウラヂミルウイチの新聞編輯局にはゲ・ペ・ウの陣營が設けられてあるのだゲ・ペ・ウの經費は中豫期しない支出がある、其れは黨員自身が現金を拐帶し逃亡することで一九二〇年ゲ・ペ・ウの代表ボクダーノフが五十萬弗を拐帶し、一九二五年にはベルリンの代表者が二萬五千ポンドを持逃げし行方をくらました事件がある、尙ゲ・ペ・ウの手は支那にお

失業地獄
世界全土に千二百萬人
多いのは英と獨

世界の文明國には凡そ一千二百萬人の失業者がある或はもつとあるかも知れないが右はフランスのピエール・ブルノー氏が發表して居るところである、失業問題の中心は世界に三つある、即ち

ヨーロッパ	六、七〇〇、〇〇〇人
アメリカ	三、五〇〇、〇〇〇人
日本	三〇〇、〇〇〇人

その他を入れて全部で一千二百萬人と見積られて居る

◇

ヨーロッパで一番ひどいのはイギリスとドイツである、フランスには目下のところ數百人の失業者を數へるにすぎぬ、けれどもこれを以てフランスの天下は泰平で世界の失業問題とは全然無關係だと斷ずることが出來るだらうか、フランスには一九二一年（大正十年）において四萬七千人、一九二七年（昭和二年）には二萬四千人といふ失業者を擁した經驗がある忘れられるにはあまりに早いけれども兎に角今日このなやましい失業地獄をよそにしてフランスだけが涼しい顏をしてゐるのは何故だらうか、――それには多くの理由がある、先づ大戰に依つて失つた多くの壯丁がフランスの勞働力を減らしてゐる、フランスには百五十萬の悲しい失業者がある――彼等は十字架の下に靜かに眠つてゐる、それ許りではない、出生率の問題がある、フランスではいつも產衣よりも屍衣の方が多く必要とされる

◇

アメリカ政府の見積りによると同國の失業者は三百萬人、けれどもこれはあまりに樂觀すぎる、實際のところ四百萬を超過するだらうとさへ言はれてゐる、今になつて見れば（一）間斷なき生產（二）高い俸給（三）贅澤なる消費――この三つの原則の上に立つて居るアメリカの經濟も行き詰つて來たのではないか、アメリカの人口は一億二千萬人――年々九十萬といふ新しい消費者を產んで行く、然し同時に又それは數十萬の勞働者を勞働市場に送り出すものである

◇

ドイツには三百萬に近い失業者が居る、ドイツの合理化は最小限の勞働力で最大限の生產をするにある、だから失業者が出來る、けれども戰後のドイツには戰前以上の經濟力が出來た、このことはドイツの失業問題を解決する上に役立つて居るイギリスにおける失業者增加の原因は第一に人口の過剩にある、一九一四年から一九二八年までに――大戰で百萬の人命を失つたにも拘らず――その人口は四千一百七十一萬四千から四千四百三十七萬五千に增加したイギリスは人口密度の上からいつて歐洲第一である、それに近年全く植民地へ移民が出てゆかなくなつた、植民地が欲するものは農民である、イギリスは工業國で輸出すべき農民を持たない

◇

國によつて人口の過剩に苦んだり不足を告げたりする、日本はどうしても國外に過剩勞働力の捌け口を見出さねばならない、問題はどうしても國際的になる一九二七年（昭和二年）にアメリカで新しい移民法が出來てからヨーロッパ諸國の對米移民は減つた、即ちイギリスの對米移民は九千三百人から二千九百人に減つたイタリーの移民は十八萬六千から十一萬四千人にポーランドのそれは五萬五千から三萬八千人にドイツは十一萬五千より六萬二千にそれ〴〵制限された、斯くしてドイツ、イギリス、イタリー、ポーランド等の過剩人口は國內に閉ぢ籠ることを餘儀なくされ著るしく失業統計を膨はすことになつた失業問題は決して一地方一國に限られた問題ではない、失業問題解決の鍵は國際協力の中に在る、フランスと雖もそれが爲めに一臂の勞を吝むものではない――とブルノー氏は言つてゐる

日本歐米失業者數比較表

アメリカ	3,500,000
ヨーロッパ	6,700,000
日本	300,000

江田島兵學校に行幸

【東京二十一日發電通】大元帥陛下には十月南太平洋に擧行される海軍大演習に際し霧島に御乘艦親しく大演習を御統監あらせられ續いて十月二十六日神戸沖に行はれる觀艦式を臨はせられるが陛下には觀艦式前の御多忙の折をも御厭ひなく江田島兵學校に行幸あらせられる御豫定にて海軍では海軍々務多事の時節を控へ大元帥陛下の軍務に對する御精勵には深く感泣してゐる

研究會の常務委員

【東京廿一日發電通】貴族院研究會では新會則に依り來る九月改選さるべき常務委員の半數退任者を決定のため二十日午後四時から臨時常務委員會を開き抽籤を行つた結果左の如く決定した

▲退任者 林博太郎伯、前田利定子、西尾忠方子、藤山雷太、山崎亀吉
▲留任者 酒井忠克伯、青木信光子、立花種忠子、小松謙次郎、綠原武太郎

依つて常務委員會は直ちにこの旨を協議員會に報告來る二十九日協議員會を開き後任の新常務候補者を決定し全會員に推薦狀を發送の手續きを採り九月十日選擧開票を執行するに決し五時散會した、尙有力視されてゐる新常務委員候補者は

溝口直亮伯、牧野忠篤子、藪篤麿子、裏松友光子、東園基光子（以上子爵中一名）、大塚新太郎藤原銀次郎（以上勅選より二名）濱口儀兵衛、森平兵衛（以上多額議員より一名）

陸軍の編成裝備
來月から具體案作成

【東京二十一日發電通】參謀本部と陸軍省で研究中の平、戰兩時兵力量並に編成裝備改訂案は先月中に大綱決定し爾來軍制調査會はこれに基き

一、兵力量改訂形式
二、改訂後の新編成
三、裝備並に設備の改革充實

の三點を中心とする基礎的研究を行つてゐたがこれも二十日の軍制調査會で大體終了し來月より至急具體案作成に着手することゝなつた而して右草案は小磯軍務局長二宮參謀本部總務部長、畑第一部長を以てする特別委員會にて起草される模樣である

關内奉軍買收費は南京代表から手交
張學良氏感情を害せるに乘じ
北方派頻に暗中飛躍

【奉天特電二十一日發】山海關駐屯の東北步兵第二十三旅長馬廷福氏以下連長數名が蔣介石派に買收された事件は既報の如く檢舉駐軍司令于學忠氏が事前に察知し張學良氏に密告したため十四日馬旅長以下

全部逮捕 することを得たので大事に至らず鎭定したがこれがため二十三旅は相當動搖し不穩の形勢を示したために灤東一帶に戒嚴令を布いて嚴重警戒してゐるがその後同地方の狀態に就ては一切傳はらず實狀を知ることが出來ないが左程惡化してゐる模樣は無く大體一段落を告げた形である、灤安駐屯の騎兵第一師長鄭澤生氏も馬旅長と同樣南方派に買收された嫌疑で監禁免職されたが同地の情勢も一切傳へられてゐない、奉天留守の文武首腦部は事態を重大視し張學良氏の身邊を氣遣つて航空司令徐世英氏等を飛行機二臺に分乘せしめ十八日朝

北戴河に 飛行せしめたが徐氏等は張學良氏に面謁してその健在を見屆け張氏より減省政府主席、奉留守司令等に宛てた親書を攜へて十九日奉天に歸還したので留守幹部も漸く安堵の態である馬廷福、鄭澤生氏等の買收問題は二三ヶ月前より南京派が畫策したもので奉天に頻繁に來てゐた南京參謀本部第一廳長劉光氏が主としてその計畫を進めてゐたが今回直接馬氏等を買收したのは陶尙禮氏である、陶氏は張學良氏の軍事顧問であるが何時の間にか南方派と氣脈を通じ蔣介氏が張學良氏の態度煮え切らず出兵の模樣が無いのに業を煮やして馬廷福氏等に天津方面出動を促進せしむる爲め陶氏をして買收せしめたものである、陶氏も馬氏も同樣十四日山海關において逮捕されたが陶氏は陰謀計畫の一切を自白した由で買收資金五十萬元は目下武漢に在る蔣介石氏の懷刀何成濬氏から駐奉南京派某代表の手を經て陶氏に渡された經緯も明白になつてゐる

この事件は團結の鞏固を誇る東北陸軍內部に精神的動搖を來すものと觀られ今後の波紋の擴がりが注意されてゐるがこれが爲めに表面兎も角も友好關係になる蔣介石氏と張學良氏の關係に何等かの

變化を生 ずるであらうとも觀られ現に閻錫山氏側は此事件を好機として天津北平一帶を東北

奉天兵工廠が約一千名を淘汰
不穩行動を慮り警戒

【奉天特電二十一日發】奉天兵工廠は經費節減の爲め去る十五日から職員の淘汰を開始してゐるが整理人員は約一千名に達するものゝ如く兵工廠當局は萬一を慮ばかつて廠內に特別警戒を布き不穩行動を防止してゐる、尙今後兵工廠の材料購入は一切長官公署軍用品購買委員會において購入し兵工廠が勝手に購入するを嚴禁することになつた

子爵議員補缺

【東京二十一日發電通】貴族院研究會の選擧母體たる尙友會は二十日午後評議員會を開き大河內正敏故稅所篤秀兩氏の補缺選擧の件につき協議の結果岡部長景、毛利元雄兩子を推薦するに決定し來る二十八日之が豫選會を開き九月二十七日選擧を執行する事となつた

共匪進擊し九江危し

【上海二十日發電通】九江來電に依れば湖南より撤退せる共產第五及び第八軍はその主力を江西の萬載、萍鄕地方に集中しその遊擊隊は目下修水、銅鼓、上高等に出沒し各町村を掠奪毆打しこの大軍約一萬八千名は第四軍と聯合し漸次九江に向け移動しつゝあり江西省政府主席は湖南の何鍵氏に對し積極的討伐を依賴したが中央軍の勢力薄き九江又もや新たな不安に脅かされ同地方の邦人は戰々兢々としてゐる

激增する日本の人口調査に
歐米の權威續々來朝

【東京二十一日發電通】最近歐米識者間から我國の人口調査に來る者非常に多く今秋も續々來朝する模樣である、オツクスフオード大學から二年間「激增する日本人口」を調べ研究のため派遣されたクラツカー氏は二十日神戸から上京帝國ホテルに投宿したが氏は語る日本の人口問題を研究するため豫備智識として二年半を大學研究室に過しましたが今度は實地研究のため來朝しました、研究目的は日本の人口の激增する原因を究めて將來日本人種が如何に發展するかの結論を得たいのです、研究資料は商工省、農林省、內務省にお願ひします、滿鮮から支那、比島、蘭領印度諸島等太平洋に沿ふた諸國の人種は既に研究濟みとなつて居り日本の調査を終へてこれ等と研究比較したいと思ふ、折良く米國の人口問題の權威ウイルコツクス博士や數日後來朝する英國の權威ボーレー博士とも落合はれるので喜んでゐる

く、且他面日本及び英國もロンドン條約によつて割當てられた程度まで巡洋艦を建造せぬであらうとの聲明をなした、大統領フーヴア氏はロンドン條約割當噸數を極度にまで增加することには反對で委員長フレンチ氏の聲明は大統領の右の意嚮を反映してゐるものと一般に觀測されてゐる、ワシントンの海軍當局者も悲觀論に傾き議會はロンドン條約で定められた各種艦艇の建造に必要な支出をすら容易には可決しないであらうと豫測してゐる、委員長フレンチ氏の意見は

アメリカが條約で許された範圍を極度まで擴げて海軍の充實を圖ることは至善の策にあらず、それがために莫大な經費の濫費は議會で承認すべきでないとの說を從來より固執してゐる

新艦艇建造費を米下院握潰さん
委員長フ氏の聲明

【東京特電二十一日發】ワシントン發電報に依ればアメリカ下院豫算委員會海軍分科委員長フレンチ氏は去る十八日來るべきアメリカ議會は各種艦艇新造費支出案を握りつぶすべ

勞働者の自覺を促す絕好の機會
モスクワ國際勞働會議で
會議秘書長が演說

【ハルビン特電二十一日發】此程モスクワにおいて開かれた國際勞働代表會議では世界革命に關する運動方法、實行、手段等に關し討議したが、參加者は日本、支那、印度、フイリツピン等の代表で會議秘書長は現在世界は經濟難を絕叫してゐる際であり、この際吾人は日本革命の目的を達すべきである支那各國に勞働者の自覺を促しと一場の說明をしたと、尙哈府では支那共匪の活動に對し資本主義と腐敗せる官僚の打倒は當然共產軍によつて實行されるもので支那及印度の革命に對し滿腔の敬意を表するものだと放送し、支那共產軍に祝電を發した

滿鐵實行豫算の節約額決定
重役會議はけふ了る

仙石總裁の指示によつて各部經理課では本年度經費及び事業費の節約額を算出中であつたが二十日に各部の算出額を經理部に提出されたので二十一日午後一時半より最後の豫算重役會議が總裁室において開催された、全部の節約額は二千萬圓見當の模樣なるも極秘にされてゐる關係上窺知し得ないが各部中鐵道部が一番大世帶で六百萬圓位の削減は免れまいと見られてゐる、本年度實行豫算に對する會議は廿一日を以て打切つた

政策轉換に及ばず財界は漸く常態に復す
與黨遊說の第一聲

【東京廿一日發電通】民政黨は愈々全國的遊說の第一聲を揚ぐべく二十日午後六時から東京日比谷公會堂に大演說會を開いた、先づ加藤情報部長の開會の挨拶に次で井上藏相起つて世界不景氣のわが經濟界に及ぼせる影響より日本の特殊事情より來る不景氣及び不景氣に對する根本的對策に言及し更に政策轉換論は今日百害有つて一利なきものなりと論じ最後に今日の異常な經濟狀態は漸次常態に復するの徵候が現はれてゐる國民は今日の經濟界を充分理解し徒らに悲觀又は樂觀する事なく一致協力この難關を突破したいと結び約二時間に亘り所信を披瀝し續いて中野正剛氏は不景氣問題を中心に產業振興策につき熱辯を振ひ最後に永井柳太郞氏はロンドン條約問題につき國民に愬へ午後十時過ぎ盛會裡に散會した

演說會場で檢束騷ぎ

【東京廿一日發電通】二十日の民政黨主催の日比谷公會堂における大演說會は時節柄大盛況を呈し午後五時開會前早くも滿員となり餘地なく入場を斷られた五百餘名の聽衆は會場入口に殺到して騷ぎ立て警官と揉み合つたので不穩の者約十名檢束され漸く鎭撫した、尙檢束者は午後十時過ぎ演說會終了と共に釋放された

白國社會黨首本月下旬來滿

【奉天特電二十一日發】ベルギー社會黨首領、前首相ワンデルブルト氏は日本訪問の爲め本月二十日モスクワ出發、哈爾賓に二泊、奉天に一泊の上北平に赴き然る後渡日する豫定である

はるびん丸船客

【門司特電二十一日發】廿三日大連入港豫定のはるびん丸主なる船客左の如し

杉山嘉雄、步兵大尉井上晴猷、三等軍醫中瀨團長、南滿旅館會社專務橫山正男、組谷貞次郎、田中省三、大內成美、勝部辰雄

人事

▲堀內一雄（第九師團參謀步兵少佐）平井勇（近衞師團經理部附乘陸軍省經理局課員一等主計）伊藤義能（關東軍經理部附、三等主計長）片倉衷（關東軍倉庫附、步兵大尉）石原通（關東陸軍倉庫長、二等主計正）轉就任挨拶の爲め廿一日本社來訪
▲渥美直吉氏（元鞍山渥美醫院主）大連轉住開業挨拶の爲め廿一日本社來訪
▲安達浩氏（航空輸送會社運航課長）廿一日着旅客機にて東京より來連
▲廣濱高等工業學校滿鮮視察團一行十五名は村教授に引率され廿一日入港大連丸にて來連

大観小観

民沙鄕回の何鍵に宜傳の懸値があり、直ちに取つて信用が出來ぬだけ、共產土匪の前途、南京政府として安心が出來ぬ。

◇

今度は九江に向つたところ常山の蛇ともいふべく、首濂尾も手が出せず、結局は南京からの援兵を待つ外ない。

◇

濟南は奪回したが後門に狼とあつては蔣介石も氣が氣でなく、それにしても北伐のみに沒頭するは何の故か。

◇

民政黨も負けずに、まづ東京から遊說の第一聲を揚ぐ。

◇

政府黨も在野黨も共に政黨の立場を離れ、國民の立場となつて時局の打開が望ましいのである。

天氣豫報

廿一日晚（南の風）曇驟雨模樣
廿二日（南西の風）曇一時晴

各地の溫度

	十一時	昨日最高
大連	二五・四	二九・五
旅順	二六・五	二九・三
營口	二八・一	二八・六
奉天	二七・〇	二九・三
長春	二六・四	二六・五

滿潮 午前八時四十五分 午後八時五十五分
干潮 午前一時三十五分 午後三時十分

家賃値下げ運動 家主さんはドウ見る……？

家主さん達が口を揃へて唱へるやうに結局家賃は需供の關係により定まるもので高い安いの標準は決められないといへばそれまでであるが、現實の問題として大連市の家賃が日本で一番高い數字を現はしてゐるのも事實だ、そこで最近借家人同盟なるものが合法的方法による家賃引下げ運動を標榜して生れたが、之に對し大家主方面ではドウいふ觀方をしてゐるか當つて見る

手荒なことは却つてご損 引下は考へてゐない 佐々木正隆貸付課長談

當行は四百の貸家をもち月額約二萬圓の家賃をあげてゐる、いろ〳〵世評を聞かぬでもないが好況時代の割高の家屋が流れ込んだために債權の利子でも穴埋してゐるやうにいはれるが、そんなケチな考へは持つてゐない、また高い安いのムラもないつもりだ、ドシ〳〵借手があるのだから強ち高いとも思つてゐないそれで只今のところ家賃引下げにつき考慮してもゐない、借家人同盟のとも聞かぬでもないが一方の意思で解決のつく問題ではなし、手荒いことをされては却つてご損ではないかと心得るしかし家賃を供託して合法的に折衝されるのは借手の自由意思だから致方がない

餘り苦情も出ない 鴻業公司支配人 池田操氏談

私の方の貸家は約八百戸で毎月の家賃は約二萬圓に當つてゐる家賃値下げについては早くより種々調査研究を續けた結果、比較的高率であつたものに限り最近よりボツ〳〵値下げを實行してゐるが今後もこの方針ですゝむつもりである、その率は一割のものもあれば五分引のものもあるといつた具合で別にきまつてゐない、そして最近東拓より引受けるのは原價が餘程安くなつてもをり、借家人よりは餘り苦情に接してゐない、借家人同盟といふのが生れたやうだが私の方でも借主において不服があればいろ〳〵お話を聞き、當方でも種々說明致したいと思つてゐる

市中側が下げれば 大連市役所社會課長 杉山虎雄氏談

市營住宅は約四百六十戸を抱へてゐる、市中の家賃より一、二割位安いつもりでゐるのと起債償還の義務がある關係から直に借家人のみ利益のために全市民の家賃を引下げるのは却つてどうかと思ふ、然し市中側が現在より一、二割値下げをすればこれに呼應して一二割引下げるのは社會政策上當然であらう、その場合元利金年賦償還計畫は動かす譯にゆかぬからその收入減は外の財源を以て補充せねばなるまい、然し最近の市營住宅は低利資金の利子低下により漸次家賃も安くなり且つ十年計畫の元利金償却が完了すれば家賃値下も漸次實行しやすくなるわけである

近隣に比べ高くない 高橋滿銀常務談

こちらには約二百戸あり、小さい家ばかりで一萬圓足らずを毎月あげてゐる、家賃の算定は時價主義によつてゐるが隣近所に比較して決して高いとは思はぬ長谷部庶務課長談として家賃完納が保證されれば一割位引下げてもよいと傳へられてゐるやうだが私共はまだ全然考慮してゐない、元來當行としては時價で買拂ふ方針でゐるが最近は殆ど買手がない有樣だ

大連をまつ先に……方面委員を設置 いよ〳〵來る十月一日から施行

神田民政署長 貧民窟を檢分

關東廳では社會生活の改善向上を期し公私救護事業の促進を圖る目的のもとに內地各都市に準じ方面委員制度設置の必要に迫られ具體案を作成中であるが、差當り十月一日から大連民政署管內に設置施行すべく目下準備を急いでゐる、つまり現代社會の實情を考察し

共存共榮 の本義にもとづき隣保相扶の情誼と社會向上の精神とを以て居住民生活の基礎を鞏固にし福祉增進を圖らうと云ふもので、大連に於ける施行區域は貧民區のみに局限せず逐次全市內に及ぼし救貧より防貧または社會國家、生活改善等時流に適した積極的事業の遂行に當り區劃標準を貧民地域、戸口の稀密、通勤區域、地理的環境、市區長の分擔區域等按配考慮し四方面、三十六區に分つものである、これが下調査のため神田民政署長は二十日午後

大連市內 に於ける貧民窟を視察する處あつたが氏は語る 貧民窟といへば語弊があるが比較的不良住宅區域と目される松林町、美濃町、二葉町方面を視察した、實に通風採光惡く衞生上遺憾とする小さい屋の多いのには驚いたが、同じ軒ならびでも支那人家屋は日本人家屋に比較し日本人家屋は日本人獨特の潔癖な氣性から掃除などは好く行き屆いてゐた、併し家賃はこれ等陋屋でも

一般に高 いやうに見受けられた、方面委員でも出來たら何とか考慮しなくてはならない問題であらう なほ關東廳では全滿洲に於ける社會事業團體を統一する意味に於て社會事業聯合會をも組織すべく目下計畫中である

藝妓が夫に離婚請求の訴へ 他の女と同棲したとて

市內逢坂町千代喜家抱藝妓金太郎こと小宮ヤスヱ(二三)は沙河口元町七六番地小宮笹市方小宮龍藏を相手取り離婚請求の訴訟を廿一日大連地方法院民事部に提起した、理由はヤスヱと龍藏は大正十三年鄉里福岡で正式結婚したが、十五年三月生活難から來連、ヤスヱは前借千五百圓で逢坂町美人館へ身を沈め金龍と名乘つて藝妓となつた龍藏は前借金を全部受取つて飄然上海へ渡つた、間もなくヤスヱは美人館から千代喜家へ住替へしたが以來龍藏からは音信不通のところ、最近突然來連してヤスヱを訪ね借金を踏み倒して逃げて呉れと毎日つき纏つてゐる、ところが龍藏は上海で他の女と同棲し現在里で正式家庭を持つてゐることが判つたので夫婦たることは出來ぬといふのである

タコマ號試驗飛行

【東京二十日發電通】太平洋橫斷飛行機タコマ號を霞ケ浦に空輸したブロムレー中尉、ゲッティ機關士は毎日橫濱から霞ケ浦に通つて機體整備に當つてゐるが、二十三日は試驗飛行を行ひ愈々壯途に就くのは二十四日以後適當の日を選び出發の時間は午前四時から五時までの間になるものと見られてる

仲むつまし

バルチザン官兵と交戰 東鐵西部線頗る物騷

【ハルビン特電二十日發】十九日夜東支西部線烏奴耳驛前方で官憲とパルチザンが約六時間にわたり交戰し百十六號列車は立往生した免渡河、海拉爾一帶はパルチザンの獵區で危險であるが、滿洲里の邦人はこの危險を冒して三河地方に取引のため隊商をつくり出發の用意中不景氣の滿洲で背に腹はかへられぬからだと

「東京號」露都着

【モスクワ二十日發電通】母國訪問飛行の途にある東善作氏の東京號はベルリンより二十日午後當地飛行場に到着した二、三日中に東京に向け出發するはずである

女給と愛の巣 行方不明の男

【奉天特電二十一日發】大連逢坂町居住の渡邊彌之助(三七)は本年三月長女の八重子(八)を伴れ家出し行方不明となつたので各方面に手配し搜査中、たま〳〵渡邊の友人が來奉した時渡邊と出會し話をしてゐる間に又も行方不明となつたこれを聞き込んだ渡邊の妻ときは夫が確に奉天にゐることが判つたので直にその筋へ搜査願を出したが、聞くところによれば渡邊には元大連ダルニーカフエーの女給で松本某といふ情婦あり同人と手に手を取つて奉天に落ち延び愛の巣を作つてゐるものらしいと

一味七名が無電を利用 銀市場攪亂の惡事 上海・營口・大連と連絡を巧にとり

大連署員上海へ急行

最近銀慘落で市場の人氣が極度に尖銳化してゐる折柄、一部銀ブローカーの手で上海情報が逸早く傳へられ、しきりと銀市場を攪亂しつゝあるを大連署高等係で探知、裏面に電波盜用の犯罪が潛んでゐると睨み極力內偵中のところ、果して一味七名より成る第三無電事件が發覺するに至つた――事件の

端緒を 得た大連署では十八日中島警部補、伊藤特務、遞信局より技手鈴江詳雄、電務課次席植田春雄兩氏が犯罪根據地營口に急行、營口署と協力し搜査に努めた結果、大連市櫻花臺百十六番地居住電信法違反前科一犯八須賀廣治、猿渡平、櫻井進、佐々木正治、磯本勝、井上博外一名の七名が共謀し昭和三年十二月から上海佛租界霞弄路六三八に無斷送信機を設置し同地銀情報を營口東大道街に設置せるフレードサイセイ式波長四十六の短波長受信機で受け、これを大連市櫻花臺百十六番地の一味の

隱れ家 へ至急電話で通達し巨利を占めてゐたこと判明、十九日午前九時ごろ中島警部補一行は營口署の應援を得營口東大道街で上海より受信中の八須賀、猿渡、櫻井の三名を逮捕し證據物件として受信機、送信機等を押收引揚げたが、目下上海で送信中の佐々木、磯本、井上の三名檢擧のため大連署員が急行することゝなつた、殘る一名は逃亡行方不明で搜査中

某辯護士が計畫に與つたか 用意周到な一味の隱家

一味の無電盜用は極めて巧妙なる方法を以つて行はれ日本官憲の權力外たる佛租界や支那街に根據を置くなど法網を潛るため周到な計畫の下に行つてゐるが、これが方法は某辯護士が策したものだとも云はれてゐる、而して一味の組織は八須賀が一千八百圓を出資して昭隆公司なるものを組織し各々役割を分擔、利益分配を行つてゐた一味の隱れ家たる櫻花臺には地下室に電話機二個を設置し密かに營口より情報を受け市內某支那錢鈔業に取繼ぎ巨利を占めてゐた、なほ營口で上海から受信してゐた櫻井は營口某樓の藝妓を二千數百圓で落籍し豪奢な生活を營んでゐたと云はれてゐる

盛會を期待さる 全滿水上競技近づく

全滿水上競技大會は廿四日午後一時から奉大プールに於て開催されることになつたが州內側は黑木、永田、井上、柳井のレコードホルダー及び極東大會出場の支那人選手史興隆ほか多數參加し、州外側はこの强豪敵に對し滿軍を破り氣焔をあげた强者揃ひであるため當日の盛況が期待されてゐる、なほ競技種目は左の如し

△自由型五十米、百米、二百米、四百米、千五百米△平泳二百米△背泳百米△二百米リレー

厭世の日本青年 鐵道で飛込自殺 ゆふべ昌光硝子裏で

廿日午後十時大連驛を發した長春行き下り列車が同九分、昌光硝子會社裏附近に差かゝつた際、線路側に佇んでゐた日本人青年が突然飛び込み自殺を遂げた、これを知つた同列車機關手千々岩□□は直ちに急停車してこの旨沙河口驛派出所に屆出でたが、死體は右腕その他を切斷され線路附近は鮮血に染まり目も當てられぬ慘狀を呈してゐた、沙河口署にて檢視の結果、死者は過般まで大連工場に勤務してゐた長崎市生れの田中重一(二三)と判明したが、

原因は 懷中せる遺書が鮮血に染まつて判明せないため不明であるが、田中は七月鄉里に歸國すると稱して大連工場を辭職し去る十五日益濟寮を引き拂ひ友人間では既に歸國したものと思つてゐたで、その間退職金も相當消費したらしく、內氣な男で親い友達もなく、亦家庭には相當複雜せる事情があるらしく常に同僚にそのことを漏らしてゐたので、今回歸國することゝなつたためそれが原因ではないかと

秋競馬 來る廿三日から 前景氣頗る盛ん

大連競馬俱樂部では來る二十三、二十四、二十五、二十九、三十、三十一日の六日間星ケ浦の競馬場で秋季競馬大會を開催するが、出場馬の登錄頭數は百八十三頭の多數で內抽籤新馬は六十三頭である その中齋藤庚氏の大幸號、小南夫一氏の多嘉保號、薄守次氏の香賓號、滑井信次郎氏の鞍馬號、平松平次郎氏の伏見號、內田領一氏の邦須野號の如きは最も優れた競馬で、既に古馬を凌駕する練習タイムを現はしてゐる、尚新呼馬は關東廳改良產馬を合せ十六頭で上野氏の天風號、亞羅比亞號、福永氏の豐福號、西園氏の漣號、高橋氏の飛龍號、柳氏の瑞寶號等好調を示し前景氣頗る盛である

水上署員の人命救助演習

大連水上署に於ては廿一日正午より海猫島沖に同署所有瀾海丸、平安丸の二隻を出動せしめ全署員總出動の下に人命救助作業並に船火事消火演習を行つた、而して飯島署長は總指揮となつて署員を督勵し、假裝溺死者假裝火事を行ひ演習の萬全を期したが、同演習は可なり大掛のもので海務局も應援に出動した

藝妓の衣類を情夫に入れ揚ぐ

市內逢坂町大斗方仲居高岡ハル(三〇)は同家の抱藝妓川村キヨ(二〇)外數名の藝妓の衣類多數を盜み何れも入質、情夫に入れ揚げたこと發覺、廿日大連署司法係に檢擧された

山內技手

大連民政署官有財產係技手山內茂樹氏は去る十九日朝腦溢血で死去、葬儀は廿三日午後五時葬列を廢し南山麓妙心寺で執行すると

愛讀者へ奉仕の福引景品 けふ市中各商店に陳列

本紙創刊廿五周年並に社屋新築落成記念愛讀者奉仕福引の抽籤は餘すところ十日に迫つたので、豫て發表の各景品は二十日より市內左記各商店々頭に陳列し各位の御觀覽に供することに致しました

景品	商店
ラヂオ兼用蓄音機	柳屋洋品店
旅行用具一式	同
同	浪華洋行
婦人禮裝紋服	伊藤吳服店
同	鈴木吳服店
同	鈴木京染店
特製總桐簞笥	三越吳服店
同	岩倉洋行
同	船塚商店
三ツ揃洋服地	勝又洋服店
同	德海屋
禁禮姿見鏡臺	日支公司
金側懷中時計	常盤橋デワーハウス
クローム腕時計	常盤橋デワーハウス
銘仙座蒲團地十客分	丸三吳服店
同	伊勢屋
同	秩父屋
婦人夏帶	三井吳服店
同	田中屋吳服店
上等白米三斗入	河又出張所
同	三河屋
同	辻利支店

滿洲日報社

俠艶一代男 (32)

米田華紅作　伊藤幾久造畫

おさしみお粂(三)

「まア、か組の頭ではござんせぬか！清吉哥さんではござんせぬか？」

寶亭ばかりが明るく、往來へ灯が射して、そこの路面、土間口の壁紙が散らして、お粂が飛出し八番組か組の清吉の前へ立ちはだかつた。

「おう！これはお粂さんか？相變らず繁昌で結構だな」

「頭はこれからどこへ？幾ら見世物の大蛇が逃げ出しても、急ぎ足に素通りはしどうござんす。鳥渡お寄り下さいな。ね？それとも大蛇が恐うござんすか？」

「何ッ？大蛇！」と、清吉は立ち止つてお粂へ不審の眼を向けた。

「あい、南蠻渡りの大蛇が見世物小屋から逃げ出して、その邊へ飛込んだので、大騒ぎをしてゐるのでござんす。新門の若衆さん達も御向ふで、あのやうに見張つて、手取りにしやうと騒いで居ります」

「さうかい？」と清吉は始めて合點が行つたやうに頷いて「道理で追ひ出しの鐘も聞えねえ時刻だのに、ならば矢場が店を締めてゐるのが可怪しいと思つてゐた。加之に人ッ子一人通らねえし、何か喧嘩か出入事でもあつて、また血の雨でも降らしたのかと、困つた奴等だと考へてゐたが、大蛇が逃げ出したのかい？そりやア人騒がせな厄儀なわけだ。しかし新門の身内にや威勢のいゝ若衆がかつ揃つてゐることだし、心配はあるめえよ。怪我のねえやうにしてえものだ」

黒く、不氣味に澱んでゐる池面を見詰めてゐた。さら〳〵と微風にゆれる垂柳の陰あたり、むつくりと今にも大蛇が鎌首を擡げて、獲物を目がけ飛びかゝつてきさうにさへ感じられる。

「相手が大蛇ぢや油斷がならねえ　それにしてもお粂さん、お前の店だけ開けてゐると はどうしたことさ、旋毛を曲げた片意地からかい？そんなら諦めにしたがいいぜ」

「御親切に有り難ふ！何アにね、頭がさう仰しやるなら無理に氣味の悪い今夜など、お客のこないのは知れてゐるし、店を開けとくこともないんですが、あんまり世間の奴等が意氣地がないんで、私ア鳥渡勝手にお冠を曲げてみたのでござんす。當る相手もないのに馬鹿の骨頂ですが、南蠻渡りの大蛇が寶亭へ舞ひ込んだとなりやア、差詰め私が人身御供にあがるでしやうよ。どうせ極樂へは行けない身ですから、大蛇の餌に一思ひ、呑み込まれてしまふのも變つた死にかたで、後の世までも語り草になりませうからね」

「悪い了見だ！雨戸を引いたらいゝぜ」

「あい！お前さんがさう仰しやるなら、店を締めることにしましやうよ。ですが清吉さん！お前さん今夜はこのまゝ戻しませんよ。私が大蛇にでも呑まれて、一思ひに死んで了ひたいなど、突きつめた考へをする捨鉢も、どう云ふことからか？判つてお呉れでござんしやうね」

蛇と同じに執拗な情に燃える瞳に、それとなく意味を持たせ、妙に絡んだ物言ひ！

「田原町からの戻りだ。少し先に寄り道もあるから、そんな話ならこの次にして貰ひてえ」

「と、いつもの傳で逃げる氣かえ？」

お粂は、ぐつと清吉が袢纏の袖を掴んだ。

「おいッ！お粂さん！その池には大蛇がゐる筈だ。物騒な晩だぜ。ふざけた眞似もいい加減にしてくれ」

「だから私アお前さんに居て貰えば氣強いのさ。矢返し女の小娘相手ぢや、幾ら蝮のお粂だつて薄氣味が悪いやね。お前さんが通り掛つてくれたのは、屹度觀音さまの御利益ですよ。さア清吉さん！棟領！何をぐず〳〵と考へ込んでゐるのさ」

お粂は、ぐい〳〵とか組の清吉を無理に寶亭の土間へ、座敷の長火鉢の側へ引き摺込んで行つた。

「一寸、お留！世間並に早仕舞ひにするから店を締めてお呉れ！」と、奥の矢返し女へ聲をかけてゐた。

讀者優待映畫會
パ社特作品天然色レヴウ映畫『踊る人生』全九卷
日活時代劇特作品澤田清主演『千丈の紅戀』全十卷

會期　八月二十日から
會場　大日活に於て
會費　讀者階上五十錢階下四十錢

後援　滿洲日報社

ラヂオ

大連音樂學院の納涼溫習會
来る廿三日開催

村岡樂童氏主宰の大連高等音樂院においては來る廿三日(土)午後六時より納涼溫習會を滿鐵社員俱樂部ホールに於て開催するが當日は同院生徒の外同院の出身者にて内地へ遊學中の者も多數出演し、尚大連外人側の舞踊教師パンシン夫人の指導による外人少女の舞踊及び吳泰次郎氏のセロ獨奏等の賛助出演もある筈で、來聽希望者は同院に申込めば無料にて入場券を渡すとの事である

スズラン座お別れ公演

歌舞伎座のスズラン座はいよ〳〵京都へ歸るお別れ公演として明夜より三の替りを上演する事になつた、番組左の如くである。

一、悲歌劇　宮島晉頭　一幕
二、新　ボードビル十曲
三、歌舞伎劇　壺坂　二場
四、喜歌劇　學生氣質　二場

等であり入場料は五十錢均一の大衆料金で好成績である

讀者優待映畫會『踊る人生』
晝夜共に滿員の盛況

本社後援の大日活に於ける大衆映畫滿間、ナンシー、カロル嬢主演パート、トーキー、テクニカラー映畫「踊る人生」澤田清主演時代劇「千丈の紅戀」の二大映畫は昨日より上映されたが晝夜共に非常な盛況で殊に夜間の如きは此の暑さにもかゝはらず階上階下共に大入滿員となる物凄さであつた

氏宅で小會を催したが非常に盛會で、妓は杵屋六代晉、中村愛子のお二人であつた▲大日活の「踊る人生」俄然好評、ナンシー、カロルのイットが唯の一夜で大連映畫ファンの間に噂の種となつてゐる▲來週の大日活は「ロイドの一番槍」を上映するが、白藤愛光、久々で與太とシヤレの名解説(？)をやると力んでゐる▲スヾラン座近々に大連を去る、餞を餞るべかりし故郷も、餘りパッとしなかつたらしい。

若丸圓洲虎若の浪曲競演會
―來る二十五日より―

既報の如く浪曲界御馴染の京山若丸は二十五日より歌舞伎座に京山小圓の二世を繼承するものと噂されてゐる、京山圓洲加ふるに美聲の所有者として知られてゐる廣澤虎若、新進の京山若鳳女流浪曲家吉田美代子、京山若一、桃中軒春帆等と共に來る二十五日より歌舞伎座に於て競演會を催す事になつた既に一行は昨日神戸出帆來連の途上についたが來連の上は定めし好評に迎へられるものと推測されてゐるが、今夏の掉尾を飾るものとして此の浪曲大會は盛況を見ることであらう

噂

もと湖月にゐたおふみさん、杵住小三郎師について稽古中であつたが今度小唐貫の名をもらつて久々で歸連し▲一昨夜滿鐵伊藤

演藝新刊紹介

▲日活(九月號) 表紙入江たか子 お互迷惑な紹介狀(立花高四郎) 戀の賭事(南部章三)ハンカチーフ(夏川靜枝)其他夏らしい涼しさ一杯の寫眞 駱澤山 (定價卅錢 東京小石川小日向水道町豐國社發行)
▲松竹(九月號) 表紙八雲眞美子 蒲田映畫への我が注文(津田耕三) 右太右衛門と長二郎に絡む戀(小生夢坊)海者ロケーション(田中絹代)爆發篇後記(鈴木傳明) 等其他裸體美の男女優澤山(定價卅錢東京小石川小日向臺町豐國社發行)

大連 JQAK
八月二十二日午後三時五十分

▲野球通絡放送(實業對名古屋商)(午後七時三十分より)
▲ラヂオ體操
▲兒童料理講座(大連の街路樹に就て) 大連神明高等女學校前田政次郎
▲獨唱イ(春の夜)ロ(菊) 大連音樂學校本科 勝俣喜代子
▲常磐津(としま) 唄北村席かしく、三絃井筒席とめ
▲俗謡イ(追分節)ロ(安來節) 唄植田牛狂、三絃植田ハル
▲支那劇(蘇武廟) 連東俱樂部々員
▲職業紹介事項
▲料理獻立
▲天氣豫報

東京 JOAK
八月二十二日午後六時二十五分

▲講演(未定) 新城新藏
▲運動競技(明治神宮外苑プールより全日本選手權大會狀況水上競技)
▲獨唱とヴァイオリン獨奏 立松房子、松山長谷夫、ピアノ高折宮次
一、ヴァイオリン 小奏鳴曲 ドヴォルザーク作作品一〇〇
二、獨唱 イ可愛娘が散歩すりや船人の小唄 ヴァインガルトナ作 ロ眞珠取り ビゼー作 ハ鶯 アラビエフ作

自轉車界の權威
A號ナイト
B號ナイト
ケンネット號
キット號
ペーリス號
大連市山縣通 田村商會本店
支店

萬泉刃物店

愛らしい形・高雅な色・ゆかしい香
くゝむべき風味・不變の質
渾然たる
サクマドロップ

社説

繋船時代と古船の整理

世界的財界不況の見舞を受けた海運界は、未曾有の悲況に沈淪し、これ又世界的に繋船時代を出現するに至つた。即ち荷動きの激減に依る荷困難のため、船腹の加速度的膨脹を來し、世界の船舶六千餘萬噸の中、既に繋船せらるるもの六百萬噸を越ゆといはれてゐる。これだけの船腹が已に現役を去れるに拘らず、世界の運賃市況は依然として、暗雲低迷の姿にあるのである。

◇

顧つてわが海運界の趨勢は如何であるか。言ふ迄もなく世界的海運市況惡化の大勢に抗することは能はず、多額の補助金を有する郵船商船の如きにありてさへ無配、減配を餘儀なくされ、局面轉回のため四苦八苦の態であり、更に恩惠を受くること少き社外船主の苦惱に至つては、洵に想像の外にあり

……

從つて現下の本邦海運界に於ては、(一)如何の程度に繋船を斷行し得るか、(二)如何の程度に近海の大型船が遠洋出動を爲し得るかが興味の繋つて存する所である。然しながら歐洲方面における市況もさして捗々しきものがないし、加ふるに六百萬噸を越えんとする甚大なる繋船が、絶えず市況を脅威して居るから、今秋における新穀出廻期となつても、例年以上は勿論、それ程の昂騰を期待するは困難ではないかと思はれる。何れにせよ、現在判斷し得る限りに於て、運賃市場の不況が尚當分持續すべき事實は依然として眼前に横つてゐる。但し悲況の愈々深刻な

……

るに從ひ吾人の注意を喚起するものは古船の處分問題である。古船の整理は數年來屢々論議され、その必要を認められながらも難事中の難事とされてゐた。百四十萬噸に餘る老齡船(船齡二十年以上)を有する英國に於ても古船の整理は今尚ほ惱みの種となり、斯界の權威ソーター氏は「進退極まれる海運界の現狀に對する最も眞實にして又最も納得の行くらしき救濟策は、老齡無能船の絶滅にある」としてゐる。即ち繋船なければ運賃の良化次第何時にても就航することとなり從つて再び市況を惡化せしむるけれども一度船舶が解體さるれば萬事は之にて終りを告ぐるからである。

……

中央軍が北進を中止し　その主力は南下徐州へ

奉天派に氣兼ねしての行動か　平津地方は一と安心

【北平特電廿一日發】濟南附近に在る中央軍は十、十三、六十、六十一、二十の五師團で右は黄河を渡り北上することを取止めにし十、十三の兩師は近く南下徐州に向ふこととなつた、北上取止めは奉天派に氣兼ねした結果で平津地方はこれが爲め一と安心の態である

傅氏北戴河へ急行　張學良氏と重要な會見

【北平特電二十一日發】閻錫山氏と會見して軍事報告をなした傅作……が成功すれば重大な結果を齎すこととて注目されてゐる(寫眞は傅氏)

……係があるものではない、只自分の息子が南滿醫大に在學中だが病氣と聞いたので見舞旁々來たのだ」と目睹し最近の北支狀勢につき語る

自分は長らく天津に居つたもので時局の渦とは遠のいた生活をしてゐたものであるが南軍の濟南奪回後天津方面には色々な流言が放たれ人心動搖してゐる、本船の出帆前の情報には德州はまだ北方の手にあるがこれが陥いれば天津があぶないので一時商家ではビクビク物である、それに最近は北方は種々な軍隊の集から仲間割れが出來それに軍費の不足で士氣沮喪して慘めなものである、北戴河における學良氏は頗る元氣らしく孫傳芳氏と再三會見してゐるが北方政府樹立までにはかなりの時日を要するだらう

山東省政府　愈よ濟南に復歸

【青島特電二十一日發】山東省政府青島辦事處は濟南の奪回と同時に各機關及び中央直屬の各税局等が濟南に復歸する事用特別列車……

北方政府樹立期　相當の時日を要する　鮑貴卿氏の來連談

……氏の來往は注目をひいてゐるが本人は何等時局に關……

北方政府の組織　幾分遲れる　だが重大な障碍なし　張學良氏の嚴正中立で

【北平特電二十日發】擴大會議は汪精衞氏を始め各委員出席し、續行してゐるがその内容は發表せず當方面の空氣は薛篤弼、賈景德氏等の正式代表が張學良氏を訪問の上で政府を組織すべく目下北戴河に汪精衞氏の代表は郭泰祺、孫傳芳兩氏等がこの問題に就き張學良氏の意嚮を訊ねてゐる、尚濟南の奪回は政府成立に大した影響はなく張學良氏は未だ嚴正中立であり政府組織は幾分遲れるも重大な障……

樞府ナンセンス　不老門には日月永し　元氣でお揃ひの精査委員

▼…樞密院の顧問官といへば若くても慶應年間少し古い所では文久年代、なほ溯つては弘化といふ古色蒼然たる……

李、韓聯合軍今後の作戰

【青島特電二十一日發】中央軍が濟南の奪回により膠濟線上の戰局は一先づ落着したが李、韓聯合軍の主力部隊は今尚青州にありて濰……

濟南奪回を策す　閻氏自ら陣頭に立ち

【北平二十一日發電通】閻錫山氏は津浦線北段の形勢重大に鑑み從來の第二、第四、第五、第六各路軍を合し第三方面に翼軍を組織し閻錫山氏自ら總司令として指揮に當り不在中は張蔭梧氏を代理とする旨發令した、尚閻氏は近く太原を發し德州に赴いて濟南奪回を期すべしと

チ氏ロンドン條約非難

【ニユースター二十日發電通】前大藏大臣イギリス保守黨下院議員ウインスター、チヤーチル氏は二十日當地保守黨祝賀會にて演說し政府を非難しロンドン條約問題については「條約の結果英國海軍は從來の一位から第二位に落ちた、將來亞細亞に紛爭を生じ英佛衝突すると……せんか英は亞細亞よりの食糧移入の道を絶へたれん」と述べた

ガソリン代用の木炭瓦斯研究　農林省が

【東京二十日發電通】農林省山林局明年度豫算中に金高は僅に二萬圓であるが、石油輸入國たる我國の現狀に即したる新施設が加へられてゐる即ち自動車用ガソリンの大部分は輸入に待ち其の額も年額二千萬圓に上つてゐるが、代用品として木炭を燃料とし木炭瓦斯を發生せしむる方法が陸軍省及び個人にも研究され相當の成績を擧げてゐるので山林局は明年から目黑林業試驗所に於て用材の種類用材の年齡別に依る木炭瓦斯發生の成績を研究しガソリン代用品產出を圖る事となつた

奉天支那側の自働式電話　來月五日完成

【奉天特電二十一日發】奉天支那側電話局の自動電話は去る十五日から機械の取附けに着手し來月五日に完成の豫定であるが之が通話開始と共に不要となる舊電話機は省内各縣に分配し交換手も出來得るだけ各地に配置し已むを得ざる者だけは退職資金を與へて解雇する方針であると

經常、繼續費中から一億圓捻出の方針

大藏省の大節約交涉に對して陸海兩省の承諾困難

【東京特電二十一日發】大藏省では昨年度豫算編成に當つて歳入減補塡と新規要求の財源の爲め約二億圓を捻出しなければならぬ事情もあるので豫て各省の普通經費及び既定繼續事業費について大々的節約を計畫し各省の

物件費を

主とする普通經費總額約四億圓に對する約一割九分及び既定繼續事業費總額二億一千餘萬圓に對する約三割見當の打切り又は節減を行ふ案を樹しこれによつて少くも一億見當の財源を捻出する意氣込みである、然るにこれら既定經費については既に五年度實行豫算において前後二回にわたり相當多額の節約を行ふてゐるので各省とも如何に物價低落の際とはいへ大藏當局で企圖するやうな大節減は實際問題として至難であるといふ態度を執らんとしてゐるが、ことに各繼續費の中には海、陸二省分が約半額を示しました既定經費においても軍部の分が多額を示してゐるのでこれを實行せんとすれば勢ひ

軍部に對

して最も多く斧鉞を加へざるを得ない狀態にあるこれに對して海軍は國防充實計畫の方は新規財源を要することであるから我國民負擔の輕減を計るといふ見地より海軍も出來るだけ讓歩しても好いが、既に我が財政計畫上確定してゐる繼續費其他の既定經費を更に減額せしめむとする要求には到底應ずることが出來ないといふので可成り強硬な態度を執つてゐる、一方陸軍側でも大藏當局と同樣の意嚮をもち、一致の態度で大藏當局との交渉に當らむとしてゐるが近く開かるべき

下交涉に

おいては兩者の間に要求上相當の懸隔を生じその解決までには幾多の迂餘曲折を見る模樣である

學士院の會員に新進拔擢の叫び

沈滯氣分一掃のため

【東京特電二十一日發】學術の最高殿堂である帝國學士院會員は現在九十三名、何れも斯界の碩學の隱揄だが會員の年齡も古稀を過ぎたものが多く、平均年齡七十歲、隨つて院内には鬱積した重苦しい空氣が張り、揃てゝ加へて學者氣質の偏狹偏屈な連中が多く外部から「學者の養老院」といふ皮肉な綽名さへ頂戴するに至つたがこの沈滯せる空氣を破つて突如お膝元なる院の一角から改革の烽火があげら……

海軍の補充計畫費

明年度分は一千八百萬圓内でその一部を豫算面に計上する

【東京特電二十日發】海軍省の明年度豫算編成については新規費目は約三千萬圓とし、なほ補充計畫は條約成立した兩箇のものたらしめ……

千七百萬圓珍しく出超　八月中旬の外國貿易

【東京二十日發電通】八月中旬外國貿易は出超千七百萬圓を示し珍しくも前年同期に比し……

鐵道運賃の減收少くも三千萬圓

遂に實行豫算を節減

【東京二十日發電通】鐵道省の運輸收入は財界不況の影響を受け減收に次ぐ減收で本年度始め四月一日から八月十八日までの累計は前年同期に比し千七百五十餘萬圓の減收を見、本年度中には少くとも三千萬圓の減收を見込まねばならぬ狀態に斯ては本年度實行豫算の遂行は全く不可能であり鐵道省はこれが對策として改良費建設費事業費等の豫算節減並びに繰延べを行ふ事となり過般來種々考究中の處左の如く節減繰延べを行ふ事となつた
一、改良費實行豫算、一億七百三十一萬六千圓を七千六百七十……

專賣局が煙草整理　十一種を廢し三種を發賣

沿線の送電設備進捗

……

畜産工業界の貢獻者【五】
故向井君に關する追憶の數々
難波生

私は茲で満蒙と、畜産工業との關係に就て一言したい、滿蒙が農産國であり、又同時に畜産國である事は、この地を踏んだ何人もが夙に承知して居る所である、然るに衷心から畜産の重要味に透徹して居た者は實に少ない、否縱しそれを認めては居ても手を染めなかつたので、就中牛骨の如きは一種の厄物として其取扱者を侮蔑して居た、羊毛あり、皮革ありと利源の宣傳に力め、滿鐵所屬の農場にも夙に羊豚の品種改良か研究されて居たが、古來其處に現存する土産物の利用は比較的冷遇された、況んや畜産の加工業に於てをやで、この一見微々たる商品の如くにして、而も大豆と石炭その外幾んど類のない大事業を、官も民も餘り力瘤も入れなかつた

この意味に於て向井君は唯一の努力家と稱し得るが、それに就て面白い一挿話がある、日露戰後君が始めて牛骨の賣買を思ひ立ち當時の三井物産出張所の井上氏に交渉したが、氏は戰後各種の有利事業あるに拘はらず、獸骨買入れの如き斯業に着眼した君の所見を怪んだ、之は井上氏ならずとも懷き易い疑問だが、君は百方その利を說いて遂に商談を成立させたさうだ、この時の意氣込はその後の向井君が一貫した信念で、西諺の所謂小事を捉へて之を偉化した者である

當業者の言によれば、現時の獸骨撒出高は約二萬噸、その價格六十五萬圓内外であるが、一半は生骨の儘日本に積出され、他の一半は滿蒙殖産株式會社に依つて加工されて居る

製品は主に骨粉、膠及びその他の肥料であるが、骨粉と混合肥料とは全部日本内地へ、膠は滿洲及び北支那各地に大部分賣捌かれて居る、原料、加工品を通じて總價格百五六十萬圓、數字的に見て必ずしも驚くほどの者ではないが、二十五年前初めて買入れられた價格百斤平均六錢乃至十錢と對照すれば、僅々幾千圓から幾十萬圓に激增した譯であり、更に目下の搬出額全部を加工する者とせば原料に約四倍する二百餘萬圓と價値附けられ得る、況んや前述のゼラチン工業にして實現されんか、この製品だけでも約三百萬圓を超過するであらうをやで、私は之を純滿蒙の原料を、その産地に於て、而も在住事業家の手に加工し得る、比類なき功業の一だと推稱したい

殊に注意すべきは獸骨は畜産工業の一部に過ぎぬ事で、之に關聯して獸肉あり、獸皮あり、更に獸毛がある、商業的にも、工業的にも、總て國民生活に必要缺くべからざる性質を有し、將來幾千萬圓に達すべき貿易界の大宗である、獸骨の過半は牛骨だが、假りにそれが全額の七割を占むる者と見て、之が爲に屠殺される生牛の頭數は五萬以上であらう、併し此肉の大部分は滿蒙において消費され、その廢物たる骨のみが撒出されて居たに過ぎぬ、されば今後獸肉の海外輸入に計畫され、これに要する生牛の處分を全部産地において遂行する者とせば、その産業界に及ぼす影響は甚大であらねばならぬ、向井君の理想は其處にあつた、而して此理想の爲めに刻苦勉勵した「骨から毛まで」てふ串貫的連鎖作業は、君が二十五年來主張し來つた畜産工業觀であつたが、君の熱心ほど世間には理解されなかつた憾がある、君の熱情は一般的に認められたが、その主張の單調であつただけ屢々聽者に煩さがられもした「又た向井の骨話か」といつた冷語が、友人の間にすら囁かれた

併し多くの場合眞理は單調である、一本調子である、猪突主義の君はその眞理を粉飾すべく餘りに直情徑行であつた、唯生前の君に接した具眼の士は、その泛々たる一般事業家に見ることの出來ない眞摯な情を、認識し感受せずに置かなかつたが、永い間親交を續けた私には、會ふ度毎に殊に進歩の著るしき事が看取された、唯滿洲邦人の民業界には一種の缺陷がある、官憲や資本組織の主腦者が異動する毎に事業の指導方針がグラ附き易かつた、之は一昧の眩耀によつて、他の努力を利用せんとする者には不便ないが、畜産工業の如き苦勞の多い氣長な經營には、屢々目に見えぬ障碍や難問題を發生させた、私は向井君が世間の冷評を物ともせず、世情浮沈の間に處して、能くアレまでに事業の根本を基礎附けたと思ふ、多少の缺點があつたにしても、君は確に滿洲に於ける創業的偉材の一人であつた。

時の人 横顔を描く（八）
安達さんの人間味

霞ケ關、外務省を前にした内務大臣官邸の二階の一室で、記者はあのデッド・マスクを思はせるやうな、澁い、そして冷たい無表情な安達内相の顔を眺めてゐる。

大きい頭、長い大きい顔、前こゞみではあるが巨木を思はせるやうな長身、そして、特に目立つ、あの大きい足。

超凡、異様の風格が、その無氣味な沈默から滲み出る。そして、現内閣を背負つて立つてゐる力の存在が感じられる。

◇——◇

が、話し出すと、あの無表情な顔から、案外やはらかい言葉が出てくる。安達さんは先づ、こんな話をした。

「私がまだ黨務だつた時分、九州の小倉へ遊説に行つたことがあるが、一晩疲れて按摩を頼んだものだ。ところが、その按摩は勿論私といふことは知らないんだが、揉みながら旦那の頭は大きくて大變格好のいゝ頭だといふから、私はさうかネ、これでもエライ人になれるかネと聞くと、按摩さん眞面目くさつて、キツとなれますよといつた、でぢやわしの名前をいつてやらうかといふと、イエ名前は聞かんでもエラクなれば判るからいゝといつた、面白い按摩だつたが今生きてゐて私と知つたら、どんな顔をするかな」

ちよつと、いゝ氣持らしい。こんなところはあの老獪な安達さんも好々爺になり切つてゐる。

◇——◇

いや、安達さんの半面には、かうした性格があるのだ。

記者は、この春の議會の廊下に見た、ある場面の瞬間の印象を思ひ出した。

人通りの多い廊下で、安達内相と永井柳太郎君が立話をしてゐる長身の二人が向き合つた形も堂々たるものであつたが、やゝ猫背の安達さんが前こゞみになつて何かしきりに肯いてゐると、永井君はステッキに不自由な一足を支へ、例の通り反り身になつて、しかも何か内相に訴へてゐる。その永井君の云ふことを「ウムウム」と肯いてゐる安達さんの姿は、まるで駄々ッ兒を綏してゐる母親の姿だ敵には恐れられ、憎まれてゐる安達さんの半面を記者は其の時、まざまざと見た氣がした。

◇——◇

此の半面が内相を家庭愛の人とする。

安達さんは、黨務、政務の忙しい身で、官邸に住ふのを便としながら、夜は麻布の私邸へ歸つて寢る。

家へ歸つて、家族と一緒に晩餐をとることを一つの樂しみとしてゐるのである、安達さんに云はせると

「わしは食道樂たんだ」といふそして家へ歸つて、夫人の手料理に舌鼓を打つのである。が、しからば「何がお好きなのか」といふと「ハムエッグスが好き」なのださうな、安達さんの土臭さが思はれる。

小泉の又さんも野人であるが安達さんも矢張り野人大臣である。そこに安達さんの風格がある。黨人出身の強味もまたそこにあるのだ。

◇——◇

安達内相ほど訪客に對して鄭重な人は少い、客は必ず玄關まで自分で送り出す。そして、次の客の待つてゐる室へ自分で入つて來て

「さあどうぞ」

と引見する。そこにも官僚上りと違つた黨人の風格が見える。そこに老獪な安達さんの姿が浮んでくるといふ人があつたら、それもまた否めない事實であるかも知れない

北海道 盛夏印象記（一）
淺蟲溫泉にて 大野恭平

ことしの夏は、鼠煙火のやうに、實によく馳廻つた

七月のはじめ、仙臺から青森、弘前、秋田を廻つて歸京すると間も無く、こんどは、大阪から福岡へと行つた。

さうして福岡から歸るとすぐに、こんどは北海道へ向つて、往復二週間、今私はその歸りの途中、淺虫溫泉で津輕海を眺めながら、初めて見た蝦夷地の印象をスケッチしやうとして居るのである。

◇

四十餘日のあいだに約四千哩。

博多は省線鐵道の西の端だ（らうと思ふ）、根室は東の端だ、さうして南と北と。この四十餘日の旅で、私は、あらためて、日本は變化のある國だなあと感じた。

◇

熱時は熱殺すると言ふが、九十五度六度と言ふ暑さの大阪、博多では實際まゐつてしまつた。ことに毎日つゞく寢臺車では完全に蒸風呂の中に居るやうで、すつかりうだつてしまつた。

が、北海道は涼しかつた。「合着を用意して行くが善い」と注意されたが、まつたく午中でも合着の欲しい日もあつた。行く先々の宿屋では、火鉢が切爐へきまつて炭火をどつさり持つて來てくれた。冬の蒲團を二枚もかけて寢なければならぬところも有つた。

新臺子を訪ねて【三】
鐵嶺支局 一記者

從來遼河以西法庫門方面の特産物は悉く鐵嶺に撒出されてゐたが茲數年前から特産商人が此地に地盤を据へると共に新臺子へ出る傾向が著るしくなつた、其の理由は遼河以西から鐵嶺への道路が非常に險惡であるのに反し新臺子への道路は荷馬車の交通容易であるのも一因であるが、主因は運賃の關係にある、即ち鐵嶺に撒出し南送すると鐵道運賃が高率となるが、新臺子に撒出すれば里數は大差ないが道路は良し、運賃は鐵嶺、新臺子間だけ輕減される、鐵嶺、新臺子間の運賃は彼等が一日や二日の生活費と比較にはならない、更に今一の大原因は農夫が特産を鐵嶺での市場で賣捌くには買手を持たねばならない、それも運惡るくすると二、三日も宿屋泊りをさせられる、新臺子だと個人の直接取引だから朝來て晝までには商談が纏まり夕方には歸路に就ける、取引簡易といふ點である、且つ遼河以西各地の豪農は新開地新臺子に出て來て合資組織の下に糧棧を開業する、それ等も亦興つて力がある

新臺子特産界の全盛時代は一昨年頃が絕頂で支那人だけでも五十軒からの糧棧があつたが、奉票暴落のため昨年は三十四五軒に激減し、銀暴落の昨今は僅に十七八軒といふ慘めさである、日本人側では十數年前の地盤を固めてゐる中野嘉一氏の井上洋行を始め信和洋行、鐵嶺の橋本洋行、能地商店などが出張店を持つてゐる、特産取引の活況に伴れて油房工業も勃興した、現在附屬地内に五工場、附屬地外に一工場ある最も大規模なのは文彩裕で製産能力は一日一車以上、震泰東も能力一千枚以上の工場だが共に目下は休止してゐる、鮮銀なども援助し一時は二十萬圓近くの資金を融通し滿銀なども進出し始めた

斯うした力強い銀行の援助も時勢には敵はず、現在は正に蟄伏時代で、殊に支那側は全く意氣銷沈し切つてゐる、繁榮策として一昨年支那の女郎屋が三軒出來た、特産搬出のお百姓對手に三、四人づゝの娼婦を抱へてゐる、開店當時は素晴らしい繁昌振りであつたが附屬地外に一軒同業者が出來て、旺に阿片も吸はせ賭博もやらせるといふのに反し附屬地内では左樣な融通が利かぬためお客は附屬地外に奪はれた上に昨今の此不景氣で、最初の勢は何處へやら今は僅々三軒の女郎屋が四苦八苦の有樣である

探偵小説 女妖（174）
江戸川亂歩作 横溝正史 伊藤幾久造畫

剝がれた假面（八）

「千家篤麿はそこに立つてゐます」

と浪子が指したのを見れば、こは如何に、そこに立つてゐるのは蛭田檢事ではないか。

「何？何處に？」

警視總監は呆氣にとられて聞き返した。

「あれです。あの人です。檢事蛭田紫影——あの人が即ち千家篤麿です」

あゝ、何といふ意外な言葉であらう。一體綾小路浪子は正氣なのであらうか。この有名な鬼檢事、蛭田檢事が千家篤麿であらうとは？

「ナ、何を言ふのだ。あなたは氣が違つたのぢやありませんか」

總監はびつくりして聞き返す。居合す一同も口をふさがれたやうに、無言のまゝ顏を見合せてゐた

然し、その間に蛭田檢事はどうしてゐたであらうか。彼は眞蒼な顏して、ぢつと浪子の顏を見詰めてゐる。別に抗議を申込まうとする氣配も見えない。いや、彼も口がきけないのだ。何故？あまり意外な言葉であるためであらうか。それとも、浪子の言葉が眞實であるためだらうか。

「おい、蛭田君、何か言はないか君はそれとも綾小路さんの言葉を肯定するのか」

蛭田檢事はそれでも默つてゐる

「ホ、、、！」

浪子はその樣子を嘲るやうに、

「あの人は何が言へますものか。表では檢事を裝ひながら、その裏面では千家篤麿といふ假名のもとに、惡事の數々を重ねて來たんですもの、春巢街の殺人事件の犯人それもこの人です。蛭田紫影です」

「馬鹿な、そんな馬鹿なことが」

「いゝえ、馬鹿な事ではありません。皆さん、皆さんは先程、千家篤麿の姿を眼のあたり見た筈ですだから、この人が千家篤麿だといふ證據を見せてあげませう」

さう言ひながら浪子はポケットから何やら取出した。見ればかつらとつけ髭である。

「さア、お疑ひなら、このかつらとつけ髭を此人につけさせてごらんなさい。さうすれば其處に千家篤麿が出現する筈です」

人々はざわざわとどよめき乍ら浪子の手のものと、蛭田紫影の顏とを見較べる。蛭田檢事はそれでもまだ口をきかうとはしない。

「一體そんなものを何處で見つけて來たのです」

「ハイ、あの暗い隧道の中で捨てゝ來たのです。この人は隧道の中へ飛込むと、直ぐかつらをつけ髭をとつて、もとの蛭田紫影になりすましたのです。さア、これだけの證據があつても、皆さんはまだお疑ひですか。この人は、ある人の遺産を覘つてゐたのです。そして邪魔になる人を片ッ端から殺して行かうとしたのです。この人もその、ある人の子孫なんです」

「ある人？浪子さん、そのある人といふのは河内兵部のことぢやありませんか」

「さうです。河内兵部です。この人も河内兵部の子孫の一人なんです。で、邪魔になる他の子孫を一人づゝ殺して了はうと決心したのです。あゝ何といふ恐ろしい事でせう」

その時である。

「靜かにしろ！」

と突然蛭田檢事が叫んだ。

見れば、紫色の面に、きつと、唇をかみしめて、その手にはピストルを握つてゐるではないか。

あゝ、彼は遂に自白したのた。

展望の出來るエレベーター

汽車や電車や自動車などの乘りものに若し窓がないとしたらどうだらう、それは恰も貨物列車に乘つたやうに或は監獄自動車に(恐らく皆さんはお乘りになつたことがないと思ふが…)乘つたやうに、陰氣でそして退屈であるに相違ない、私達はそれと同じやうな氣持ちをエレベーターで味はせられる、汽車、自動車に乘る場合は目的地に到達すること以外に展望による快味がある、しかしエレベーターには昇降すること以外に全然快味を伴はない、それは荷物車のやうに展望がよいからである、ところが最近アメリカでは此の寫眞のやうに展望のきく硝子張りのエレベーターが流行り出した、即ちエレベーターのケースを建築物の外側に設け外部を全部硝子張りにして昇つたり降りたりする時に外の眺めを恣にしやうといふのである、何んと名案ではありませんか。

讃禮の水生

忘れられてゐる 水の醫療的効果
水は副作用のない最良藥

「自然に親め」の一言こそ實に味ふべき金言である、其の天與の恩惠に缺けた場合に病氣になるのであるから、其の自然力を人體に應用して缺けたる惠みに補ふならば必ず病氣は治る、例へば傳染病にしろ、外科的の傷にしろ或る程度までは身體さへ丈夫であれば

▼▼…黴菌が體内に侵入してもそれを防禦する力を持つてゐる爲に病氣には罹らない、病氣を治すのが現代醫學の役目ではなく一歩進んで如何にせば常に健康を維持し得るか、如何にせば病を未然に防ぎ得るかを一般民衆に常識的に教へ導くのが其の本來の目的である、故に折ある毎に新知識を求め、現在健康なものは一層丈夫に又病床にある者は最も合理的な方法によつて速かに

▼▼…健康を回復しなければならぬ、即ち一切の生活狀態を自然天然に接觸せしめるやうに努めなければならぬ、殊に近代人に忘れられてゐるのは生水の效果である、例へば病氣の時に頻りに渇を訴へるものは水を飲んで熱を破散しようとする自然の要求であつて、何等の副作用のない最上の下熱劑となるのである又消化吸收は水なしには行はれない、即ち生水を飲むことによつて胃壁は刺戟され、胃液分泌機能の

▼▼…促進を圖るのである更に水は毒素の排泄に重大な役目をなすもので、二日醉に水の格別なるもアルコールに對する下毒の働きに外ならない。其他すべて水は百藥の長であり、又自然の化粧水である。消化不良にせよ、單なる疲勞に感冒に神經痛に淸らかな生水を飲む事によつて百藥に勝る效果があるものである、飲料水の不足は必ず健康を害す、夏の發汗に充分に水を撮らぬと水分缺乏によつて腎臟は勿論

▼▼…動脈硬化症や神經痛を患ふ、又水の外用も健康上必要なもので溫水、風呂、冷水浴、海水浴などは昔から知られてゐる事で、今日の科學的說明によつてもその效果の確實なる事が判る、これを科學的に創作したのが水治療法即ち溫濕布治療である、これは適度の溫度を以て適用適所に自然力を應用して疾病を治療するものである

▼▼…水治療法は藥物のやうに絕對に副作用なく子供や老人に至るまで變動なく、氣持は爽快になり、效果も著るしく學理的に實際的に研究して刺戟、沈靜、誘導、反射等の作用を思ふまゝに家庭に於ても手輕に治療出來るものである

秋のドレス

旅大道路突破 夜行記(五)

大連二中五年　近藤重克

海の中に長くつき出た燈、此處の海も亦大變靜かだ、眞に鏡の如しだ。石をほうり込んで見るとドブンと深い音を立てた思ひ出して時計を眺める、時に正に午後十一時半、平常なら心地よい睡眠に落ちてゐる時分。

月は相變らず澄んだ色で下界を照してゐる。

休憩十五分の後すぐ出發する一度休んだ爲か、疲勞、足の痛みが更にひどいが我慢をして歩く。燈のつきる所で十七粁の石標を見る。虫のオーケストラはまだ止まぬ。

道は深い谷の上に來た。何だか狼でも出さうで氣味がわるい。我々三人の間はともすれば沈默に陷り易い。話す元氣もないらしい。此處迄來た時は僕等について來る者、又先に行く者も無かつた。邊は虫の音もステッキの音。實にさびしい。

行く手に川。道は遂に山に黑い穴を開けた。トンネルだ此度は電燈がついてゐない。眞暗だ。何か中に居りそうで氣持ちがわるい。勇敢に飛び込む。中は鼻をつまゝれても分らない樣な暗闇。幸ひに同行のH君が懷中電燈を持つてゐたので照らしながら進んだ。中々長い。出ると蘇生の感がした。

又無言の進行を續ける。突然物すごい響を持つた貨物自動車が前方から來て、邊の靜寂を破つた。自動車は長い／＼餘韻を殘して去つた。

我々はただ次第々々に增して來る石標の數の增すのに元氣を付け一途に進んだ、速度は矢張り一時間に六粁位の割合だ。

道は山腹を切り崩した樣な所に出た。何か白い物が立つて居る。照して見ると大連管內と旅順管內との境界標。時に八月十日午前一時五分!

遂に龍王塘に到着した。

體育
とスポーツの一致 體育ボール時代出現の趨向(上)

岡部平太

最近着いた米國の體育雜誌にヴオレーボールの新らしい練習法と云ふのが出て居る、その序言にこのゲームの主旨は飽くまで體育的で普偏的一般的性質を帶びるものであるといふことを力說して居る點、滿鐵に於ける體育ボール獎勵の主旨と不思議な程一致して居るので特に面白く讀んだ。

◇

現在に於けるスポーツ及びゲームの免れ難き弊害は限られた人數の選手に其ゲームが獨占されて行くといふこと、見方を變へて云ふならば體力的貴族階級の獨占になつて行くと云ふ點である、之は如何にスポーツの愛好者といへども否定出來ない事實である。

◇

スポーツは元來から云つて體育をその目的の中に含んで居るとは云ひ得ない、たゞ近代的な世界的風潮である體育思想とスポーツ及びアスレティックスの思想とか最近完全に一致したが爲め、有らゆるスポーツは體育論を振り翳します體育論はスポーツをもつてその內容とするに到つてしまつたまでである。

◇

だからスポーツをその行く儘に任せたらスポーツはその本來の性質の儘體育と云ふ思想に沒交渉に益々肉體的貴族主義の傾向を辿つて行くだらうと云ふことは當然の結果であら、現代日本スポーツ界の現狀が將にそれである。

夏向料理三品

◇ベークドフイッシュ

▼…材料——鮭等の肉百五十匁、馬鈴薯百五十匁、トマトソース七勺、バタスープ匙二杯、サラダ油少量、鹽胡椒少量、パセリ少量

▼…準備——魚を五切位にして鹽胡椒をふり、馬鈴薯は皮をむき一寸角位に切り軟かに茹で、湯を流して弱火にかけ鹽胡椒をふり、鍋を靜かに動かして粉ふき薯を作ります

▼…調理——フライ鍋にバタを煮溶し、サラダ油を極少量入れ魚を並べ入れ、狐色になるまで燒き、裏返して充分燒き皿に盛り馬鈴薯パセリを盛り添へ、溫かいトマトソースをかけます。

◇味付トマトソース

▼…材料——小麥粉スープ匙一杯、バタ同じく一杯、トマトソース七勺、スープ一合、鹽胡椒、味の素少量、月桂樹の葉二枚、葡萄酒少量

▼…調理——フライ鍋にバタを煮とかし、小麥粉を入れ弱火の上にて濃目の茶色に焦がし、トマトソースを入れてまぜ合せスープを加へ、鹽胡椒味の素、葡萄酒、月桂樹の葉を入れて煮込みどろりとなつたなら清潔な布巾で絞り漉しをします

◇うどのトマト煮

▼…材料——うど二本、味付トマトソース一合、パセリ少量

▼…準備——うどを一寸位に切り皮をむき、竪に割り、水につけてあくを拔き、軟かに茹でておきます

▼…調理——味付トマトソースにうどを入れて煮こみ、味加減を見て皿に盛り、パセリをふりかけます

家庭で出來る和洋菓子の製法(二)

林洋行　林嘉三郎

◇錦玉羹

材料　寒天三本　砂糖五百目　水若干　香料隨意

寒天をやはり一夜水につけて置き使用前お鍋に取りだし水六、七合の中に入れて火にかけ沸騰させます更に砂糖を加へすつかり溶けましたならやはり裏漉しでごみを取ります、前の水羊羹の場合も裏漉しはきれいなふきんやうのもので漉していたゞく事です、更に火にかけて煮詰めます、その程度は杓子でたらして見てスーッと引く液の糸が二、三寸の長さに引くやうになれば結構です更に隨意の香料或は洋酒で味をつけ食料繪具で好みの色をして流し箱に流し冷却してすつかり固まつてから庖丁で切ります、この際香料がストロベリーであれば褐色か赤といふ具合に味覺と視覺に一致せしめる事は勿論であります、斯くして出來たものを苺羹、レモン羹と名付ける事が出來ます、更にエッセンスの代りに本物のレモン其他の果物を裏漉しこ加へたならば一層おいしい錦玉羹が出來上ります

童話 再會(ツアイチエン)(一)

河合滿雄

港外で檢疫が終ると船は靜かに港へ入りました、

太郎さんは甲板の上から叔母さんの袖につかまつて物珍しさうに港の樣子を眺めました、

大きな汽船が幾艘も幾艘も横づけにされた港の港、忙しさうに雲の巾をつき來るライター、岸壁をすき間もないまでに埋め盡した出迎への人々、生れて始めて大きな汽船に乘り生れて始めて大連を見た太郎さんや叔母さんにはそれらのすべてが珍しいものばかりでした、

船客をはち切れるほど滿載した汽船は巾廣い汽笛の音を港一ぱいに響かせながら次第に岸壁に近づきます、白い筋の入つた太い煙突から吐き出される黑い煙は靜かな港の上を亂つて待合所のベランダの上に帽子を振つたりハンカチを振つたりしてゐる出迎へ人の頭の上に輕く靡きました、

「叔父さんが迎へに來てゐないかしら」太郎さんと叔母アさんは甲板の上から岸壁の群衆を眺めましたが叔父さんらしい姿はどこにも見つかりません、

そのうちに船は岸に横づけにされ夥だしい乘客は雪崩のやうに船から吐き出されました、

太郎さんと叔母さんも人波に揉まれ／＼て待合所の方に押し出されましたが、叔父さんの姿はどこにも見えません、

「叔父さんはどうしたのかしら?」太郎さんと叔母さんはたゞまご／＼するばかりです、

やがて待合所には人かげも少くなりました、

「叔母さん、やつぱり叔父さんは迎へに來てくれなかつたのですね?」

「電報がつかなかつたのかしら……」

太郎さんも叔母さんも急に不安になつて來ました、

慢性胃腸病には断乎としてアイフを服用せられよ

慢性胃腸病にて從來種々の藥を服用するも効なく外觀には左程大病らしく見えざるも胃腸內壁には恐ろしき疵やたゞれを生じ◉食欲進まず胸先痞へ嘔つき嘈雜出で◉下痢や軟便にて便に粘液膿汁を混じ◉腹はり放屁多く出でゴロゴロと鳴り◉胃酸過多症にて食前食後に胃部痛み滋養物を食するも身につかず身體衰弱し◉元氣衰へ顏色悪しく神經過敏となり◉肺尖肋膜に故障を起し咳や熱出で◉少しの飲酒や不消化物を食するも覿面下痢し痛み◉重症にて痛み甚しく便に血液膿汁を混じ胃癌又は腸結核腸潰瘍等の疑ひある危險症には是非ともアイフを服用せられよ。　アイフは內服と同時に其の主藥は腸胃內壁に於ける糜爛面に附着し炎症を鎮め粘膜を強壯にし粘液の分泌を減じ腸の蠕動を制し下痢を止め痛みを鎮靜す故に食慾を進め體重を增加し血色を良し榮養の吸收を佳良にし健康を著しく增進せしむるの効果を有す。

アイフ藥價

普通アイフ　四日分　七十五錢　八日分　一圓五十錢　十七日分　三圓　四十五日分　七圓
重症用特製　十一日分　五圓　二十三日分　十圓　三十六日分　十五圓　八十日分　三十圓

發賣本舗　大阪市東區清水谷西之町　順和公司
振替大阪二四五番　電話東五〇〇〇、五〇〇二、五〇〇三

大連市山縣通一丁目　順和公司　・アイフは全國各地藥店に販賣す

無罪確定の被告に 國家から保證給與 愈よ來議會に提案

…は拘禁による賠償制度は來議會に提出する事に決し…無罪判決を受けたる者が再審又は非常上告により無…行又は拘禁、依る保證給與に關する法案である、…る支拂ふもので總額は目下の處判然せぬがその豫…

名城高商チーム 廿日夜大連入り 各地に轉戰なめして

…ゐる位のものでせう、大連は滿俱も實業も全國的に強いチームですから一生懸命やるつもりで居ります、十日位滯在の豫定です

因に一行のメムバー左の如し ▲マネージャー佐竹站貢、太田…

秩父宮殿下 御歸京

滿鐵が電園で 市民慰安の催し

映畫公開、虫鳴合せ等々 白孔雀のお目見得で大人氣

…から非常な歡迎…と期待されて…

…十一日午後七…に於て納涼の…映畫を選び公…

これに…鳴虫類を取り寄せ秋の夜にふさはしい調べを入園者に聽かせようといふが滿洲で最初の試みだけに頗る期待されてゐる

▲レコードの夕 毎週土、日兩日午後六時から既に催されて非常な好評を博してゐるが今後も引續き行ふこととなつてゐる

電園に最近購入された純白の孔雀が防チャン猴チャンを喜ばせてゐるが、これは京都動物園生れである、また近く洮南滿鐵公所寄贈の蒙古狐四疋と大鷲一羽が到着することになつてゐる

カロル二世陛下 御位式御延期

白國皇儲 同妃殿下 御來朝 ◇明年十月ご御決定

…近く御來朝…ストレッド…る山縣式部…を行つた結…を經てこの…のスエーデ…から接伴に…

おめでたが減り 離婚が増加した

死亡率は歐洲諸國に比べ高い わが國の人口動態

…婚姻率は人口…あつたが最近…てゐる、しか…率は二、三の…我國より低い…五萬一千二百…に對し〇・八…實數に於て二…の離婚率は朝…の傾向を辿つ…かに上昇した

いづれも離婚率は我國より低い

出生 出生總數は二百七萬七千二十六人、平均一日に生れる數五千六百九十人で前年に比し五萬八千八百二十六人を減少した、人口千に對する割合は三三・〇〇で前年より一・三八低い、既往出生率を見るに例外を除き常に人口千に就き三十以上の高率で、大正九年には三六・一九と高率を示したが十年以後は年に依り人口千につき三四内外を示し一定の傾向を捉へ難い、歐洲諸國最近の出生率は三〇以下で我國より遙かに低い

死産 死産の總數は十一萬六千九百七十一、人口千に對し一・八六で前年より實數三千二百二十、率にして〇・〇七を減少した、死産率は逐年減少してゐる、歐洲諸國の死産率は我國より低い

死亡 死亡總數は十二萬一千二百二十八人、一日死亡數三千四百五十五人で前年に比し二萬四千五百十七人を増加した、人口千に對する比は二〇・〇四に當り前年より〇・一三高い、我が死亡率は多少の例外を除き常に人口千に就き二〇以上であつたが大正十五年（昭和元年）から二十以下に降り本年は再び二〇以上になつた歐洲諸國最近の死亡率は十九・〇以下で我國より孰れも低い

自然増加 人口自然増加は八十一萬五千七百九十八人平均一日に二千二百三十五人を増加した、人口千に對する割合は一二・九六でこれを前年に比し實數八萬三千三百四十三人、率にして一・五一を減少し、更に既往の最高であつた大正十五年（昭和元年）の九十四萬三千六百七十一人に比較し十二萬七千八百七十三人の減少であるが尚本年の増加數八十一萬五千餘人はさきに發表した同年の推定人口に依る和歌山縣の人口八十一萬九千とほゞ等しいから和歌山一縣分の人口が増したと同樣である、わが國人口自然増加數は大體増加の傾向を辿つてゐるが本年の減少は出生減、死亡増、殊に出生著減に依る歐洲諸國最近の自然増加率は我國より低い以上にて朝鮮、臺灣、樺太、南洋群島關東州及び外國等に於ける內地人の人口動態統計總數は左の如くである

▲婚姻五〇二四八三 △離婚五一七二六 △出生二一二二二〇一 △死産一一七五四一 △死亡一二八三八九六

淺間山また爆發

附近に強震あり 作物の被害甚大

【輕井澤二十日發電通】二十日午前八時十分頃一大音響と共に淺間山爆發し黑煙天に沖し物凄き光景を呈してゐる、このため赤倉、輕井澤等附近の地方に強震あり柱時計の振子止り戶障子が外れた程で一方非常な降灰あり農作物の被害甚大の見込みである

慘死者發見

【輕井澤二十日發電通】二十日午前八時五分起つた淺間山の噴火は近來にない激しいもので遭難者の目下判明せるところでは火口より五間程離れた小諸口に鐵道の制服制帽の二十歲位の男の慘死體發見され又火口より六十メートルの點に婦人一名の死體發見された、なほ慘死者ある見込みで小諸署では危險を冒して調査中である

遭難者六名

【小諸二十一日發電通】淺間山登山中本日の大爆發に遭ひ慘死したものは左の六名と判明した

長野電鐵稻荷驛助役山澤行多（二六）同從業員間島滿也（二二）同横谷昇（二二）長野縣北佐久郡北大井村渡邊政治（二九）同人妹マサヨ（二〇）マサヨの友人某

防刃・防彈の 護身用チョッキ

警視廳がヤッと完成 お蔭でお巡さんは大喜び

兇漢逮捕に際しピストルまたは短刀で斃れる警官が年々増加するので警視廳では種々研究中であつたが今回寫眞のやうな防刃、防彈の兩チョッキが警務課前田企畫係長によつて考案された、防刃チョッキは國產鋼鐵の釘金と芯で造られ、外部は黑木綿を刺子掛に縫ひ合せ目方八百匁、防彈チョッキは幅一寸厚さ一分五厘の鋼鐵板をもつて鎧式に組合せその上を眞綿で包み外部をコール天布で蔽ひ目方二貫目、兩者とも矢でも鐵砲でも持つて來いといふ代物、これで警官の犧牲者が少なくなるとお巡さん達は大喜び（寫眞右が防刃チョッキ、中央が防彈チョッキ、左が前田企畫係長）

織田選手の 活躍を期待

日佛陸上競技

【パリ廿日發電通】來る二十四日當地で行はれる全フランス對日本學生對抗陸上競技會に關しフランス側は過般ダルムスタットの國際學生陸上競技會及び對フィンランド、對ドイツ競技會等に於けるH本選手の活躍等に徵し恐れをたしてゐる、即ち短距離、跳躍、投擲の種目ではフランスは勝味なしとしており、殊にアムステルダムの三段跳の覇者として勇名を轟かした主將織田選手の萬能的活躍が非常に興味を以て期待してゐる、なほ得點は個人競技にあつては一等五點、二等三點、三等二點、四等一點、リレーは一等三點、二等一點とし各競技の決勝には双方各二名を參加せしめることになつてゐる

無免許巡査 數名を傷つく 自動車を運轉

【熊本二十日發電通】本縣では警察部長自ら街頭に立ち、交通事故絕滅に努力しつゝある折柄、十九日午後四時四軒町に火事騷ぎあり北署巡査村上峰雄（二四）は現場で附近の騷ぎのため滿員となつたので附近の自動車を借り受け無免許にかゝはらず自から操縱し新屋敷町の自宅に歸り着物を着換へ再度火災の現場へ赴きたるが、人込みの中なると些か狼狽氣味にて操縱を過り群衆の中に突入し消防手七名に重輕傷を負はせ火事は鎭火せるもその方が却つて大騷ぎとなり內二名は生命危篤である、被害者は七名とも消防組員にして消火に奮鬪中のものなりしと加害者が無免許操縱の警官なるため非難の聲高く、ために一萬田北署署長以下關係警官は全部始末書を提出し村上巡査は辭表を提出し目下自宅で取敢ず謹愼中である

乾新兵衛氏ら 起訴に決定か

鹽野檢事正小山總長と懇談 起訴後は強制拘束

【東京廿一日發電通】乾新兵衛氏はいよいよ背任教唆並に詐欺の罪狀で起訴に決定した如く、東京檢事局鹽野檢事正は廿一日午前十時半小山檢事總長を訪ひ事件の處理につき懇談した、事件は乾氏が渡邊銀行に對する債權百五十萬圓につき倉庫會社から百二十萬圓の代物辨濟を受けながら巧みに誤魔化して渡邊破產財源に百五十萬圓の債權を突附け配當金八萬圓を取つたもので、乾氏は事件が明るみに出されるや狼狽して破產財團に八萬圓を返還せんと申込んではね附けられあべこべに百五十萬圓の債權屆出撤回を求められ撤回すれば益々三十萬圓を棒に振ることゝなつたもので、乾氏は前記罪名は背任罪となる模樣で起訴は今週末か來週早々の見込みである、なほ起訴後は被告の一筋繩に行かぬところから強制拘束の模樣である

東京映畫界 不況に喘ぐ

【東京特電二十一日發】一時不景氣知らずに大衆を引きつけた映畫館も暑さのために客は減少し殊に小映畫館の中には費用倒れで經營困難なのが相當多い、また警視廳保安部建築課の調査によるとこの不景氣の波に押されて大小映畫館劇場建築の計畫ばかりで未着手のものや折角着手しながら中止のやむなきにいたつたものが多く、その目星いものを擧ぐれば映畫殿堂として堂々六階建鐵筋鐵骨の大建築物三千人を收容し得るといはれる日本劇場（數寄屋橋畔）を初め二千人收容の日比谷座、淺草千代田館、銀座劇場なぞの映畫館のほか四谷の朝日館、大森の梅ヶ香館、深川の千國館なぞ最近だけでも十數館をしめてゐる有樣である

教育勅語煥發 四十年記念

【東京二十日發電通】文部省は二十日省議の結果十月三十日教育勅語煥發四十年記念日には文部省からも適當の講師を派遣し全國的に聖旨奉戴の講演會を文部省の經費に依つて開かせる事に決定した

定期航空路 奉天迄延長

【立川二十日發電通】日本航空會社は今回滿洲方面へ航路を延長する事となり航空局兒玉技術課長が最近渡滿し適當の飛行場を選定中であるが、これが實現すれば現在の大連航路を奉天まで延長することゝなるであらう

飛行中の陸軍機 接觸墜落す

操縱の曾根少佐瀕死の重傷 一機は奇蹟的に着陸

【八日市廿一日發電通】飛行三聯隊では二十一日早朝から琵琶湖の上空にて戰鬪飛行訓練を行つてゐたが、九時廿分頃曾根誠三少佐（?）が甲式四型戰鬪機六九六號を操縱し古川特務曹長、水本曹長の操縱機と編隊飛行を實施中八百米突の上空にて兩機接觸し曾根機は眞逆樣に飛行場の南滋賀縣蒲生郡玉緒村の水上に墜落して機體を大破し曾根少佐は落下傘の効もなく瀕死の重傷を負ひ生命覺束なし、僚機水本機は接觸と共に機翼の一部を破壞し飛行困難に陷つたが辛うじて滑走の結果奇蹟的に無事着陸した、なほ曾根少佐は宮崎縣出身にて將來を囑目されてゐた

歐亞連絡機 ベルリン出發

【東京廿日發電通】報知新聞の歐亞連絡飛行吉原飛行士搭乘の「報知」號は二十日午前五時四十五分ベルリン、テンペルホーフ飛行場を出發モスクワに向つたコース左の如し

第一日ベルリン、モスクワ△第二日モスクワ、クルガン△第三日クルガン、クラスノヤルスク△第四日クラスノヤルスク、ハイラル△第五日ハイラル、奉天△第六日奉天、京城△第七日京城、東京

にしてベルリン東京間一萬一千キロを七日間に飛破する豫定である

豐原全市浸水

【豐原二十一日發電通】樺太全島に亘り十九日より豪雨襲來し、留多加川は二十一日午前二時ごろより増水甚だしく汎濫し豐原全町の家屋浸水し町民は狼狽して避難した、豐原留多加間の原野は恰も水田と化し鐵道不通となつた、被害相當甚だしい見込み

日本青年の歌

令旨奉答歌募集

【東京二十日發電通】來る十一月二十二日は聖上陛下が攝政に在まして令旨を青年團に賜つた記念日に當るので記念として青年の意氣を高唱した日本青年の歌及び令旨奉答の歌を作る事となり一般から歌詞を募集するが〆切は九月十五日賞金は入選一編二百圓となつてゐる

支那保衛團 匪賊と衝突

わが守備隊兵 警官急行

【長春特電二十一日發】二十日午後二時ごろ大屯西方三支里の部落に居住せる一支那人が匪賊約十三名のため人質として拉去されたとの報に接した大屯附屬地支那保衛團三十名は直ちに討伐のため出動し匪賊と遭遇交戰中、午後三時ごろ高家屯の保衛團二十名と聯絡し挾み擊ちとして一擧に討伐せんとしたが、匪賊は巧に大屯、石山方面に逃れたので追擊し引續き石山で交戰中で銃聲を聞きつけた大屯派出所の急報により長春守備隊より十八名及び警察より本田警部補以下五名急行、保衛團に應援したが匪賊は彈丸つきたのか何れかに逃走した、わが應援隊には何らの被害なかつた

スポンヂ野球 第四日の成績

スポンヂ野球第四日目試合成績並びに第五、六日目の組合せ左の如し

中央試驗所十一―十二消費組合 民政署 八―六大ノ川發電所 警關區A十一―五鐵道部滯査 實入團 八―七 常盤團

▲第五日目（二十一日）

全浪速町團―工親團

伏見臺グランド

大連病院―用度事務所

安部磯雄氏ご 劍道部招待會

早大校友會大連支部の安部磯雄氏母校劍道部の招待會は廿日午後六時半から滿鐵社員俱樂部で催されたが參會者數十名頗る盛會であつた、安部氏は席上政界廓清とステーツマンシップについて有益なる意見を吐き參會者に深い感銘を與へ同九時散會した

商業グランド

電電燈―港團

一中グランド

滿洲日報社―滿電經理

二中グランド

▲第六日目（二十二日）

海務局―小野田團

商業グランド

調査課―ミカニ團

伏見臺グランド

上海のコレラ

大した事はない

當地海務局への情報によると十八日を限る一週間における上海各方面の虎疫は前週間の統計と殆ど大差なくこの分では例年の如き猖獗を見ずにすむであらうと云はれてゐる、なほ牛莊においては印度方面よりの入港船舶に對しては檢便檢疫を施行してゐると

牛莊でコレラ檢疫

廿一日牛莊海關港務部長ダノリュイ、クラーク氏より滿鐵衞生課に達した通報によれば南洋セブ港をコレラ流行地と指定し十六日附を以てこれを一般に通告した、依つてフイリッピン島より入港する總ての船舶は牛莊檢疫規則により處理することになつた

故村岡中將追悼會

關東軍司令部では今般の軍司令官村岡中將逝去につき昨廿日に旅順布屑尾町二番地喪主村岡正雄氏宛弔電、供物を發したが更に二十二日の葬儀當日は午後三時から旅順偕行社に於て菱刈軍司令官以下軍部並官民一同列席の上追悼會を催し故人の冥福を祈る由

試運轉自動車 電柱と鉢合せ

市內信濃町三番地鈴木正一（三）は廿日午後九時ごろ修繕を依頼された自動車を試運轉すべく主人成房セオエ（四）を乘せて星ヶ浦に向つたが、途中前面より來る自動車のヘッドライトに操縱を誤り聖德街三丁目旅大道路分岐點の電柱に衝突、電柱を根元よりブチ折つて自動車を大破し成房の顏面に全治まで一ヶ月を要する打撲傷を負はせたが鈴木は無免許で操縱したものであると

佛國軍艦入港期

佛國軍艦ワルデック、ルワーソ外一隻は九月四日大連入港八日まで碇泊すると

土曜講座

關東廳では二十三日午後三時半から大連常盤尋常小學校において第十三回土曜講座を開催するが今回の演題および講師は左の通りである

一、船舶と船舶行政 關東廳海務局長岡本誠氏

江州音頭の盆踊

はやぶさ組主催法律時報社後援に係る連鎖商店前納涼場では廿一日夜より無佛供養の爲め江州美人六十餘名が出演して盆に適はしい江州音頭の盆踊りを催す由

白百合向上會

白百合向上會ではきたる廿五日午後一時から市內播津町常安寺にて例會を開くが講演者は出場堅助氏

海の唄 【三〇】

仲木貞一作 一木淳畫

手紙のぬし (二)

それは有田だつた。和雄は伯爵邸へ住込んだ時、有田の世話になつてゐたのを、有田に何の斷りなしに邸を飛出して雲隱れと云つた工合だつたから、和雄は寧ひに穴でもあれば入りたい思ひだつた。

「併し、そんなにまでして君が飼かんでも、何うにでもなつたんぢやないかね……僕に、も一度相談さへしてくれゝば……」

と、云つて、有田は燐寸に火をつけながら……

「君も胡座を……僕は一寸失敬するよ」

と、二十貫もありさうな巨軀を山のやうに崩して、薄い座布團の上に胡座をした。

「……」

和雄は、もう牛乳屋の商標の入つた袢纏は脱いでゐた。洗ひ晒してはあるけれど、縞ぽくはない紺がすりの袷を二枚重ねて、和雄は有田の前に、きちんと坐つてゐた。

六疊と三疊の狹い家だが、座敷の前には四坪ばかりの庭がつくられて、低い竹垣の前の方には、鬱々とした畑から高い立木を越して廣く展けた向ふの丘の上までも眺められ、郊外も、これは、また、一層、森の家とでも云ひたい感じがあつた。

「さうして、何時から此處に來たんだね?ちよつと、また、見違へさうな好い家だが……」

と、有田は絶えず煙草を燻らしながら、其處、此處と物珍らしげに見廻した。

「まだ、この間からなんです。丁度、留守番かた〴〵つて奴なんでー、安く貸してくれました……」

「さう、それは好かつた。呪ふ神あれば、救ふ神ありか、人間到る處青山ありか……時に君、今のはなしの仕事の方をやつてゐる氣はないかね、そりや、どうせ、初めから澤山の俸給は出しやしないとは思ふが、併し、僕の方で組んでゐるものと合せると、どうやら生活して行かれるだらう……そのうちには、また、方々に手蔓りが出來て來るだらう。如何に勞働は神聖なり、と、云つたつて、君の身體ぢや、とても堪へられまい。殊に此の寒いのに、朝早くから牛乳配達なんぞして、その傍ら、研究しやうつてんぢや、それは無謀と云ふ奴だ、ね、君、あの由井伯の處を出されたんだつても……」

と、有田は慈母の愛に充ちたやうな視線を彼に送つた。

彼も思はず、チラリと、ある心理に動かされて有田を見た。そして、頬の熱くなつて來るのを獨り感じた。

「ねえ、君が何も惡いんぢやないあの時の事件は、全く君には罪はないんだ。たゞ「浮舟」で醉つて伯爵の踊りに間に合はなかつた……と云ふんだが、あれを後から訊いてみると、あれもあの花村が君に惚たのが君の災難さ……それにしても、君にあの時あんな病氣が出さへしなければ、また、其處は伯爵夫人の取做しやら、みどり女史の匙加減で、何うにでもなつたんだらう……」と、僕は後になつて思つたんだがね。何にしろ、君が僕に何の斷りもなしで、雲がくれをやつゝけたんだから……」

前とは、まるで變つた親みを持つた言葉遣ひに、彼は一層申譯なさが沁々と味はされた。

「どうも、申譯ありません、あの時は全く貴方に合せる顏が無かつたもんでして……」

と、云ふなり彼は、前よりも一層恐縮ぶりを示した。

「いや、僕にあやまらんでもいゝが、もう過去のことは過去のことゝして、兎も角、今の勤め口の方は?」

「えゝ、僕で間に合ひますなら……然しいつも〳〵御厄介にばかりなつて、御恩返しもいつのことやらなんで……」

「いや、僕こそ、君に氣の毒だ。と思つてゐるへ、世の中は、何も眞正面から個體にやらなくつてもいゝんだ。殊に此の頃のやうに時代が、人間を支配してゐるやうになるとね」

有田は態う云ふと元氣よく笑つた。そして「ぢや、また」と云つて起ち上つた。

その時だつた。表の雨戸の方でカタリと音を立てるものがあつた。玄關に一通の手紙が投げ込まれてゐた。

新刊紹介

▲農村問題時報(九號)(定價廿錢 新潟市南濱町同通信社發行)
▲月刊撫順(八月號)(定價卅錢 撫順東七條通同社發行)
▲日支(八月號)(定價卅錢 東京麹町區飯田町三日支問題研究會發行)
▲交通と經濟(八月號)(定價四十錢 東京澁谷伊達町其社發行)
▲土木建築雜誌(八月號)(定價六十錢 東京神田錦町アーチ、シビル社發行)
▲商業世界(八月號) 小賣制度の將來(桐畑白醉)等(定價卅五錢 東京日本橋大傳馬町其社發行)
▲俳壇(八月號)(定價卅錢 東京麻布本村町其社發行)

滿日俳壇 募集規定

次回課題「立秋」「募詣」

「萩の花」▲句數無制限▲用紙半紙、各題別紙▲各紙に雅號氏名記入の事▲締切八月二十五日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲原稿送り先、東京市牛込區若松町八二鳥田青峰宛

若返り忠臣藏

小島政二郎氏作「新版義士銘々傳」は雜誌富士に連載中であるが大衆向讀物として頗る好評

愛棋家の福音 全國將棋大會開かる

昭和六年一月春場所打上げ後東京兩國國技館に於て名人關根金次郎師を始め、相棋界の最高幹部總出動の下に全國將棋大會を開催、會員の棋力を試し、段位認定證を無料贈呈す。

尙「將棋大全集」の豫約會員の優待景品總額一萬七千圓の大懸賞を附し、其他種々の特典あり。

「將棋大全集」は、全十六卷定跡篇六册、實戰篇十册、名人巨匠が責任執筆になり、將棋の歷史を網羅して永久に殘る金字塔である。會員特典及び內容に亘つては本全集內容見本に詳細發表してゐる。(發行所・東京神田一丁目誠文堂)